

わたしの まちづくり アンケート調査（一般）

調査報告書【速報版】

2024.03.15 時点

令和6（2024）年3月

安芸太田町

目次

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査実施方法	1
4	調査日程	1
5	回収結果	1
6	調査結果の表記	2
II	調査結果の概要（単純集計及び平成30（2018）年度調査との比較）	
1	回答者について	3
2	安芸太田町の暮らしと定住の意向について	6
3	安芸太田町で進めている施策の満足度・重要度について	11
4	長期総合計画（後期基本計画）策定以降の町の施策について	25
5	「安芸太田町の魅力」「まちづくりに活かしていくべき特色」などについて	26
6	安芸太田町の将来像について	28
III	調査結果の概要（属性別クロス集計）	34
1	回答者について	35
2	安芸太田町の暮らしと定住の意向について	37
3	安芸太田町で進めている施策の満足度・重要度について	44
4	長期総合計画（後期基本計画）策定以降の町の施策について	58
5	「安芸太田町の魅力」「まちづくりに活かしていくべき特色」などについて	70
6	安芸太田町の将来像について	74
資料	アンケート調査票	76

I 調査の概要

1 調査の目的

現在、安芸太田町では令和7（2025）年度以降の本町の新たなまちづくりの指針となる「第三次安芸太田町長期総合計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、安芸太田町の今後のまちづくりの基本方針を決めるとも大切な基礎資料とするため、町民の皆さまに、まちづくりへの評価や意向をおうかがいするものです。

2 調査対象

本町在住の19歳以上の一般住民2,500人（無作為抽出）。

3 調査実施方法

上記対象者への無記名アンケート調査方式（郵送、オンライン）。

4 調査日程

令和6（2024）年1月12日から令和6（2024）年1月29日。

5 回収結果

アンケート調査の回収結果は次の通りです。

図表 I - 1 回収結果

【総数】

①発送数 (件)	②有効発送数 (件)	③郵送回答数 (件)	④オンライン 回答数 (件)	⑤=③+④ 回答数合計 (件)	⑥=⑤/② 回答率 (%)
2,500	2,493	771	129	900	36.1

(注) 有効発送数は、発送数から宛所不明や転居等を除いた件数（以下同様）。

【地区別】

地区	①発送数 (件)	②有効発送 (件)	③回答数 (件)	④=③/② 回答率 (%)
加計	1,253	1,248	414	33.2
筒賀	345	344	117	34.0
戸河内	902	901	353	39.2
無回答	—	—	16	—
合計	2,500	2,493	900	36.1

図表Ⅱ－１ 回答者の属性（続き）

【年齢別】

年齢	①発送数 (件)	②有効発送 (件)	③回答数 (件)	④＝③/② 回答率(%)
19歳	25	24	1	4.2
20代	300	298	44	14.8
30代	225	225	70	31.1
40代	310	310	82	26.5
50代	360	360	104	28.9
60代	390	390	171	43.8
70代	465	464	243	52.4
80歳以上	425	422	174	41.2
無回答	—	—	11	—
合計	2,500	2,493	900	36.1

6 調査結果の表記

各回答の割合(%)は、小数点以下第2位を四捨五入して表記しています。このため、単数回答（選択肢から一つだけ選んで回答する方式）の設問であっても、各回答の割合(%)の合計が100%にならないことがあります。

また、複数回答（選択肢から複数を選んで回答できる方式）の設問の場合、各選択肢の回答割合(%)を、「各選択肢が選ばれた回数÷有効回答数×100」で示しています。このため、各選択肢の回答割合を合計したときに、100%を超えることがあります。

Ⅱ 調査結果の概要（単純集計及び平成30（2018）年度調査との比較）

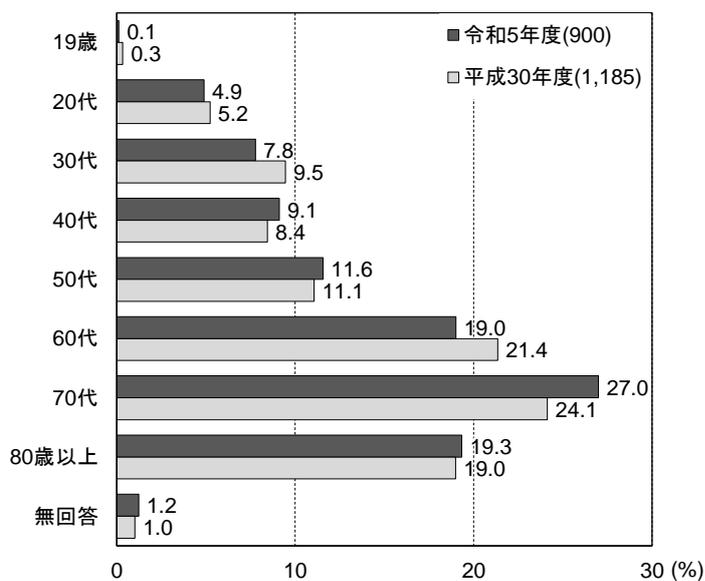
1 回答者について

(1)	年齢	(2)	性別	(3)	お住まいの地区	(4)	職業
-----	----	-----	----	-----	---------	-----	----

回答者の年齢、性別、居住地区、職業は次のとおりです。

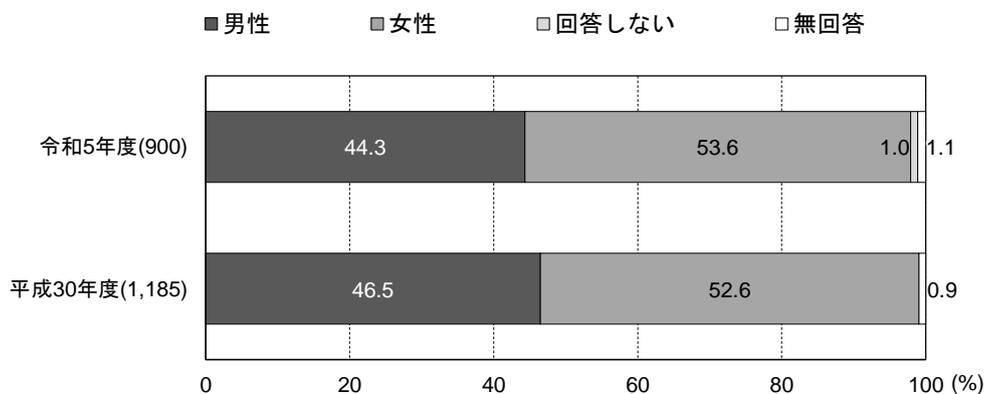
図表Ⅱ－1 回答者の属性

(1) 年齢

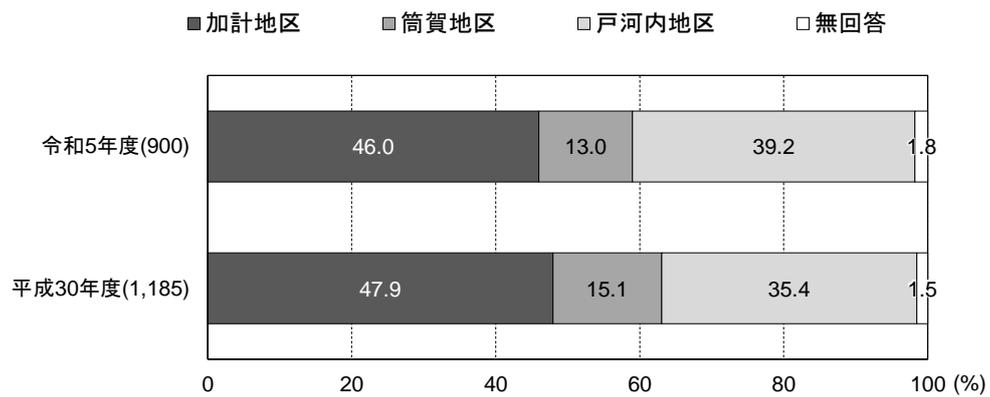


(注) カッコ内の数値は回答者数を示す（以下同様）。

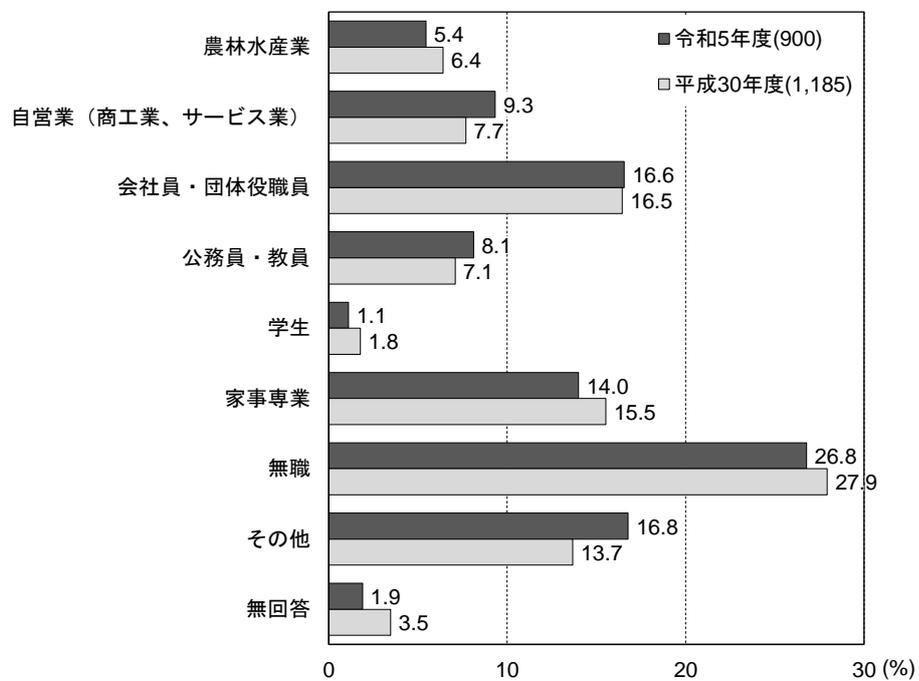
(2) 性別



(3) 居住地区



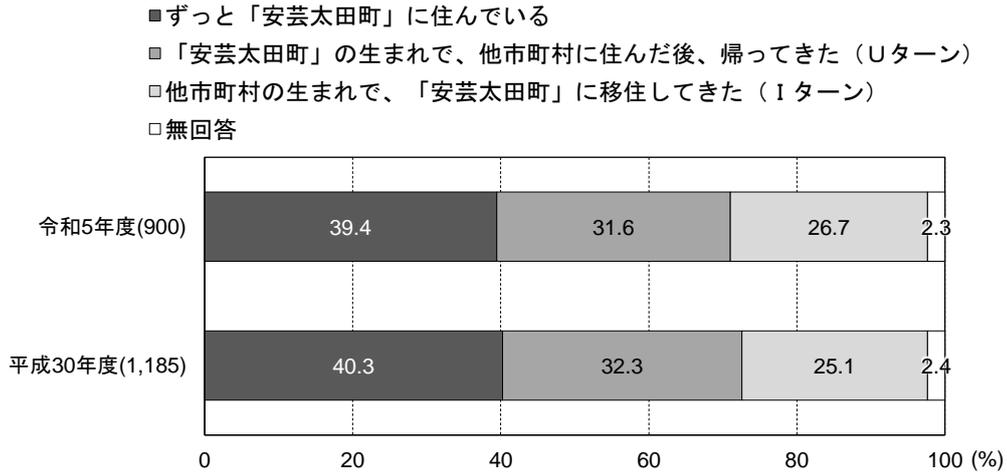
(4) 職業



(5) これまでの居住歴

「ずっと「安芸太田町」に住んでいる」が39.4%と最も高くなっています。
 また、「「安芸太田町」の生まれで、他市町村に住んだ後、帰ってきた（Uターン）」とあわせると、「安芸太田町」出身者が約70%を占めています。

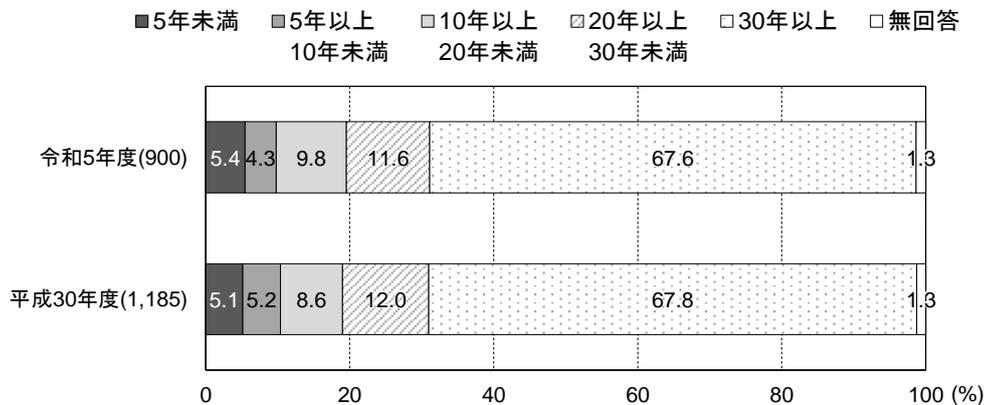
図表Ⅱ－2 居住歴



(6) 安芸太田町内での通算居住年数

「30年以上」が約70%となっています。回答者の年齢構成を反映しています。

図表Ⅱ－3 安芸太田町内での通算居住年数



2 安芸太田町の暮らしと定住の意向について

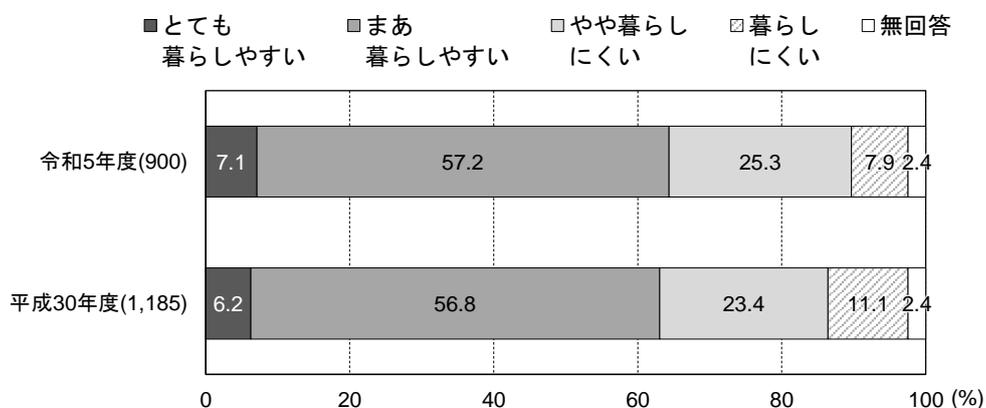
安芸太田町の暮らしと定住の意向についておたずねします。あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 安芸太田町は暮らしやすいですか。【単数回答】

「まあ暮らしやすい」が約60%と最も高くなっています。

また、『暮らしやすい』（「とても暮らしやすい」「まあ暮らしやすい」の合計）が『暮らしにくい』（「やや暮らしにくい」「暮らしにくい」の合計）を31ポイント上回っています。

図表Ⅱ－4 安芸太田町の暮らしやすさ

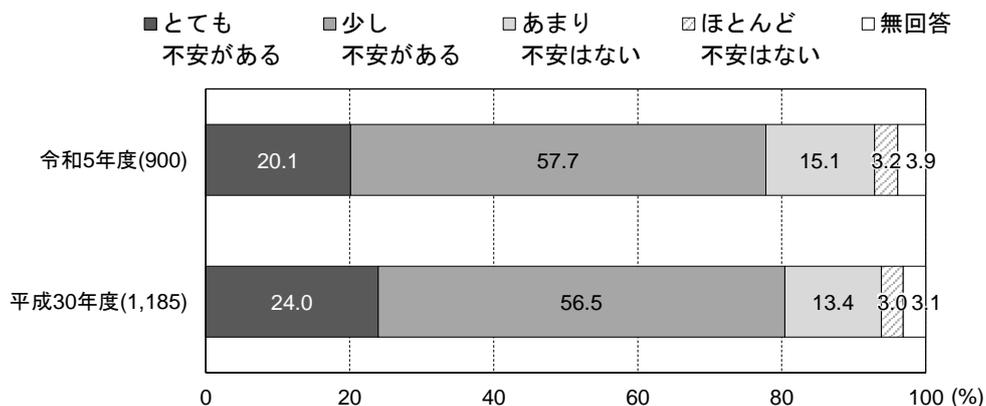


(2) 安芸太田町での暮らしについて、不安がありますか。【単数回答】

「少し不安がある」が約60%と最も高くなっています。

また、『不安がある』（「とても不安がある」「少し不安がある」の合計）が約80%を占めています。

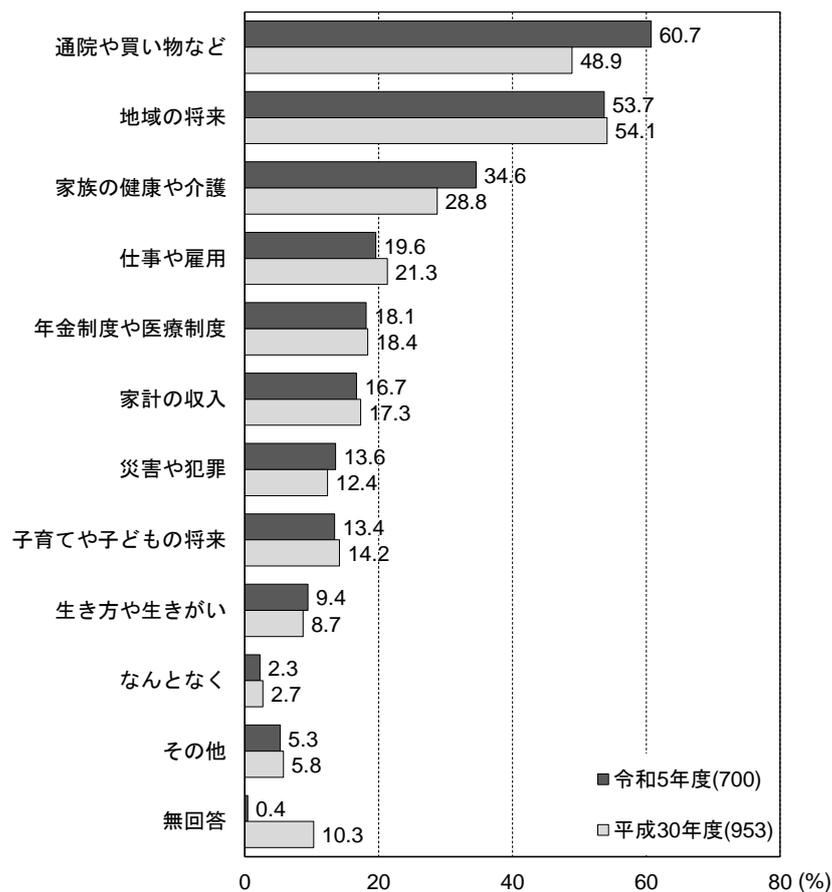
図表Ⅱ－5 安芸太田町での暮らしについての不安



(3)	<p>※(2)で「とても不安がある」「少し不安がある」と回答された方のみご回答ください。</p> <p>どのようなことに不安を感じますか。【複数回答、3つ以内】</p>
-----	--

「通院や買い物など」(60.7%)、「地域の将来」(53.7%)が50%以上と高くなっています。平成30年度調査と比較すると、「通院や買い物など」が大きく上昇しています。

図表Ⅱ-6 安芸太田町での暮らしで不安を感じること



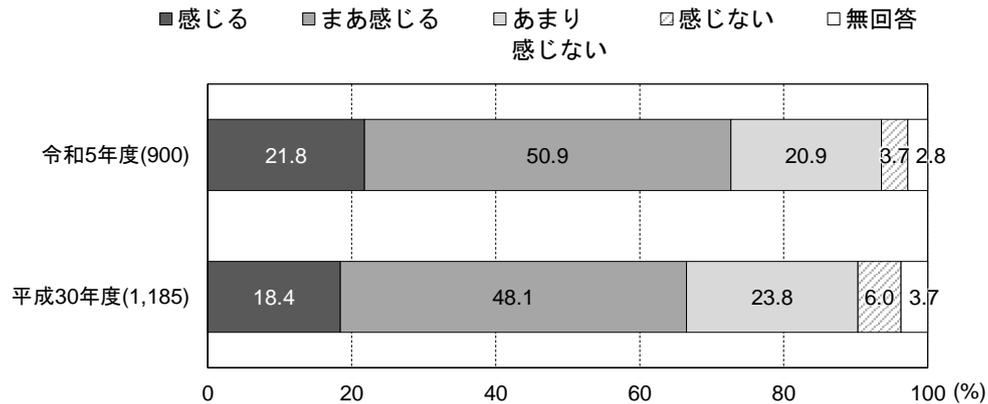
【その他回答（抜粋）】

内容	年代	性別	居住地区
空き家が傷んで行くこと。無縁墓が多くなっていくこと。	40代	男性	加計
自家用車を自分で使えなくなったり、自分が一人で動けなくなったときの生活の仕方が描けない。	60代	女性	筒賀
自身の健康	80歳以上	女性	戸河内

(4) 安芸太田町に誇りや愛着を感じますか。【単数回答】

「まあ感じる」が約50%と最も高くなっています。
 また、『感じる』（「感じる」「まあ感じる」の合計）が約70%を占めています。
 平成30年度調査と比較すると、『感じる』が上昇し、『感じない』が低下しています。

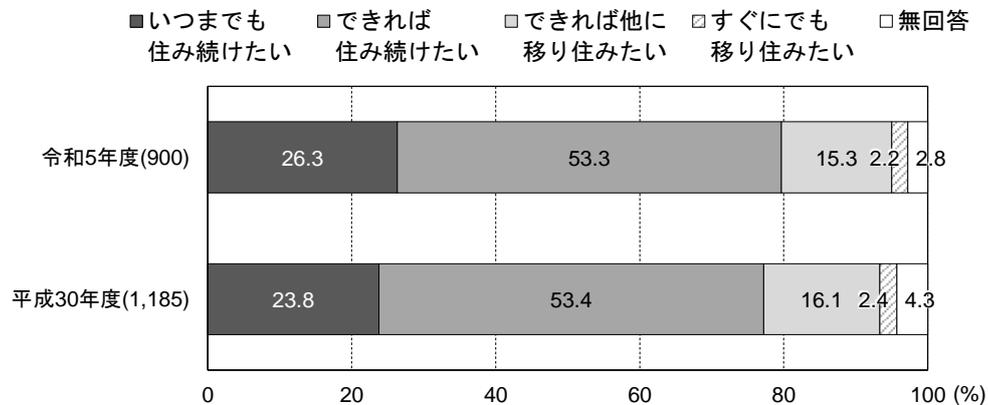
図表Ⅱ-7 安芸太田町に誇りや愛着を感じるかについて



(5) 安芸太田町に住み続けたいと思いますか。【単数回答】

「できれば住み続けたい」が約50%と最も高くなっています。
 また、『住み続けたい』（「いつまでも住み続けたい」「できれば住み続けたい」の合計）が約80%を占めています。

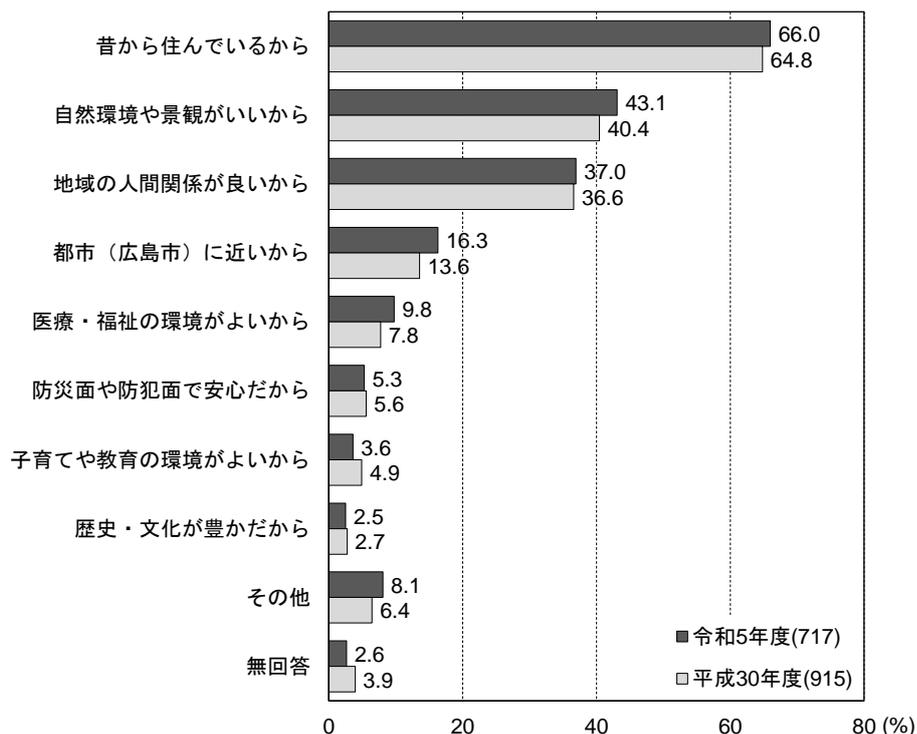
図表Ⅱ-8 安芸太田町に住み続けたいと思うかについて



(6)	<p>※(5)で「いつまでも住み続けたい」「できれば住み続けたい」と回答された方のみご回答ください。</p> <p>住み続けたい理由【複数回答、3つ以内】</p>
-----	---

「昔から住んでいるから」が66.0%と顕著に高くなっています。次いで「自然環境や景観がいいから」(43.1%)、「地域の人間関係が良いから」(37.0%)となっています。

図表Ⅱ－9 安芸太田町に住み続けたい理由



【その他回答（抜粋）】

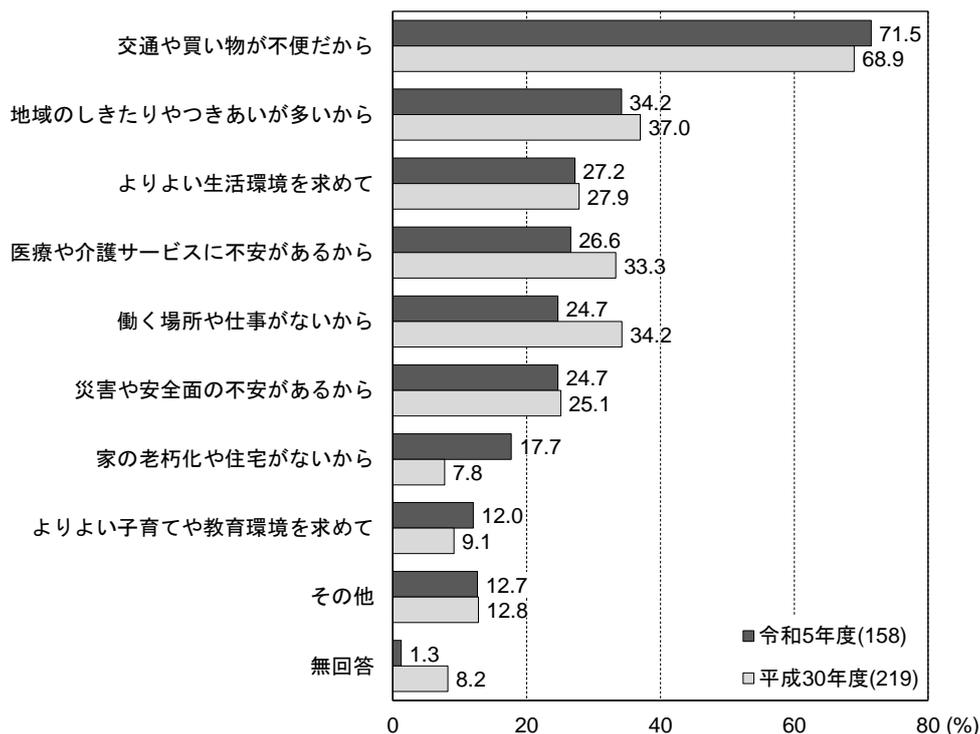
内容	年代	性別	居住地区
先祖からの土地田畑墓があるため	20代	男性	加計
永住するつもりで嫁いできた為。	60代	女性	筒賀
他に行く当てがない	80歳以上	男性	戸河内

(7)	<p>※(5)で「できれば他に移り住みたい」「すぐにでも他に移り住みたい」と回答された方のみご回答ください。</p> <p>他に移りたい理由【複数回答、3つ以内】</p>
-----	---

「交通や買い物が不便だから」が71.5%と顕著に高くなっています。次いで「地域のしきたりやつきあいが多いから」(34.2%)となっています。

平成30年度調査と比較すると、「家の老朽化や住宅がないから」が大きく上昇しています。

図表Ⅱ－10 他に移りたい理由



【その他回答（抜粋）】

内容	年代	性別	居住地区
補助制度に不満があるから。	20代	男性	加計
県内でも特に夏暑く冬寒いから光熱費がかかる。	40代	男性	加計
寒さが厳しい。除雪が大変で体にこたえる（81歳で独居）。	80歳以上	女性	戸河内

3 安芸太田町で進めている施策の満足度・重要度について

安芸太田町で進めている施策（11分野 53項目）について、現在の満足度と今後の重要度をおたずねします。「現在の満足度」と「今後の重要度」について、あなたの意見に近いものを、それぞれ1つ選んで○をつけてください。【単数回答】
 ※各項目のことがよく分からない場合は空欄のままで差し支えありません。

安芸太田町で進めている次の施策（11分野 53項目）について、項目別にみた現在の満足度と、今後の重要度を把握しました。

図表Ⅱ－１１ 安芸太田町で進めている施策（11分野 53項目）

分野	項目
(1) 産業の振興に関する事 こと	①農林水産業振興の取組み
	②商工業活性化の取組み
	③観光振興の取組み
	④企業立地・雇用対策の取組み
	⑤起業支援の取組み
(2) 防災や安全対策に関する こと	①災害対策の取組み（砂防等公共事業）
	②災害対策の取組み（情報発信・対策本部体制等）
	③協働・共助の地域防災体制の取組み
	④避難環境の充実
	⑤救急・消防体制の現状
	⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み
(3) 生活環境に関する事 こと	①道路・橋・河川護岸等の整備
	②道路・橋・河川護岸等の維持管理
	③計画的な土地利用による住環境の整備
	④上下水道の整備・維持管理
	⑤空き家の老朽化対策の取組み
	⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備
	⑦情報通信網（光ファイバー、携帯電話）の整備
	⑧利便性の高い公共交通の整備
(4) 環境対策や自然環境に 関すること	①自然環境の保全
	②里山の景観整備
	③自然エネルギーの活用
	④有害鳥獣対策の取組み
(5) 生涯学習や歴史・文化に 関すること	①生涯学習・人材育成の取組み
	②社会教育施設・図書館の充実
	③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み
	④スポーツ振興への取組み
	⑤人権教育・人権啓発活動の取組み
(6) I・Uターンに関する事 こと	①住宅の新築・改修に対する支援
	②若者の定住団地・住宅の整備
	③就労・通勤の支援

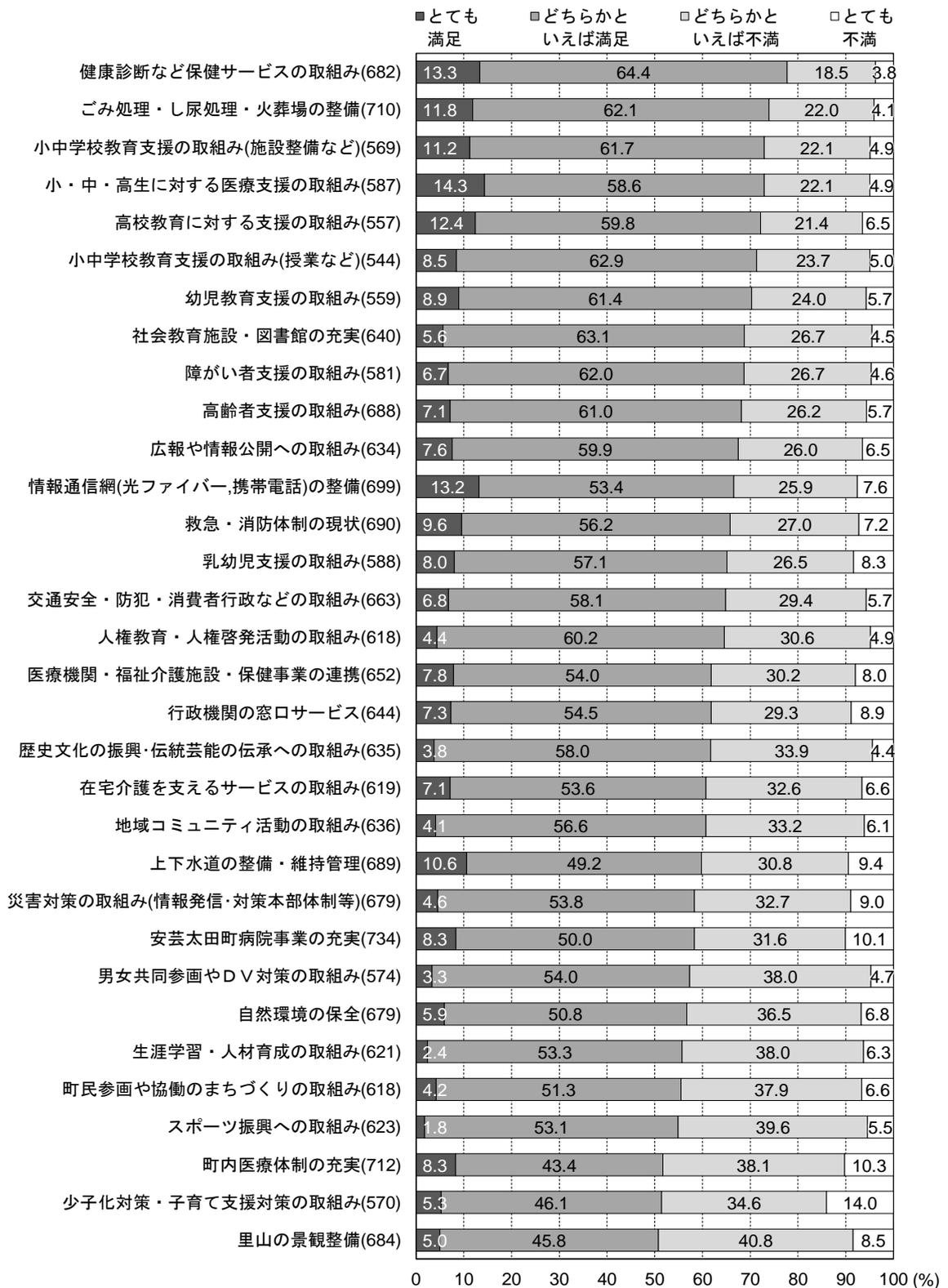
図表Ⅱ－１１ 安芸太田町で進めている施策（11分野53項目）（続き）

分野	項目
(7) 地域コミュニティに関する こと	①町民参画や協働のまちづくりの取組み
	②地域コミュニティ活動の取組み
	③男女共同参画やDV対策の取組み
(8) 健康・福祉に関する こと	①高齢者支援の取組み
	②乳幼児支援の取組み
	③小・中・高生に対する医療支援の取組み
	④障がい者支援の取組み
	⑤在宅介護を支えるサービスの取組み
	⑥健康診断など保健サービスの取組み
(9) 医療・病院に関する こと	①町内医療体制の充実
	②安芸太田町病院事業の充実
	③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携
(10) 学校教育・子育て支援に 関すること	①幼児教育支援の取組み
	②小中学校教育支援の取組み（施設整備など）
	③小中学校教育支援の取組み（②以外（授業など））
	④少子化対策・子育て支援対策の取組み
	⑤高校教育に対する支援の取組み
(11) 行財政運営に関する こと	①行政改革への取組み
	②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証
	③行政借金残高の減少への取組み
	④広報や情報公開への取組み
	⑤行政機関の窓口サービス

① 現在の満足度の評価

53項目中32項目で、『満足』（「とても満足」「どちらかといえば満足」の合計）が『不満』（「どちらかといえば不満」「とても不満」の合計）を上回っています。特に、「健康診断など保健サービスの取組み」は『満足』が約80%と最も高くなっています。また、「小・中・高生に対する医療支援の取組み」を始めとして、7項目で「とても満足」が10%を超えています。

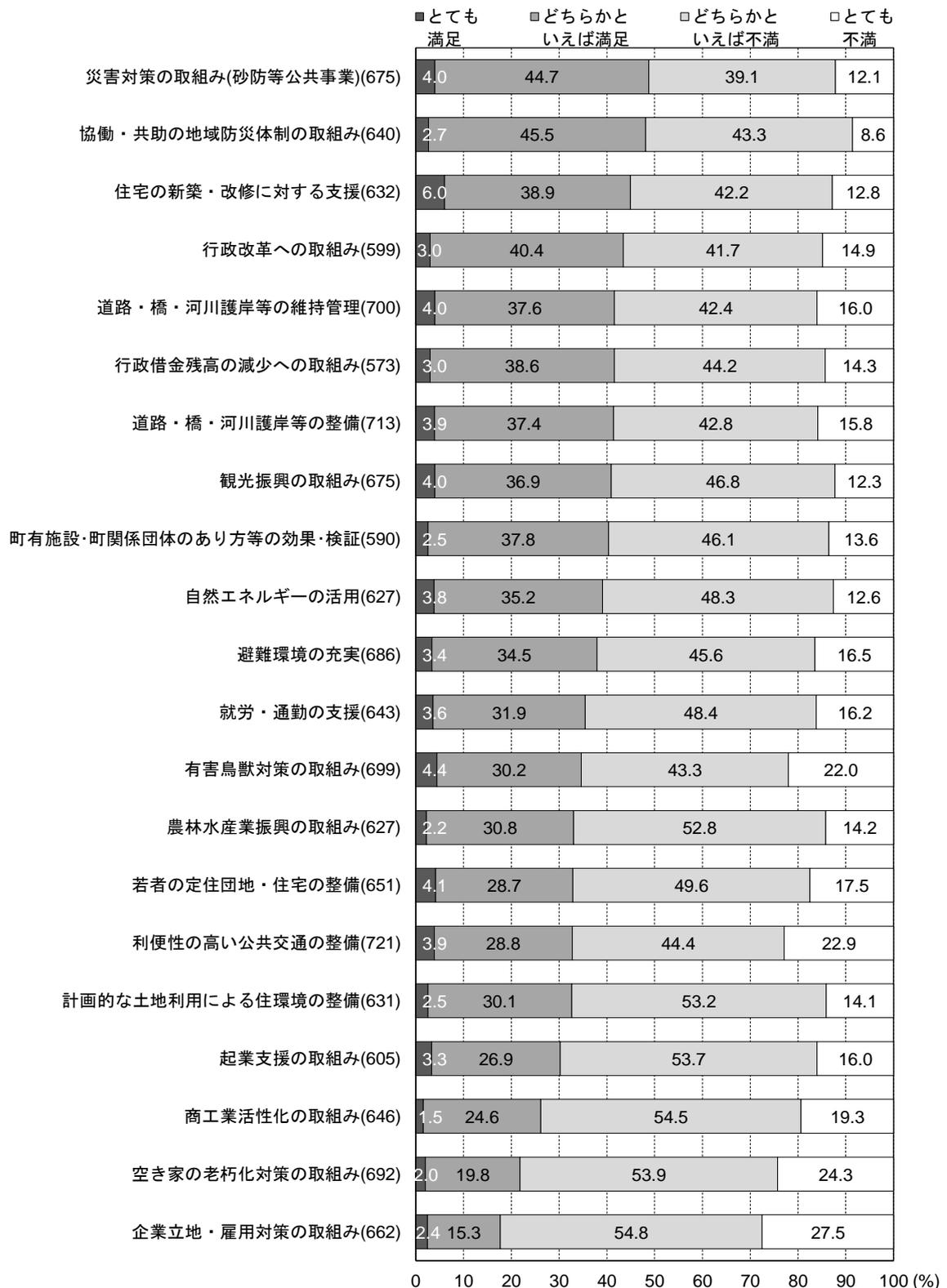
図表Ⅱ－１２ 安芸太田町で進めている施策の現在の満足度の評価（『満足』50%以上）
（令和5年度）



0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 (%)

一方で、53項目中21項目では、『満足』が『不満』を下回っています。特に、「企業立地・雇用対策の取組み」は『満足』が20%未満と最も低くなっています。また、「企業立地・雇用対策の取組み」をはじめとして、4項目で「とても不満」が20%を超えています。

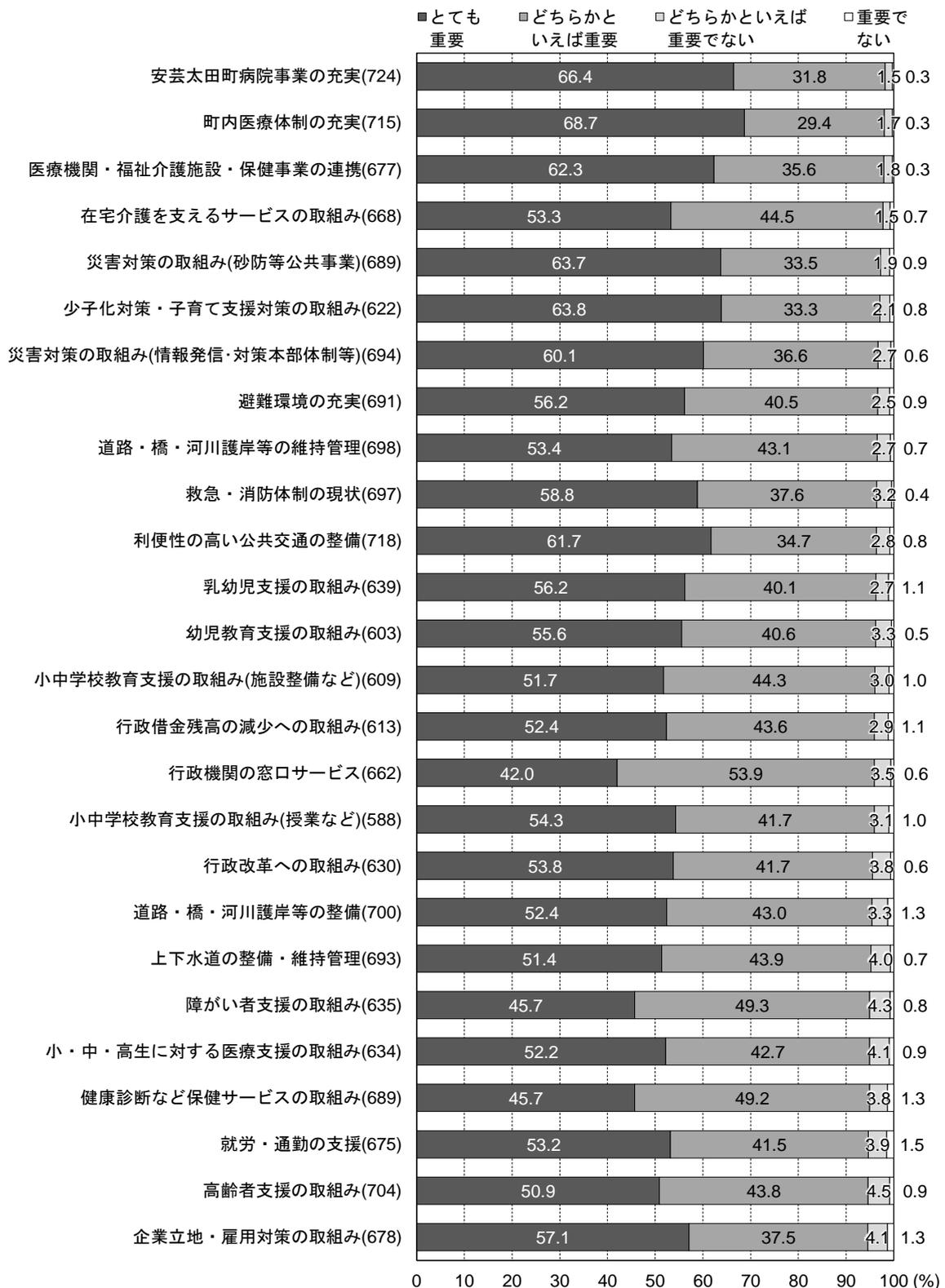
図表Ⅱ－13 安芸太田町で進めている施策の現在の満足度の評価（『満足』50%未満）
（令和5年度）



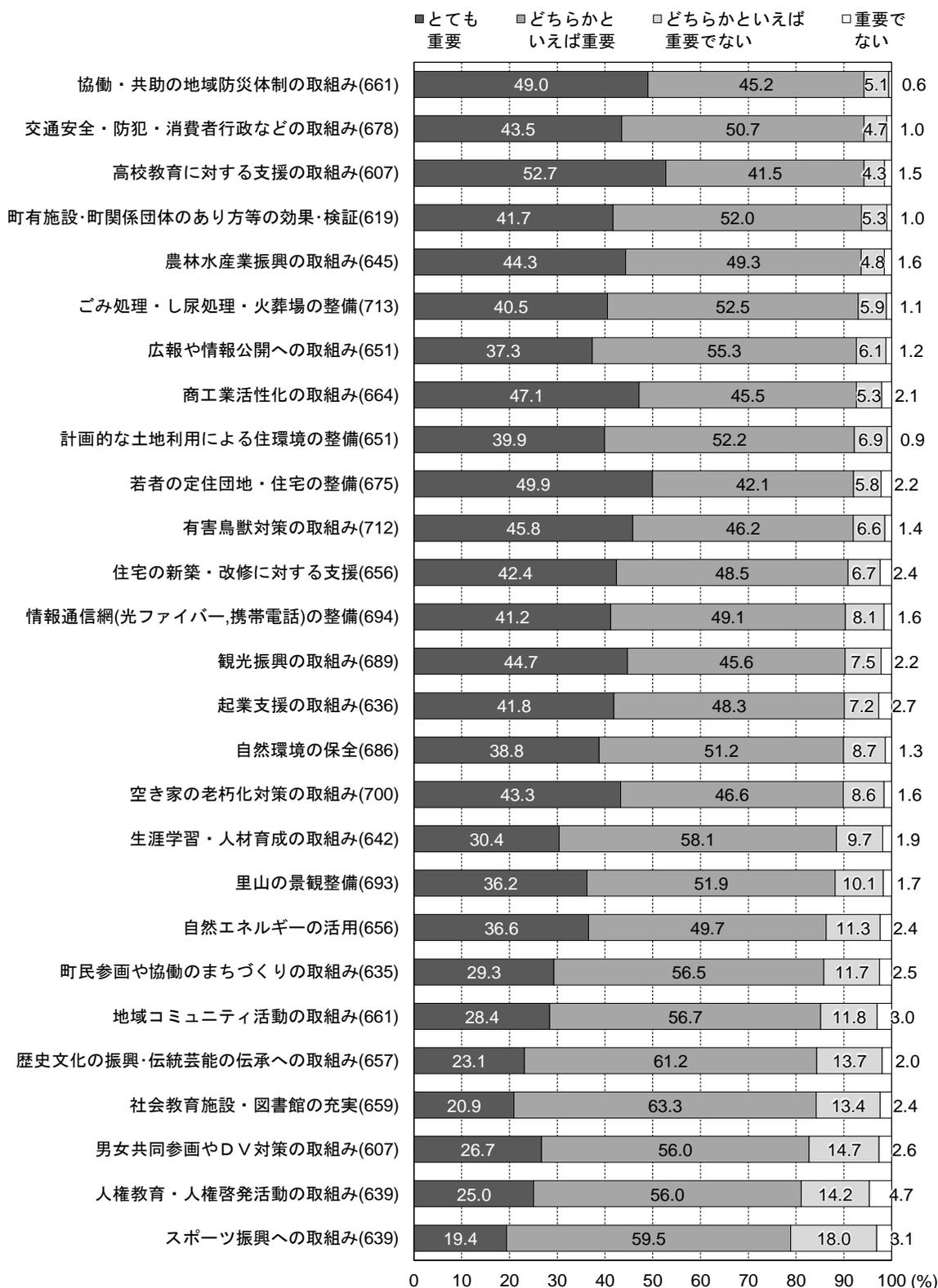
② 今後の重要度の評価

53項目中52項目で『重要』（「とても重要」「どちらかといえば重要」の合計）が80%を超えています。特に、「町内医療体制の充実」「安芸太田町病院事業の充実」は「とても重要」が約70%と高くなっています。

図表Ⅱ－14 安芸太田町で進めている施策の今後の重要度の評価（26／53項目）
（令和5年度）



図表Ⅱ－１４ 安芸太田町で進めている施策の今後の重要度の評価（続き 27／53 項目）
（令和５年度）



③ 満足度スコア順位と重要度スコア順位

安芸太田町で進めている施策（11分野 53項目）について、町民からの評価の高低をわかりやすく比較するため、回答内容を次のように点数（スコア）化しました。

満足度スコア

$$= \frac{(\text{とても満足}) \times 10 + (\text{どちらかといえば満足}) \times 5 + (\text{どちらかといえば不満}) \times (-5) + (\text{とても不満}) \times (-10)}{(\text{回答者総数} - \text{無回答})}$$

重要度スコア

$$= \frac{(\text{とても重要}) \times 10 + (\text{どちらかといえば重要}) \times 5 + (\text{どちらかといえば重要でない}) \times (-5) + (\text{重要でない}) \times (-10)}{(\text{回答者総数} - \text{無回答})}$$

【満足度スコア順位】

次ページの図表Ⅱ－15をみると、「(8) ⑥健康診断など保健サービスの取組み」(1位)、「(8) ③小・中・高生に対する医療支援の取組み」(3位)など、分野「(8) 健康・福祉に関すること」の項目が上位に位置しています。また、「(10) 学校教育・子育て支援に関すること」の「④少子化対策・子育て支援対策の取組み」を除く項目が上位10位に含まれています。

一方で、「(1) 産業の振興に関すること」の項目は下位に位置しています。

【重要度スコア順位】

次々ページの図表Ⅱ－16をみると、分野「(9) 医療・病院に関すること」の項目が上位3つを占めています。また、「(2) 防災や安全対策に関すること」の多くの項目が上位に位置しています。

一方で、「(5) 生涯学習や歴史・文化に関すること」「(7) 地域コミュニティに関すること」の項目は下位に位置しています。

図表Ⅱ－１５ 安芸太田町で進めている施策の現在の満足度スコア順位

順位		項目		満足度スコア			
令和5年度	平成30年度			令和5年度	平成30年度	差	
1	2	(8)	⑥	健康診断など保健サービスの取組み	3.25	2.12	1.13
2	1	(3)	⑥	ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備	2.78	2.68	0.10
3	4	(8)	③	小・中・高生に対する医療支援の取組み	2.76	1.89	0.87
4	7	(10)	②	小中学校教育支援の取組み(施設整備など)	2.61	1.28	1.33
5	15	(10)	⑤	高校教育に対する支援の取組み	2.51	0.71	1.80
6	9	(10)	③	小中学校教育支援の取組み(授業など)	2.31	1.24	1.06
7	8	(10)	①	幼児教育支援の取組み	2.19	1.27	0.93
8	17	(8)	④	障がい者支援の取組み	1.97	0.39	1.59
9	3	(3)	⑦	情報通信網(光ファイバー、携帯電話)の整備	1.93	2.02	-0.09
10	5	(5)	②	社会教育施設・図書館の充実	1.93	1.47	0.46
11	16	(8)	①	高齢者支援の取組み	1.89	0.71	1.18
12	19	(11)	④	広報や情報公開への取組み	1.81	0.12	1.69
13	6	(2)	⑤	救急・消防体制の現状	1.70	1.32	0.38
14	11	(2)	⑥	交通安全・防犯・消費者行政などの取組み	1.54	1.02	0.52
15	10	(8)	②	乳幼児支援の取組み	1.50	1.23	0.27
16	14	(5)	⑤	人権教育・人権啓発活動の取組み	1.43	0.72	0.71
17	26	(9)	③	医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携	1.17	-0.27	1.44
18	12	(5)	③	歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み	1.14	0.93	0.21
19	21	(11)	⑤	行政機関の窓口サービス	1.10	-0.01	1.12
20	23	(8)	⑤	在宅介護を支えるサービスの取組み	1.10	-0.14	1.24
21	13	(3)	④	上下水道の整備・維持管理	1.04	0.86	0.18
22	25	(7)	②	地域コミュニティ活動の取組み	0.97	-0.27	1.23
23	18	(9)	②	安芸太田町病院事業の充実	0.74	0.26	0.48
24	29	(7)	③	男女共同参画やDV対策の取組み	0.66	-0.69	1.35
25	22	(4)	①	自然環境の保全	0.63	-0.12	0.74
26	24	(2)	②	災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等)	0.61	-0.21	0.82
27	30	(7)	①	町民参画や協働のまちづくりの取組み	0.43	-0.77	1.20
28	27	(5)	①	生涯学習・人材育成の取組み	0.38	-0.44	0.81
29	20	(5)	④	スポーツ振興への取組み	0.30	0.02	0.29
30	28	(9)	①	町内医療体制の充実	0.07	-0.48	0.55
31	31	(4)	②	里山の景観整備	-0.10	-0.85	0.75
32	32	(10)	④	少子化対策・子育て支援対策の取組み	-0.30	-1.09	0.80
33	33	(2)	③	協働・共助の地域防災体制の取組み	-0.48	-1.16	0.68
34	36	(2)	①	災害対策の取組み(砂防等公共事業)	-0.53	-1.98	1.45
35	34	(6)	①	住宅の新築・改修に対する支援	-0.85	-1.44	0.59
36	43	(11)	①	行政改革への取組み	-1.25	-3.25	1.99
37	40	(1)	③	観光振興の取組み	-1.33	-2.88	1.55
38	45	(11)	③	行政借金残高の減少への取組み	-1.41	-3.34	1.93
39	38	(3)	②	道路・橋・河川護岸等の維持管理	-1.44	-2.16	0.72
40	35	(3)	①	道路・橋・河川護岸等の整備	-1.46	-1.78	0.32
41	44	(11)	②	町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証	-1.52	-3.34	1.82
42	37	(4)	③	自然エネルギーの活用	-1.53	-2.08	0.55
43	39	(2)	④	避難環境の充実	-1.87	-2.57	0.70
44	48	(6)	③	就労・通勤の支援	-2.08	-3.72	1.63
45	47	(1)	①	農林水産業振興の取組み	-2.30	-3.59	1.30
46	42	(3)	③	計画的な土地利用による住環境の整備	-2.31	-3.23	0.92
47	41	(6)	②	若者の定住団地・住宅の整備	-2.38	-3.03	0.65
48	46	(4)	④	有害鳥獣対策の取組み	-2.42	-3.37	0.96
49	50	(1)	⑤	起業支援の取組み	-2.61	-3.88	1.27
50	49	(3)	⑧	利便性の高い公共交通の整備	-2.68	-3.72	1.04
51	51	(1)	②	商工業活性化の取組み	-3.27	-4.44	1.17
52	52	(3)	⑤	空き家の老朽化対策の取組み	-3.93	-4.86	0.93
53	53	(1)	④	企業立地・雇用対策の取組み	-4.49	-5.55	1.06

図表Ⅱ－１６ 安芸太田町で進めている施策の将来の重要度スコア順位

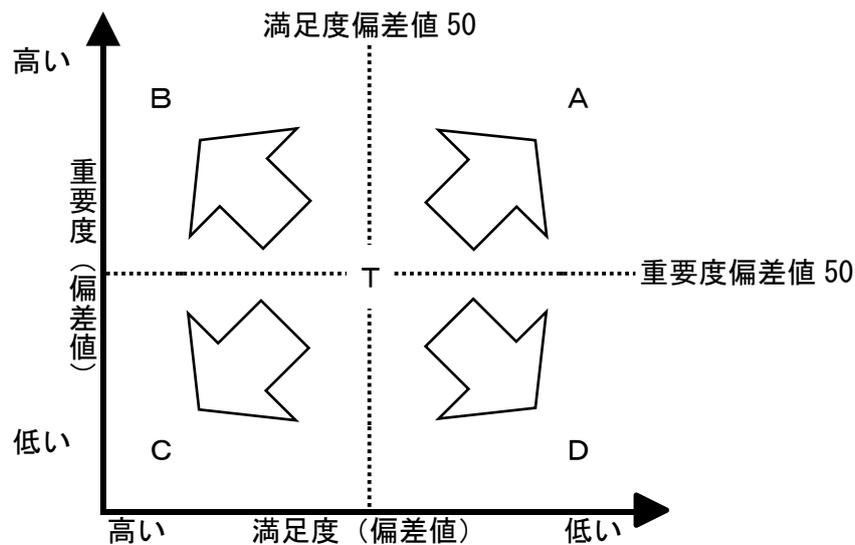
順位		項目		満足度スコア		
令和5年度	平成30年度			令和5年度	平成30年度	差
1	1	(9)	① 町内医療体制の充実	8.22	8.16	0.07
2	3	(9)	② 安芸太田町病院事業の充実	8.13	8.01	0.12
3	6	(9)	③ 医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携	7.90	7.84	0.06
4	2	(2)	① 災害対策の取組み(砂防等公共事業)	7.87	8.07	-0.20
5	9	(10)	④ 少子化対策・子育て支援対策の取組み	7.86	7.63	0.23
6	12	(3)	⑧ 利便性の高い公共交通の整備	7.68	7.47	0.21
7	4	(2)	② 災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等)	7.64	7.99	-0.35
8	7	(2)	⑤ 救急・消防体制の現状	7.56	7.72	-0.16
9	5	(2)	④ 避難環境の充実	7.43	7.90	-0.47
10	8	(8)	⑤ 在宅介護を支えるサービスの取組み	7.40	7.66	-0.26
11	10	(8)	② 乳幼児支援の取組み	7.38	7.58	-0.20
12	18	(10)	① 幼児教育支援の取組み	7.37	7.18	0.19
13	16	(3)	② 道路・橋・河川護岸等の維持管理	7.29	7.38	-0.08
14	17	(10)	③ 小中学校教育支援の取組み(授業など)	7.25	7.24	0.01
15	13	(1)	④ 企業立地・雇用対策の取組み	7.24	7.43	-0.19
16	11	(11)	① 行政改革への取組み	7.21	7.52	-0.30
17	15	(11)	③ 行政借金残高の減少への取組み	7.15	7.41	-0.25
18	24	(10)	② 小中学校教育支援の取組み(施設整備など)	7.14	6.97	0.17
19	19	(3)	① 道路・橋・河川護岸等の整備	7.10	7.15	-0.05
20	25	(8)	③ 小・中・高生に対する医療支援の取組み	7.06	6.93	0.13
21	28	(3)	④ 上下水道の整備・維持管理	7.06	6.83	0.23
22	22	(6)	③ 就労・通勤の支援	7.05	7.11	-0.06
23	23	(10)	⑤ 高校教育に対する支援の取組み	6.99	7.04	-0.06
24	14	(8)	① 高齢者支援の取組み	6.96	7.43	-0.47
25	21	(2)	③ 協働・共助の地域防災体制の取組み	6.85	7.14	-0.29
26	20	(8)	④ 障がい者支援の取組み	6.74	7.14	-0.40
27	27	(8)	⑥ 健康診断など保健サービスの取組み	6.71	6.92	-0.21
28	30	(11)	⑤ 行政機関の窓口サービス	6.66	6.67	-0.01
29	34	(6)	② 若者の定住団地・住宅の整備	6.59	6.55	0.04
30	31	(2)	⑥ 交通安全・防犯・消費者行政などの取組み	6.55	6.63	-0.08
31	33	(1)	② 商工業活性化の取組み	6.51	6.55	-0.04
32	32	(1)	① 農林水産業振興の取組み	6.50	6.62	-0.12
33	26	(4)	④ 有害鳥獣対策の取組み	6.42	6.92	-0.50
34	29	(11)	② 町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証	6.41	6.78	-0.37
35	42	(3)	⑥ ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備	6.27	5.95	0.32
36	40	(3)	③ 計画的な土地利用による住環境の整備	6.17	6.07	0.10
37	35	(1)	③ 観光振興の取組み	6.15	6.40	-0.24
38	43	(6)	① 住宅の新築・改修に対する支援	6.08	5.72	0.36
39	37	(3)	⑤ 空き家の老朽化対策の取組み	6.07	6.37	-0.30
40	38	(11)	④ 広報や情報公開への取組み	6.07	6.23	-0.16
41	47	(3)	⑦ 情報通信網(光ファイバー、携帯電話)の整備	6.02	5.11	0.90
42	39	(1)	⑤ 起業支援の取組み	5.97	6.23	-0.26
43	36	(4)	① 自然環境の保全	5.87	6.37	-0.51
44	41	(4)	② 里山の景観整備	5.54	5.95	-0.41
45	48	(4)	③ 自然エネルギーの活用	5.34	5.02	0.31
46	44	(5)	① 生涯学習・人材育成の取組み	5.27	5.50	-0.23
47	46	(7)	① 町民参画や協働のまちづくりの取組み	4.92	5.32	-0.40
48	45	(7)	② 地域コミュニティ活動の取組み	4.79	5.36	-0.57
49	50	(5)	③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み	4.49	4.73	-0.24
50	49	(7)	③ 男女共同参画やDV対策の取組み	4.47	4.77	-0.30
51	51	(5)	② 社会教育施設・図書館の充実	4.35	4.39	-0.04
52	52	(5)	⑤ 人権教育・人権啓発活動の取組み	4.12	4.23	-0.11
53	53	(5)	④ スポーツ振興への取組み	3.70	4.13	-0.42

④ 満足度と重要度の相関関係

安芸太田町で進めている施策（11分野 53項目）について、町民からの評価の位置づけを把握するため、横軸に現在の満足度（偏差値）、縦軸に今後の重要度（偏差値）を設定した相関図を作成しました。

ここでは、重要度スコアと満足度スコアを比較しやすくするため、それぞれを偏差値に変換しています。「偏差値 50＝平均点」を意味します。

図表Ⅱ－17 施策の現在の満足度と今後の重要度による相関図



相関図上に表示される各施策の位置は、満足度と重要度の偏差値 50 を示す点（T）から右上（A）、左上（B）、左下（C）、右下（D）の矢印の4方向に進むにつれて、以下のよう傾向を示しています。

A. 重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

今後の重要度は高いが、現在の満足度が相対的に低く、重点化や抜本的な見直しなども含め、満足度を高める必要のある領域。

B. 重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

今後の重要度も現在の満足度も高く、満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

C. 重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

今後の重要度は低いものの、現在の満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あり方を含めて見直すべき必要のある領域。

D. 重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

今後の重要度も現在の満足度も低く、目的やニーズを再認識するとともに、あり方や進め方そのものをあらためて見直す必要のある領域。

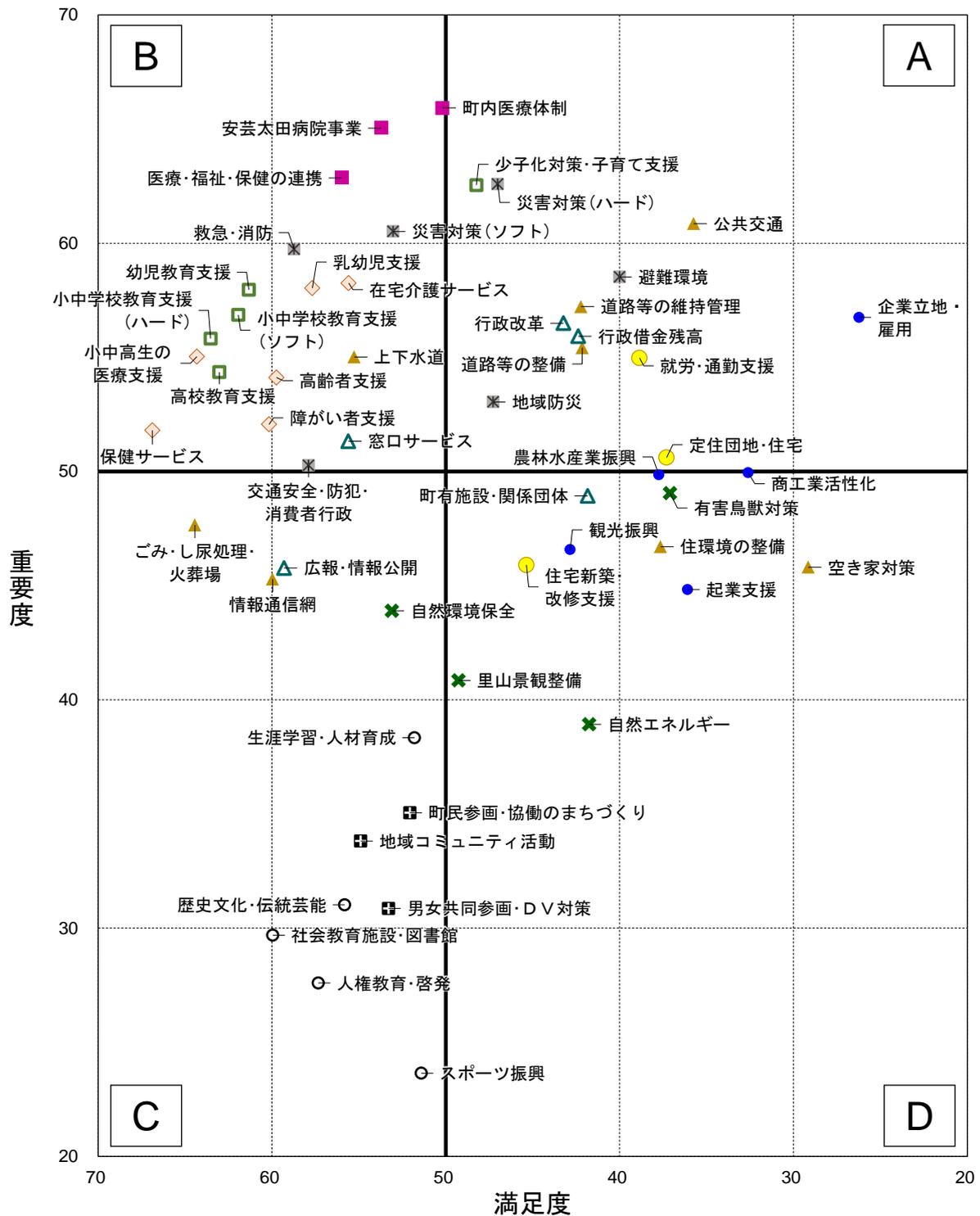
相関図上では、施策（11分野53項目）を次のように表記しています。

図表Ⅱ－18 相関図上での施策の表記

分野	項目	相関図上での表記
(1) 産業の振興に関すること	① 農林水産業振興の取組み	農林水産業振興
	② 商工業活性化の取組み	商工業活性化
	③ 観光振興の取組み	観光振興
	④ 企業立地・雇用対策の取組み	企業立地・雇用
	⑤ 起業支援の取組み	起業支援
(2) 防災や安全対策に関すること	① 災害対策の取組み(砂防等公共事業)	災害対策(ハード)
	② 災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等)	災害対策(ソフト)
	③ 協働・共助の地域防災体制の取組み	地域防災
	④ 避難環境の充実	避難環境
	⑤ 救急・消防体制の現状	救急・消防
	⑥ 交通安全・防犯・消費者行政などの取組み	交通安全・防犯・消費者行政
(3) 生活環境に関すること	① 道路・橋・河川護岸等の整備	道路等の整備
	② 道路・橋・河川護岸等の維持管理	道路等の維持管理
	③ 計画的な土地利用による住環境の整備	住環境の整備
	④ 上下水道の整備・維持管理	上下水道
	⑤ 空き家の老朽化対策の取組み	空き家対策
	⑥ ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備	ごみ・し尿処理・火葬場
	⑦ 情報通信網(光ファイバー、携帯電話)の整備	情報通信網
	⑧ 利便性の高い公共交通の整備	公共交通
(4) 環境対策や自然環境に関すること	① 自然環境の保全	自然環境保全
	② 里山の景観整備	里山景観整備
	③ 自然エネルギーの活用	自然エネルギー
	④ 有害鳥獣対策の取組み	有害鳥獣対策
(5) 生涯学習や歴史・文化に関すること	① 生涯学習・人材育成の取組み	生涯学習・人材育成
	② 社会教育施設・図書館の充実	社会教育施設・図書館
	③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み	歴史文化・伝統芸能
	④ スポーツ振興への取組み	スポーツ振興
	⑤ 人権教育・人権啓発活動の取組み	人権教育・啓発
(6) I・Uターンに関すること	① 住宅の新築・改修に対する支援	住宅新築・改修支援
	② 若者の定住団地・住宅の整備	定住団地・住宅
	③ 就労・通勤の支援	就労・通勤支援
(7) 地域コミュニティに関すること	① 町民参画や協働のまちづくりの取組み	町民参画・協働のまちづくり
	② 地域コミュニティ活動の取組み	地域コミュニティ活動
	③ 男女共同参画やDV対策の取組み	男女共同参画・DV対策
(8) 健康・福祉に関すること	① 高齢者支援の取組み	高齢者支援
	② 乳幼児支援の取組み	乳幼児支援
	③ 小・中・高生に対する医療支援の取組み	小中高生の医療支援
	④ 障がい者支援の取組み	障がい者支援
	⑤ 在宅介護を支えるサービスの取組み	在宅介護サービス
	⑥ 健康診断など保健サービスの取組み	保健サービス
(9) 医療・病院に関すること	① 町内医療体制の充実	町内医療体制
	② 安芸太田町病院事業の充実	安芸太田病院事業
	③ 医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携	医療・福祉・保健の連携
(10) 学校教育・子育て支援に関すること	① 幼児教育支援の取組み	幼児教育支援
	② 小中学校教育支援の取組み(施設整備など)	小中学校教育支援(ハード)
	③ 小中学校教育支援の取組み(授業など)	小中学校教育支援(ソフト)
	④ 少子化対策・子育て支援対策の取組み	少子化対策・子育て支援
	⑤ 高校教育に対する支援の取組み	高校教育支援
(11) 行財政運営に関すること	① 行政改革への取組み	行政改革
	② 町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証	町有施設・関係団体
	③ 行政借金残高の減少への取組み	行政借金残高
	④ 広報や情報公開への取組み	広報・情報公開
	⑤ 行政機関の窓口サービス	窓口サービス

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）12項目、B領域（現状維持領域）18項目、C領域（現状維持・見直し領域）12項目、D領域（改善・見直し領域）11項目となりました。

図表Ⅱ－19 満足度・重要度の相関図（令和5年度）



A領域では、『企業立地・雇用』は重要度が高いものの、満足度が全項目で最低となっていることが際立っています。また、分野「(2) 防災や安全対策に関すること」「(3) 生活環境に関すること」の項目が多く含まれています。

B領域では、『町内医療体制』の重要度が全項目で最高であるものの、満足度がやや低くなっていることが見受けられます。また、分野「(8) 健康・福祉に関すること」の全項目が含まれるほか、「(10) 学校教育・子育て支援に関すること」の多くの項目が含まれます。

C領域には、分野「(5) 生涯学習や歴史・文化に関すること」「(7) 地域コミュニティに関すること」の全項目が含まれます。

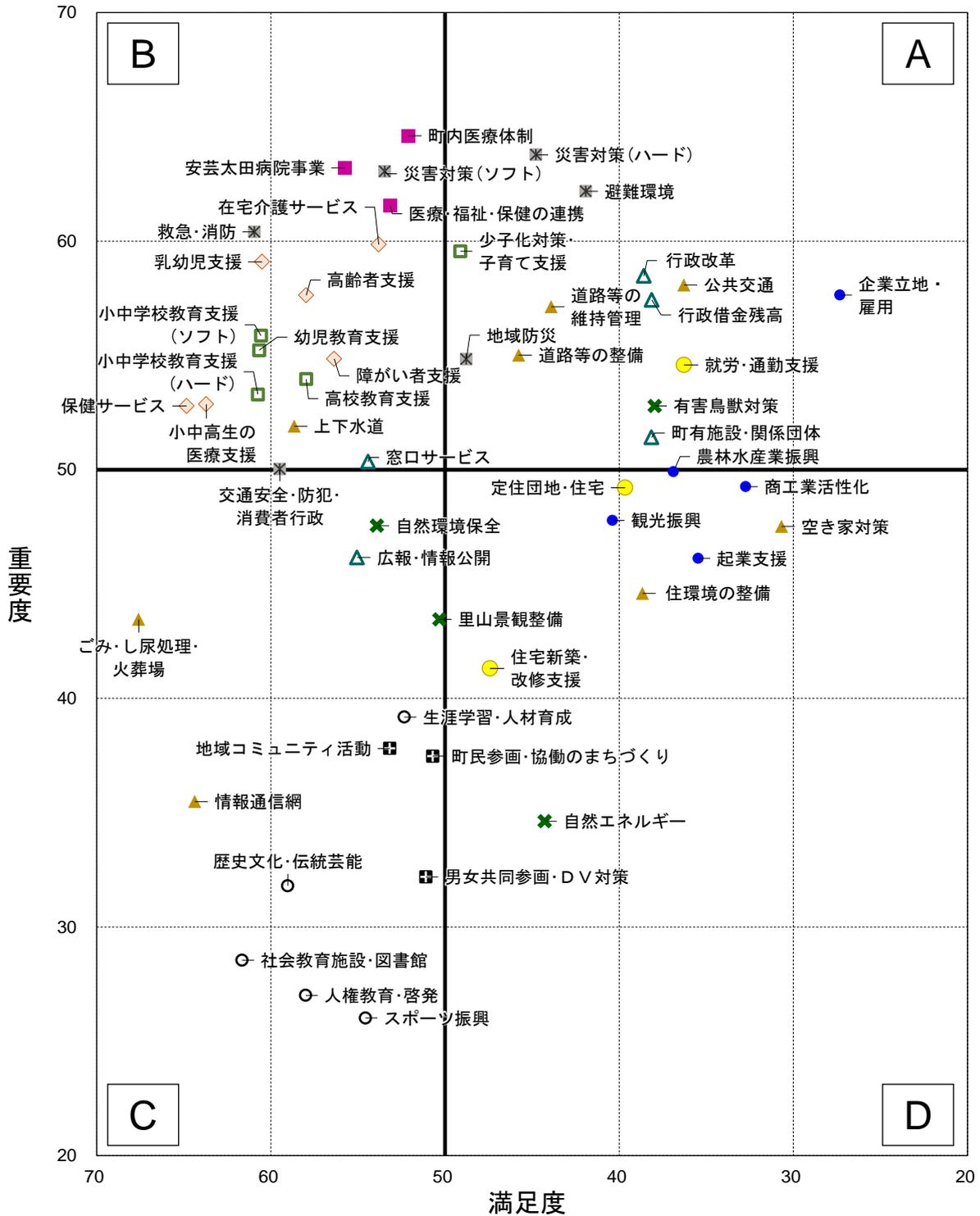
D領域には、分野「(1) 産業の振興に関すること」の『企業立地・雇用』を除く項目が含まれるほか、「(4) 環境対策や自然環境に関すること」の項目が多く含まれます。

図表Ⅱ－２０ 各項目の領域の位置づけ

<u>B領域（現状維持領域）</u>	<u>A領域（重点化・見直し領域）</u>
(2)②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等) (2)⑤救急・消防体制の現状 (2)⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み (3)④上下水道の整備・維持管理 (8)①高齢者支援の取組み (8)②乳幼児支援の取組み (8)③小・中・高生に対する医療支援の取組み (8)④障がい者支援の取組み (8)⑤在宅介護を支えるサービスの取組み (8)⑥健康診断など保健サービスの取組み (9)①町内医療体制の充実 (9)②安芸太田町病院事業の充実 (9)③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携 (10)①幼児教育支援の取組み (10)②小中学校教育支援の取組み(施設整備など) (10)③小中学校教育支援の取組み(授業など) (10)⑤高校教育に対する支援の取組み (11)⑤行政機関の窓口サービス <p style="text-align: right;">18 項目</p>	(1)④企業立地・雇用対策の取組み (2)①災害対策の取組み(砂防等公共事業) (2)③協働・共助の地域防災体制の取組み (2)④避難環境の充実 (3)①道路・橋・河川護岸等の整備 (3)②道路・橋・河川護岸等の維持管理 (3)⑧利便性の高い公共交通の整備 (6)②若者の定住団地・住宅の整備 (6)③就労・通勤の支援 (10)④少子化対策・子育て支援対策の取組み (11)①行政改革への取組み (11)③行政借金残高の減少への取組み <p style="text-align: right;">12 項目</p>
<u>C領域（現状維持・見直し領域）</u>	<u>D領域（改善・見直し領域）</u>
(3)⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 (3)⑦情報通信網(光ファイバー, 携帯電話)の整備 (4)①自然環境の保全 (5)①生涯学習・人材育成の取組み (5)②社会教育施設・図書館の充実 (5)③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み (5)④スポーツ振興への取組み (5)⑤人権教育・人権啓発活動の取組み (7)①町民参画や協働のまちづくりの取組み (7)②地域コミュニティ活動の取組み (7)③男女共同参画やDV対策の取組み (11)④広報や情報公開への取組み <p style="text-align: right;">12 項目</p>	(1)①農林水産業振興の取組み (1)②商工業活性化の取組み (1)③観光振興の取組み (1)⑤起業支援の取組み (3)③計画的な土地利用による住環境の整備 (3)⑤空き家の老朽化対策の取組み (4)②里山の景観整備 (4)③自然エネルギーの活用 (4)④有害鳥獣対策の取組み (6)①住宅の新築・改修に対する支援 (11)②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 <p style="text-align: right;">11 項目</p>

平成 30 年度と比較すると、境界線に近い「(4)②里山の景観整備（里山景観整備）」などの 4 項目で領域が移動しているものの、ほぼ同様の傾向がみられます。

図表Ⅱ－21 満足度・重要度の相関図（平成 30 年度）



4 長期総合計画（後期基本計画）策定以降の町の施策について

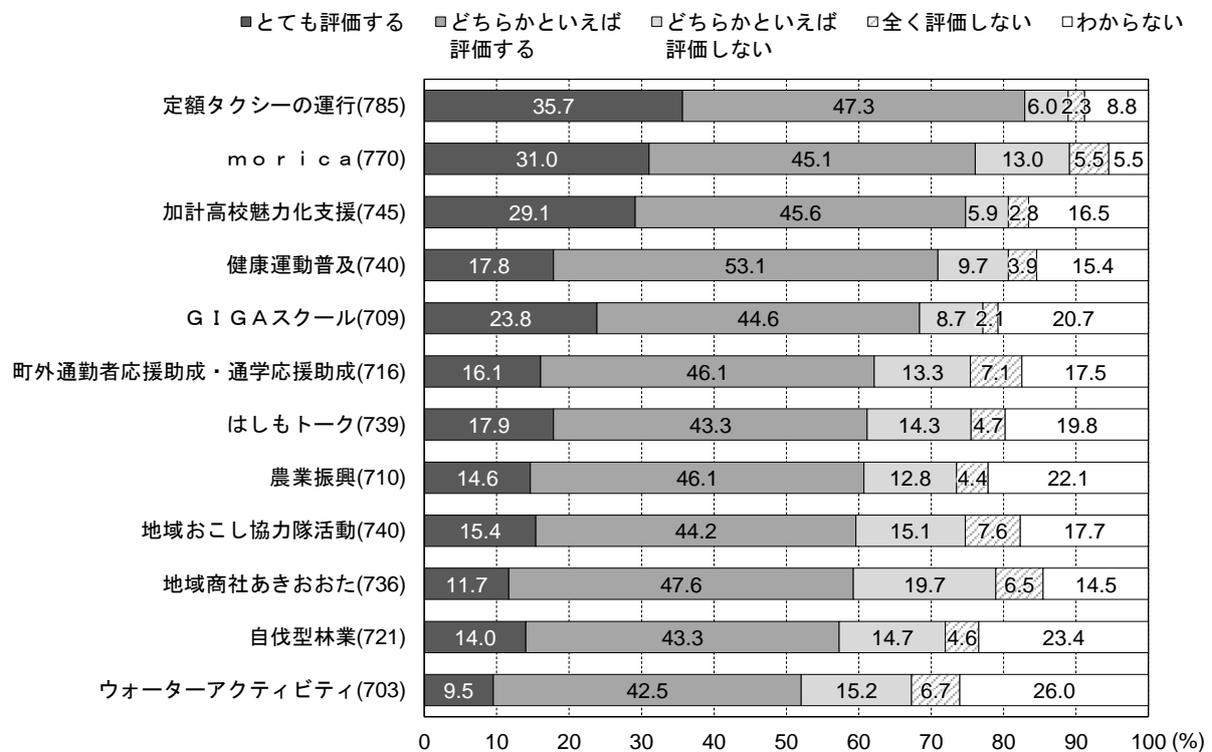
長期総合計画（後期基本計画）策定以降、町の施策について、あなたの意見に近いものを、1つ選んで○をつけてください。【単数回答】

全ての項目で『評価する』（「とても評価する」「どちらかといえば評価する」の合計）が50%を上回っています。特に、「定額タクシーの運行」「morica」は『評価する』が80%前後と高いだけでなく、認知度も高くなっています。

一方で、『評価しない』（「どちらかといえば評価しない」「全く評価しない」の合計）は、「地域商社あきおた」（26.2%）をはじめとして4項目で20%を超えています。

また、「ウォーターアクティビティ」「自伐型林業」など、認知度が低い施策があります。

図表Ⅱ－２２ 長期総合計画（後期基本計画）策定以降の町の施策についての評価



5 「安芸太田町の魅力」「まちづくりに生かしていくべき特色」などについて

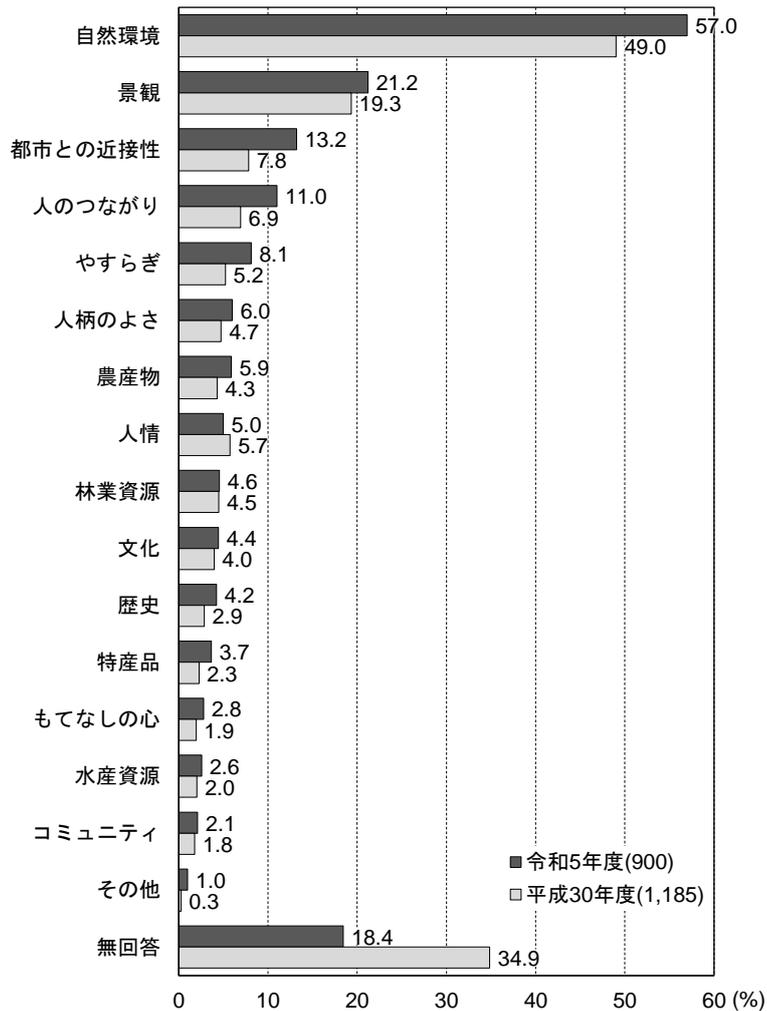
あなたが考える①「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」、②これからの「まちづくりに生かしていくべき特色」はそれぞれ何だと思えますか。

記入欄に次の中からそれぞれ、2つ以内で番号またはその他の（ ）内をご記入ください。【複数回答、2つ以内】

①安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」

「自然環境」が57.0%と顕著に高くなっています。

図表Ⅱ－23 「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」



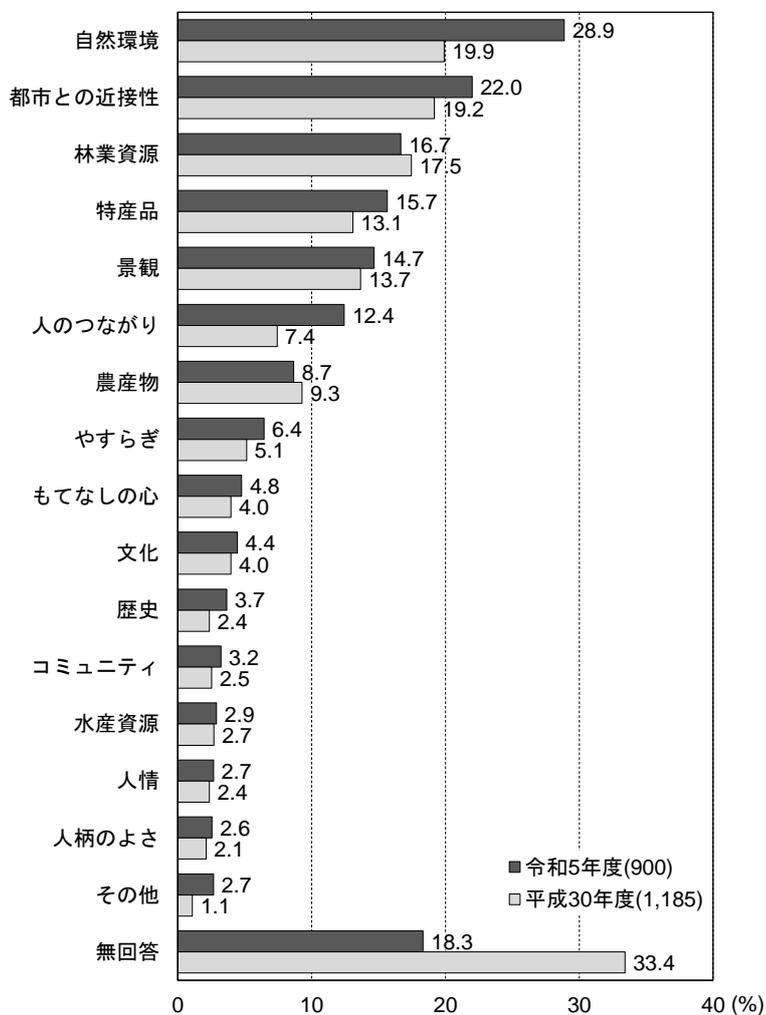
【その他回答（抜粋）】

内容	年代	性別	居住地区
お祭・イベント	20代	男性	戸河内
災害の少なさ	60代	男性	加計
戸河内祭, 神楽	80歳以上	女性	筒賀

②「まちづくりに活かしていくべき特色」

「自然環境」が28.9%と最も多く、次いで「都市との近接性」(22.0%)となっています。平成30年度調査と比較すると、「自然環境」が大きく上昇しています。

図表Ⅱ-24 「まちづくりに活かしていくべき特色」



【その他回答（抜粋）】

内容	年代	性別	居住地区
人の少なさを活かしていく	30代	男性	加計
古民家活用	60代	女性	加計
遊休地の活用	80歳以上	男性	戸河内

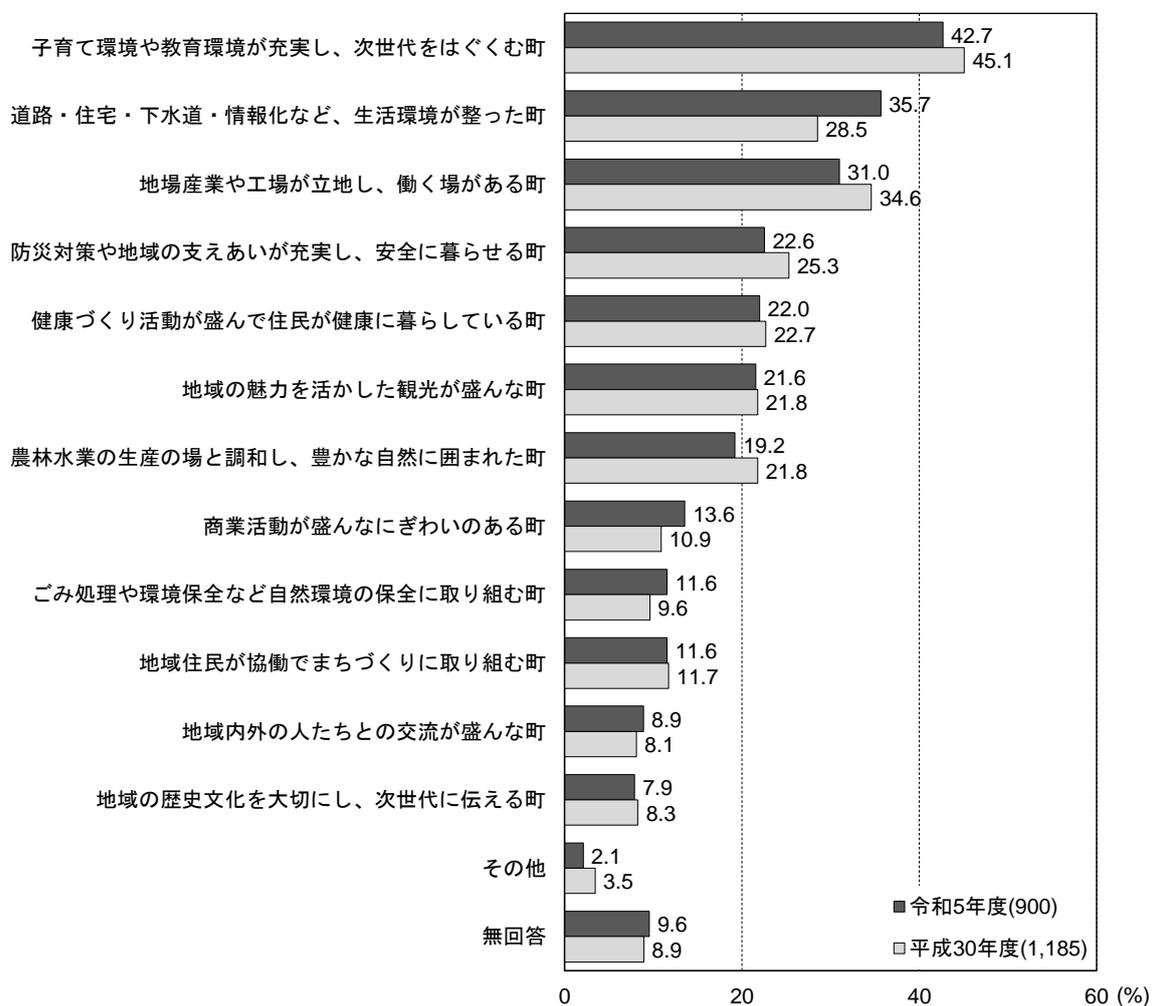
6 安芸太田町の将来像について

安芸太田町の将来像についておたずねします。

- (1) 将来、安芸太田町がどのような町であってほしいと思いますか。
 あてはまると思われるものを、上位3つ以内で○をつけてください。
 【複数回答、3つ以内】

「子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町」が42.7%と最も高く、次いで「道路・住宅・下水道・情報化など、生活環境が整った町」(35.7%)、「地場産業や工場が立地し、働く場がある町」(31.0%)となっています。

図表Ⅱ－２５ 安芸太田町の将来像



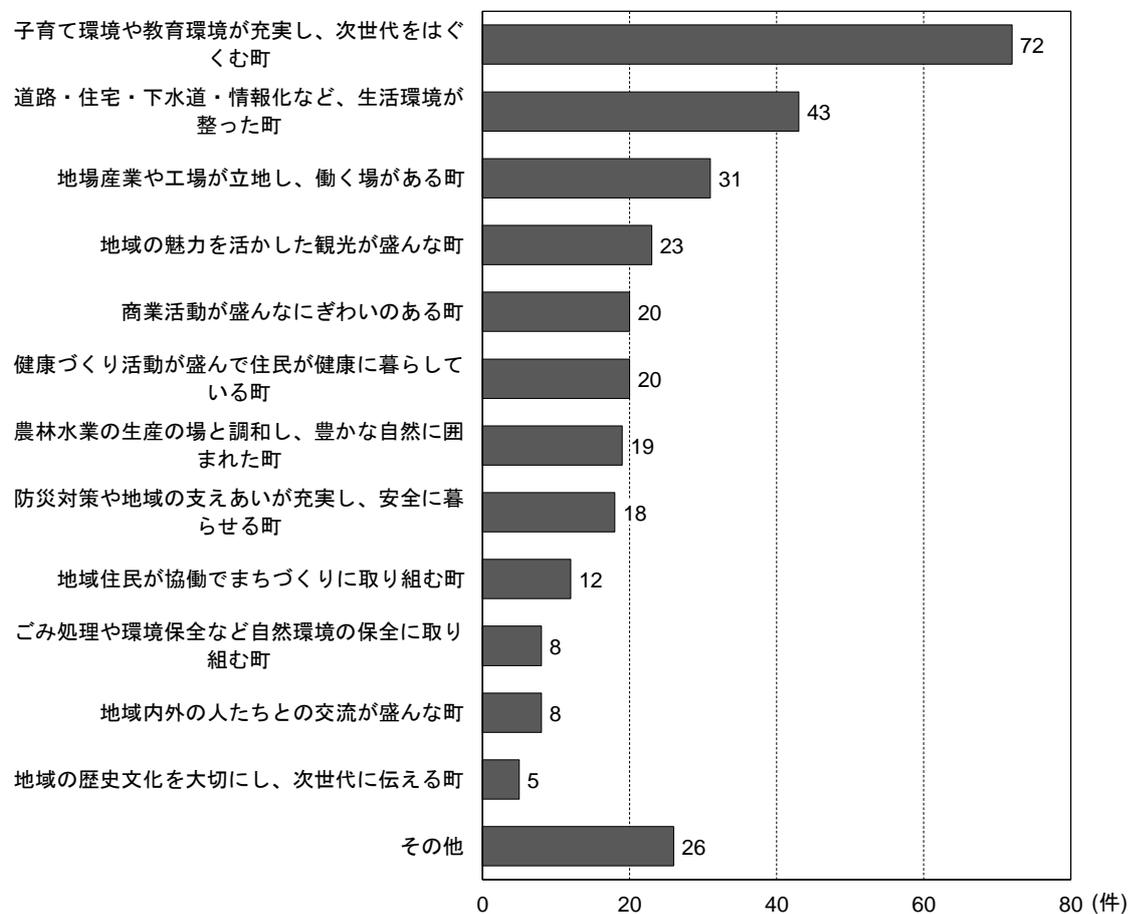
【その他回答（抜粋）】

内容	年代	性別	居住地区
町に生まれた人がそのまま住み続けたいと思える町。	30代	男性	加計
町外から来た人を「よそ者」と言わない町	50代	女性	戸河内
広島市内への通勤可能にする施策がある町	70代	男性	加計

(2)	<p>(1) で○をつけた上位3つの中で、町への提言等がありましたら、自由にご記入ください。</p> <p>「こうしたら町がもっと良くなる」といった提案や、まちづくりのために「私ならこんなことが出来ます!」といったアイデアでも差し支えありません。率直なご意見をお願いします。【自由記述】</p>
-----	---

「子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町」に関する意見が72件と最も多くなっています。次いで、「道路・住宅・下水道・情報化など、生活環境が整った町」(43件)、「地場産業や工場が立地し、働く場がある町」(31件)などとなっています。

図表Ⅱ－26 安芸太田町の将来像についての提言等（令和5年度）



図表Ⅱ－２７ 安芸太田町の将来像についての提言等の主な内容

子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町（72件）

内容	年代	性別	居住地区
子供を育てるのは若い世代なので、若い世代が住みやすく働きやすい環境をつくる（社宅ありの工場など増やす）	20代	男性	加計
他には珍しい、安芸太田町らしさを考え、アピールして、子持ちを増やしていくべき。	30代	女性	戸河内
子どもがいても病院もないし、困ります。買い物するのもお店も少ないし、不便です。	40代	女性	加計
子育てが楽しく出来る環境をもっとアピールしてほしい	60代	女性	加計
子育てをする人達の働く場所を作って行き次世代に繋いで行く様にしたい。	70代	男性	戸河内
子育ての町づくり。教育の無償化（大学まで）（IT教育の充実）	80歳以上	男性	戸河内

道路・住宅・下水道・情報化など、生活環境が整った町（43件）

内容	年代	性別	居住地区
Iターン、移住者ばかりの優遇が目立つが結果が出ていない為、在住者に支援を。ベッドタウンとしての役割への取組が中途半端。	20代	男性	戸河内
広島市に近い地域には、アパートや住宅などを増やし、人が増える対策を行ってほしい。	40代	男性	加計
今は車で自由に移動できるが、運転できなくなった時自由に行動したい。「あなたタクシー」がもっと活用できればうれしい。町外の病院へあなたタクシーが使えるようにしてほしい。	60代	女性	筒賀
災害に強い道路網を確保して、都市部に通勤できて、子育てできる、災害に左右されない通勤の確保。	70代	男性	戸河内
冬期間の除雪を徹底してほしい	80歳以上	女性	加計

地場産業や工場が立地し、働く場がある町（31件）

内容	年代	性別	居住地区
定年で職を失った健康な方々が、働く場所がないからと閉じこもってしまっている方が多い気がします。もっと働ける場所を増やしてください。若い人たちも帰って来たいけど、働く場所がない、利便性が悪いの理由で帰って来ていない人がいます。	30代	女性	加計
会社がたくさんできれば人も増えるので町のかっせいかできると思います。	50代	男性	加計
働く場所がないと住み続けられない。通勤費、高速代金の補助等で安芸太田に住み働きに行くとかして若者が多く住む町にしてほしい。	60代	女性	筒賀
環境も大切だがもっと企業誘致に力を入れた方が良いと思う。	70代	男性	戸河内
工場が立地し働く場がある町、若者が田舎で暮らせる	80歳以上	女性	加計

地域の魅力を活かした観光が盛んな町（23件）

内容	年代	性別	居住地区
道の駅周辺の大膽な開発に期待します。温浴施設、大型ランドリーの兼ね備え。	20代	女性	戸河内
道の駅再編、地域資源の活用と並行して、SNS運用にもっともっと力を入れる。運用代行へ委託してバズらせる。	30代	男性	戸河内
久しぶりに龍頭峡へ行きました。あれはててました。以前は、とてもきれいでしたのに、もったいなく思いました。森林セラピーに力をいれるのであれば、もっと整備が必要なのでは。	40代	女性	筒賀
地域の魅力を活かした観光が盛んな町。やっぱり若い人が必要でしょうね。	80歳以上	女性	加計

商業活動が盛んなにぎわいのある町（20件）

内容	年代	性別	居住地区
スーパーをもう少し作ったりしてほしい。	30代	男性	戸河内
町での月1回マルシェ（オーガニックの色をだす）。音楽ライブなど表現の場も。無農薬野菜を産直にだしている方もいると思うので、その表記をしてほしい。	40代	女性	加計
お店が少ない。外食産業など増えれば若者も暮らしやすい。タクシーも夜にないので外食もできない（アルコール飲む為）。コンビニも少ない。スーパーも少ない。銀行もない。本当困る。	50代	女性	加計
商売ができるように観光客をふやしてほしい。	80歳以上	女性	加計

健康づくり活動が盛んで住民が健康に暮らしている町（20件）

内容	年代	性別	居住地区
医療と介護のはざまにある人たち（病院内に行くほどでもなく、介護認定をもらうことでもない）が、気軽に利用できる、運動（施設）環境があると良いと思います。	20代	女性	戸河内
安芸太田町病院の充実尽力していただきたい。（入院・手術対応できる様に！！）	60代	女性	筒賀
健康（病気になった時安心してもらえる病院の充実）。決して町の生活が楽ではないので、工夫すれば田舎の生活も捨てた物ではないと思います。	70代	男性	戸河内
健康づくりについて広報紙を発行し各戸に配布してもらいたい。	80歳以上	女性	加計

農林水業の生産の場と調和し、豊かな自然に囲まれた町（19件）

内容	年代	性別	居住地区
地元産品を作る工場がほしい。若手の新規就農者への助成金をかくじゅうしてほしい。林業だけでなく、農業も支援してほしい。	20代	男性	戸河内
広島隣接を生かし、農産物を増やす。日帰りで手軽に余暇を楽しめる場所として宣伝を拡大。	50代	女性	加計
山の木を利用した産業の発展を	70代	男性	加計

防災対策や地域の支えあいが充実し、安全に暮らせる町（18件）

内容	年代	性別	居住地区
また、安心して避難できる避難場所も必要なのかなあと思いました。私の住んでいる地域には2階建てなど高い建物、しっかりとした建物が近くにないので、正直とても不安です。	30代	女性	加計
自分から挨拶、声掛け。自分でできることはやる	70代	女性	加計
防災拠点の役割も大いに期待する。	80歳以上	男性	加計

地域住民が協働でまちづくりに取り組む町（12件）

内容	年代	性別	居住地区
協働によるまちづくりをすることで、物事を多面的に捉えることができたり、負担の減少につながるため	20代	男性	戸河内
この町が存続していくために住民全体が危機感をもち行動できるように、現在の財政情報や今後の町の運営など、今後このままではこの町はどうなってしまうのかを提言してほしい。	40代	男性	加計
地域住民の繋がる行事が少なくなっていて、イベントも地域が離れていると参加は難しい。	70代	女性	加計

ごみ処理や環境保全など自然環境の保全に取り組む町（8件）

内容	年代	性別	居住地区
下水の整っていない家が多いので、使う洗剤（自然に戻るもの）など町でくぼるなどしてほしい。太田川の水がきたない、くさいと感じます。	40代	女性	加計
地球を汚さない人づくりをしてポイ捨て等のない町を宣言したい。	70代	男性	戸河内

地域内外の人たちとの交流が盛んな町（8件）

内容	年代	性別	居住地区
町内は高齢化が進んでおり、これからの世代を担っていくのには若い人が少ない状態である。そのため、町外の人とも交流を深め、しっかり次の世代の人たちとの交流を町内の若者を中心に進める必要がある。	20代	男性	戸河内
外から入ってきた人に対して、もっと柔軟であってほしい。特に起業者に対して。	40代	女性	加計

地域の歴史文化を大切に、次世代に伝える町（5件）

内容	年代	性別	居住地区
他の行政では、神楽団への補助金制度や、合同神楽団を結成して公演する等があるので、安芸太田町もそのような支援があればありがたいです。	20代	男性	加計

その他 (26 件)

内容	年代	性別	居住地区
機能の集約と投資の集中	30 代	男性	加計
市内で働ける町づくり (ベッドタウン構築)	40 代	男性	筒賀
直接関係ないかもしれませんが、ホームページがわかりづらいです。調べたいことがあっても、なかなかヒットしません。(前のホームページの時にあったものがなかったり・・・) 残念です。役場の中の ATM、平日の昼間しか利用できないのでしょうか?せめて 18:00 までとか、土日開いていれば利用しやすいのですが・・・	50 代	女性	戸河内
努力しても人口減少は自然だと思えます。小数人口にプラスになる町政に力を入れてほしい。一家族二家族移住させても意味は?車社会の中で何を工夫すれば良いのか考えてほしい。きれいな町政を願います。	60 代	女性	戸河内

Ⅲ 調査結果の概要（属性別クロス集計）

【属性別集計表の見方】

属性別集計表の中の横棒は、回答率（％）を示しています。

下記の「クロス集計表の見方【説明例】」では、回答者全体（900人）の50％が項目1、30％が項目2、15％が項目3を選択したことを示しています。

また、回答者全体を性別で見ると、男性回答者（400人）の55％、女性回答者（495人）の45％が項目1を選択したことを示しています。

図表Ⅲ－1 クロス集計表の見方【説明例】

	全体	性別		
		男性	女性	回答しない
回答数	900	400	495	5
項目1	50.0	55.0	45.0	50.0
項目2	30.0	24.0	58.0	30.0
項目3	15.0	15.0	15.0	15.0

属性別集計表のうち、性別の項目については、回答者全体の回答率より5ポイント以上高い項目を太字、5ポイント以上低い項目を斜体で表しています。

上記の【説明例】では、項目1の男性回答者の回答率（55％）が回答者全体の回答率（50％）を5ポイント（＝55－50）上回っているため、太字で表記しています。

一方、項目1の女性回答者の回答率（45％）が回答者全体の回答率（50％）を5ポイント（＝45－50）下回っているため、斜体で表記しています。

属性別集計表のうち、年代別、地区別の項目については、回答者全体の回答率より10ポイント以上高い項目を太字、10ポイント以上低い項目を斜体で表しています。

原則として、属性別集計表へのコメントは、回答者全体の回答率より高い項目（太字の項目）につけています。ただし、回答数が極端に少ない属性については、太字の項目であってもコメントを付けていない場合があります。

1 回答者について

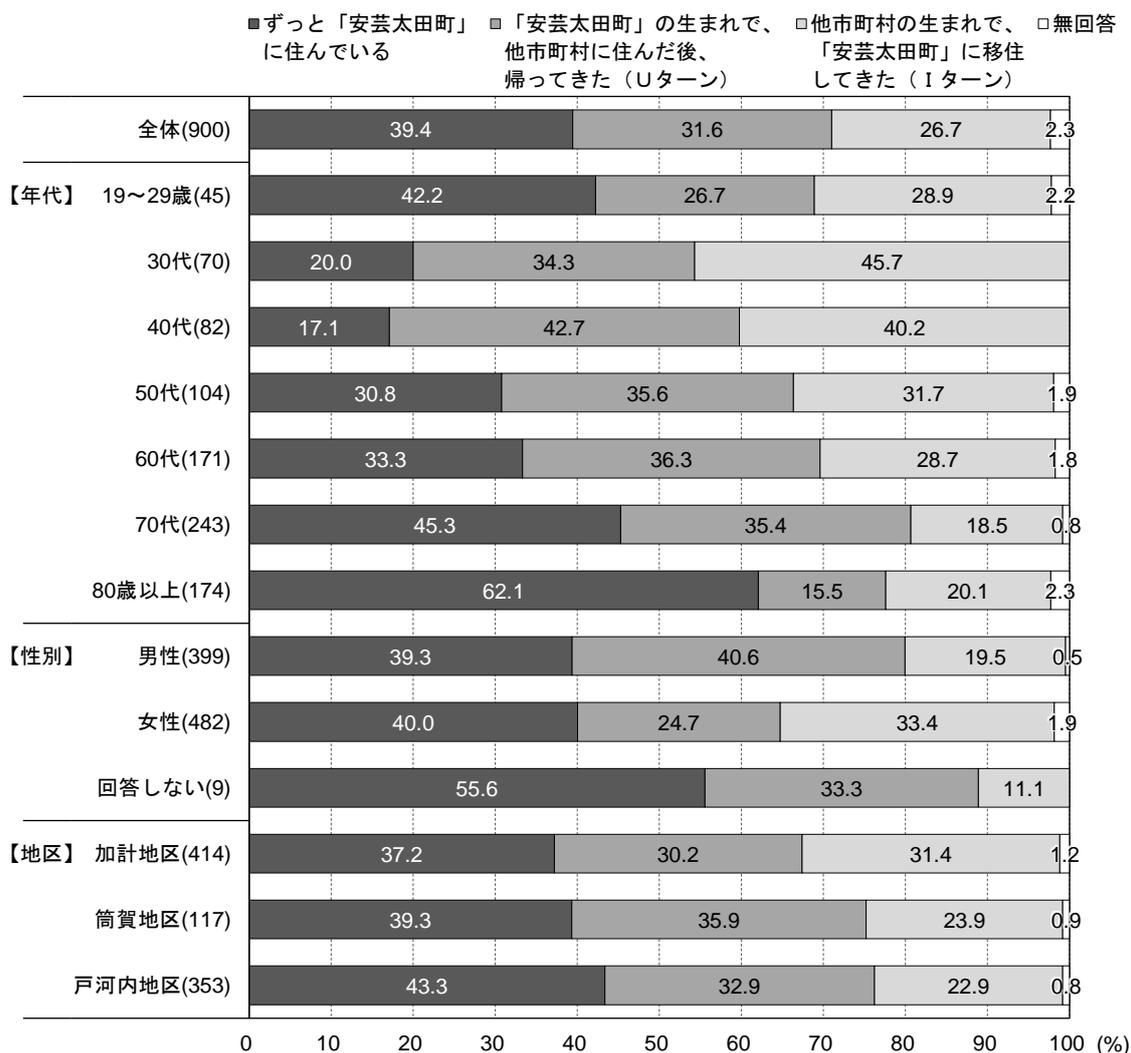
(5) これまでの居住歴

回答者全体と比べて、『30代』では「Uターン」、『40代』では「Iターン」「Uターン」が高くなっています。また、『50代』以上では、年代が上がるにつれて「ずっと「安芸太田町」に住んでいる」が高くなり、『80歳以上』では60%を占めています。

『男性』では「Uターン」、『女性』では「Iターン」が高くなっています。

地区別では回答者全体と大差ありません。

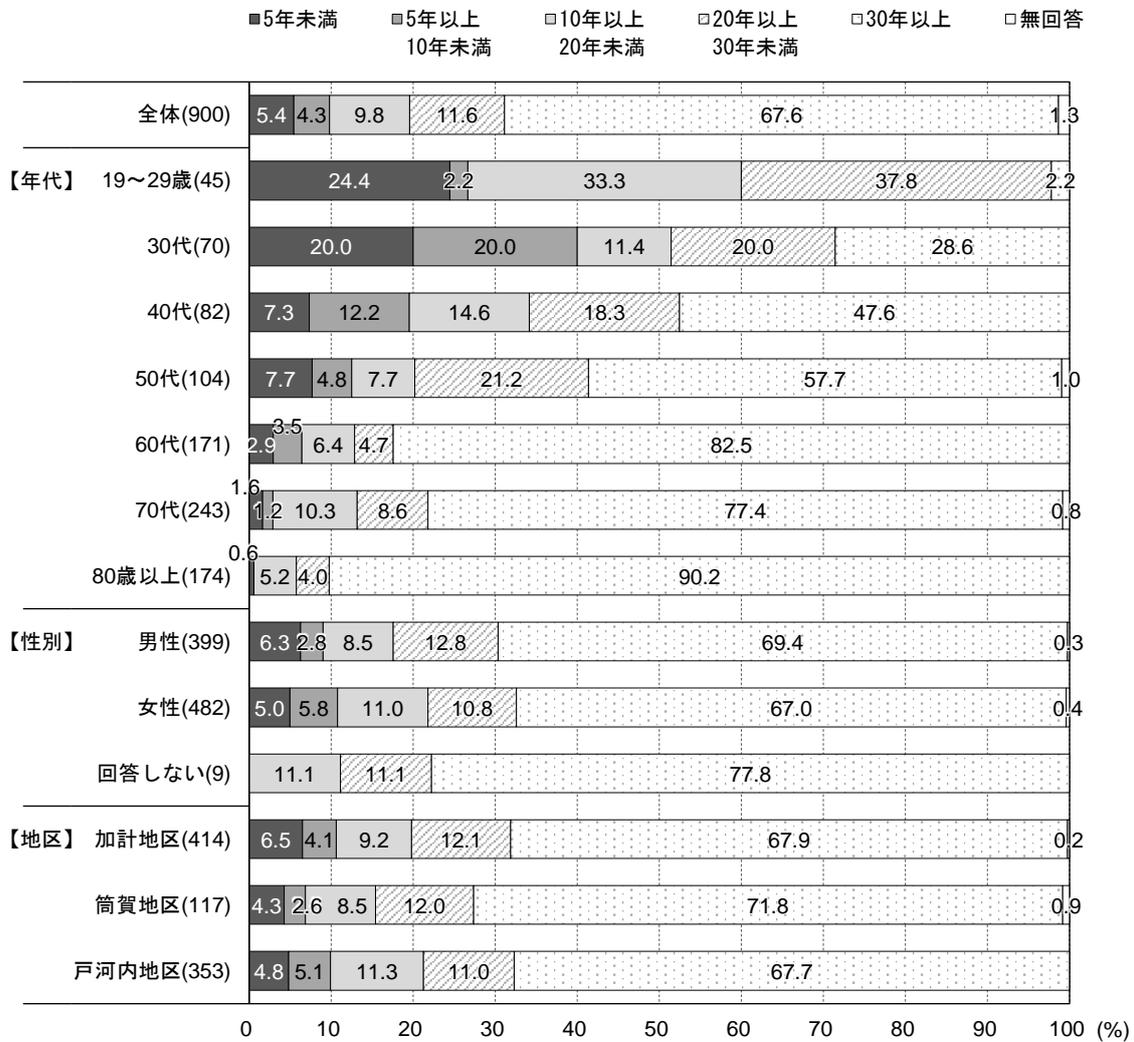
図表Ⅲ－２ 居住歴（属性別）



(6) 安芸太田町内での通算居住年数

回答者の年代を反映した結果となっています。
性別と地区別では、回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－3 安芸太田町内での通算居住年数（属性別）



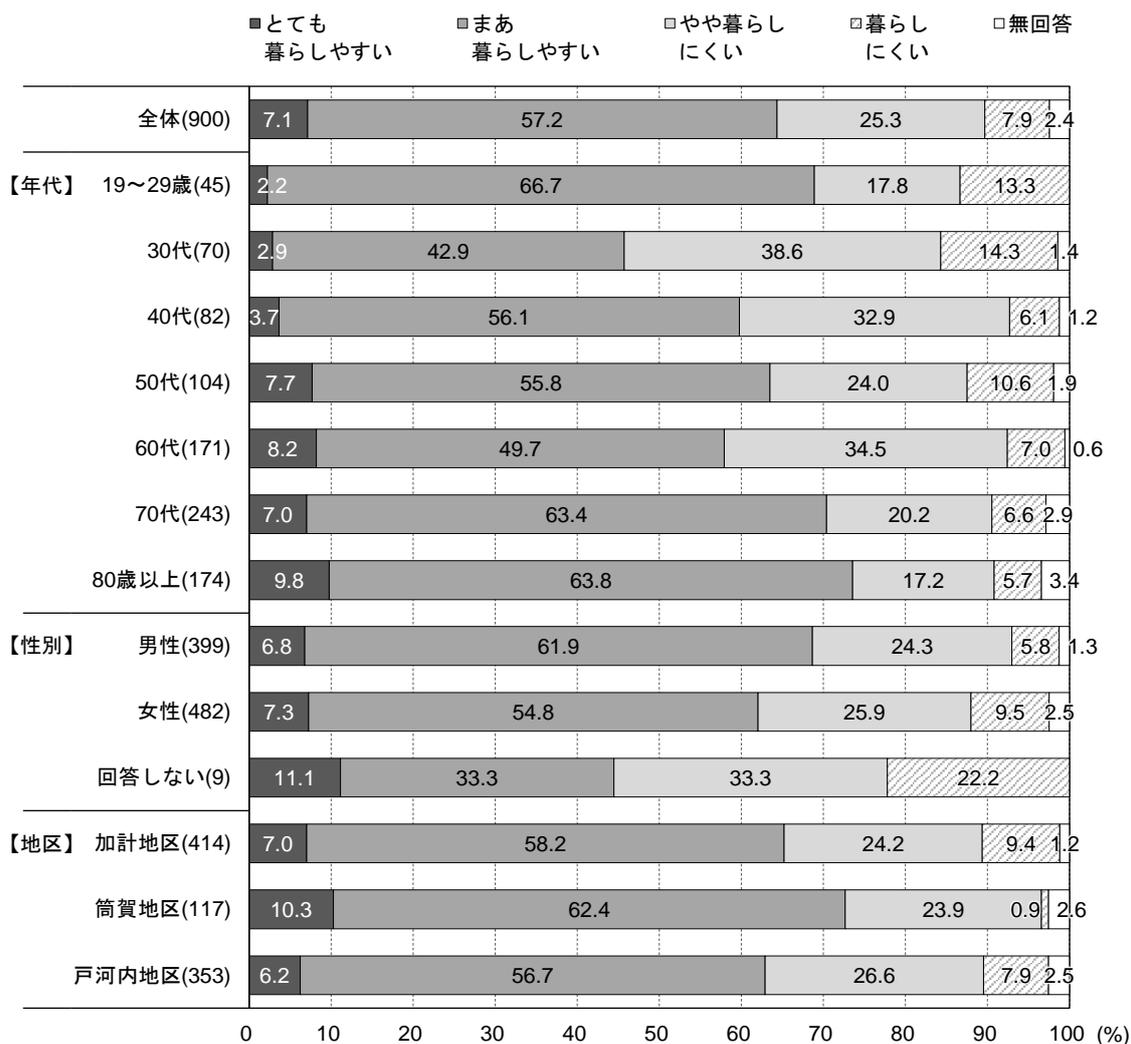
2 安芸太田町の暮らしと定住の意向について

(1) 安芸太田町は暮らしやすいですか。【単数回答】

回答者全体と比べて、『30代』で『暮らしやすい』が低く、『暮らしにくい』が高くなっています。

性別と地区別では、回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－4 安芸太田町の暮らしやすさ（属性別）



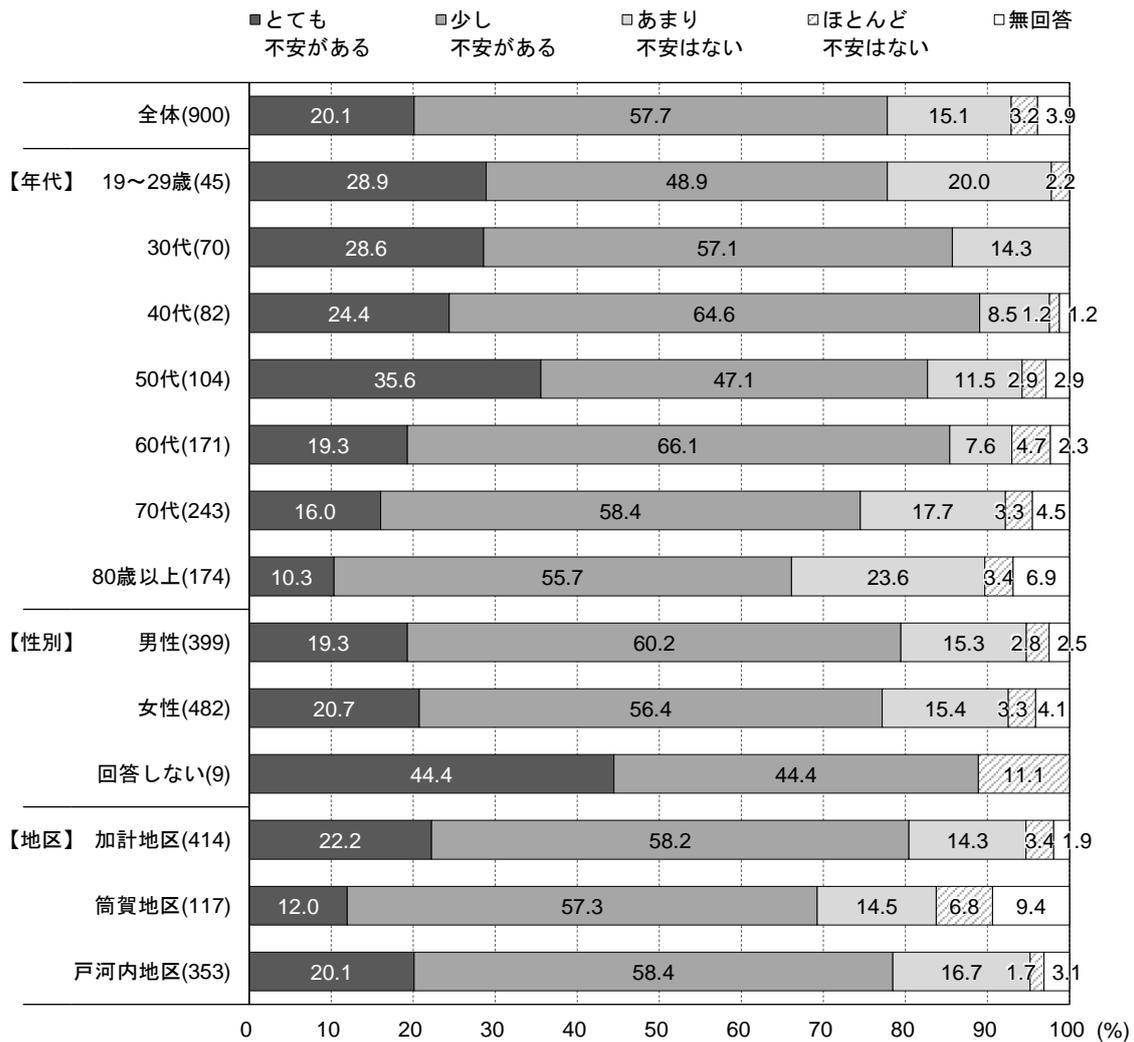
(2) 安芸太田町での暮らしについて、不安がありますか。【単数回答】

回答者全体と比べて、『40代』では『不安がある』が約90%と高くなっています。また、『50代』では「とても不安がある」が顕著に高くなっています。

性別では回答者全体と大差ありません。

地区別では、『筒賀地区』で「とても不安がある」がやや低くなっている他は、回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－5 安芸太田町での暮らしについての不安（属性別）



(3) どのようなことに不安を感じますか。【複数回答、3つ以内】

回答者全体と比べて、『30代』～『50代』では「仕事や雇用」が高く、『19歳～40代』では「子育てや子どもの将来」が高くなっています。また、『19～29歳』で「地域の将来」が高くなっています。

『男性』では「地域の将来」「仕事や雇用」が高く、女性では「通院や買い物など」が高くなっています。

地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－6 安芸太田町での暮らしで不安を感じること（属性別）

	全体	年代						
		19～29歳	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
回答数	700	35	60	73	86	146	181	115
通院や買い物など	60.7	54.3	55.0	60.3	53.5	60.3	62.4	67.8
地域の将来	53.7	68.6	48.3	49.3	51.2	61.0	54.7	47.8
家族の健康や介護	34.6	17.1	23.3	31.5	34.9	37.7	35.9	42.6
仕事や雇用	19.6	25.7	40.0	39.7	30.2	17.1	10.5	3.5
年金制度や医療制度	18.1	17.1	10.0	15.1	17.4	19.9	19.9	20.0
家計の収入	16.7	17.1	23.3	15.1	25.6	14.4	15.5	11.3
災害や犯罪	13.6	20.0	10.0	8.2	17.4	17.1	13.3	9.6
子育てや子どもの将来	13.4	34.3	43.3	27.4	14.0	8.9	5.0	1.7
生き方や生きがい	9.4	8.6	5.0	8.2	9.3	10.3	12.2	7.8
なんとなく	2.3	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	3.3	5.2
その他	5.3	8.6	6.7	5.5	8.1	4.1	5.5	2.6
無回答	0.4	0.0	0.0	0.0	1.2	0.7	0.0	0.9

	全体	性別			地区		
		男性	女性	回答しない	加計地区	筒賀地区	戸河内地区
回答数	700	317	372	8	333	81	277
通院や買い物など	60.7	48.9	70.7	50.0	54.7	63.0	66.4
地域の将来	53.7	59.0	50.3	25.0	50.8	54.3	57.8
家族の健康や介護	34.6	33.1	36.3	25.0	35.1	42.0	32.1
仕事や雇用	19.6	25.6	14.5	12.5	17.4	16.0	22.7
年金制度や医療制度	18.1	17.7	18.5	12.5	20.1	14.8	16.2
家計の収入	16.7	18.6	14.8	12.5	16.2	12.3	18.4
災害や犯罪	13.6	11.7	15.1	25.0	17.7	11.1	9.4
子育てや子どもの将来	13.4	14.2	13.2	0.0	12.0	11.1	15.5
生き方や生きがい	9.4	7.3	11.3	12.5	8.7	12.3	9.7
なんとなく	2.3	2.8	1.6	12.5	1.2	3.7	3.2
その他	5.3	4.4	5.9	12.5	6.0	3.7	4.7
無回答	0.4	0.6	0.3	0.0	0.3	2.5	0.0

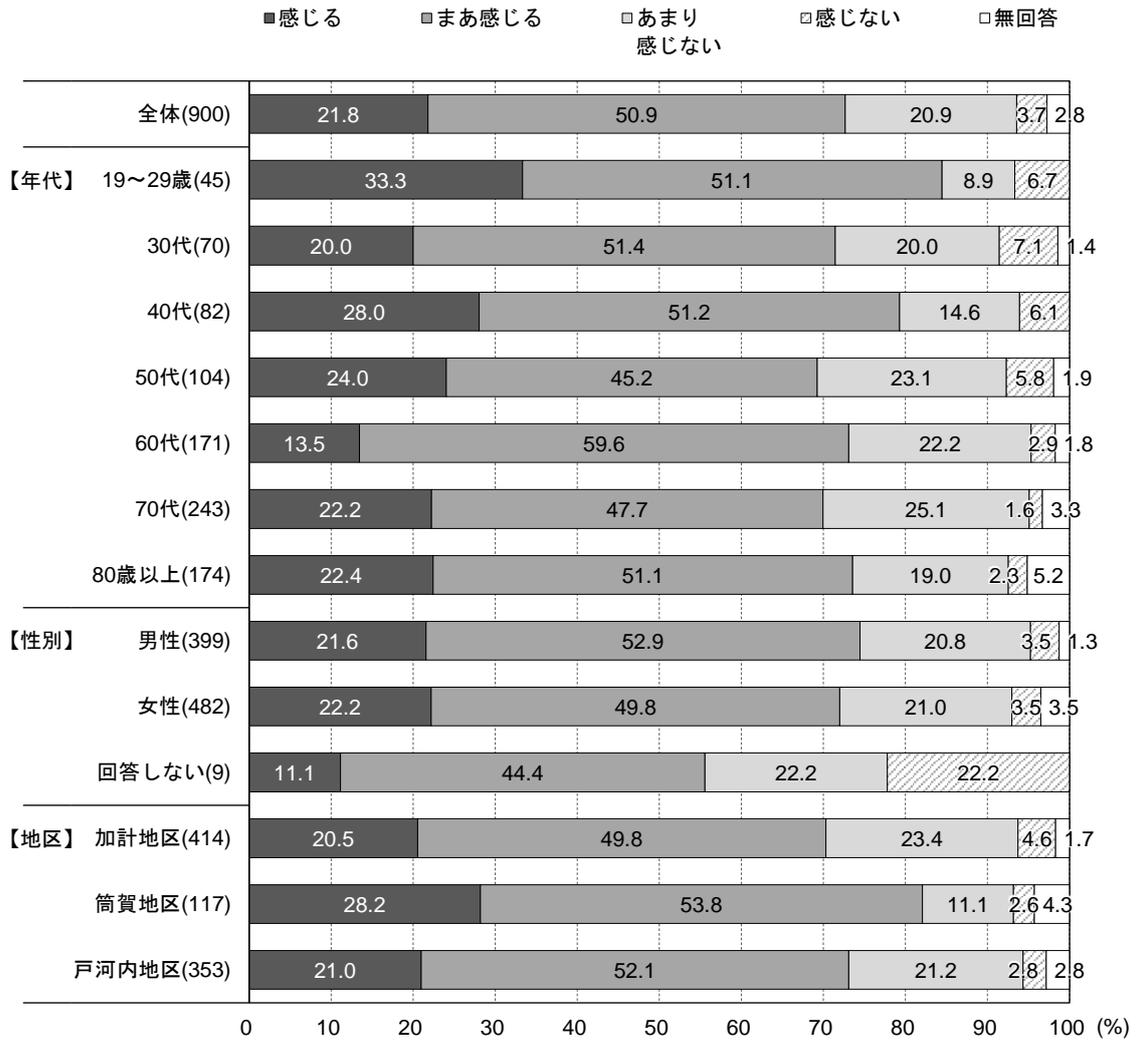
(4) 安芸太田町に誇りや愛着を感じますか。【単数回答】

回答者全体と比べて、『19～29歳』で『感じる』が高くなっています。また、『60代』で「感じる」がやや低くなっています。

性別では回答者全体と大差ありません。

『筒賀地区』で『感じる』が高くなっています。

図表Ⅲ－7 安芸太田町に誇りや愛着を感じるかについて（属性別）

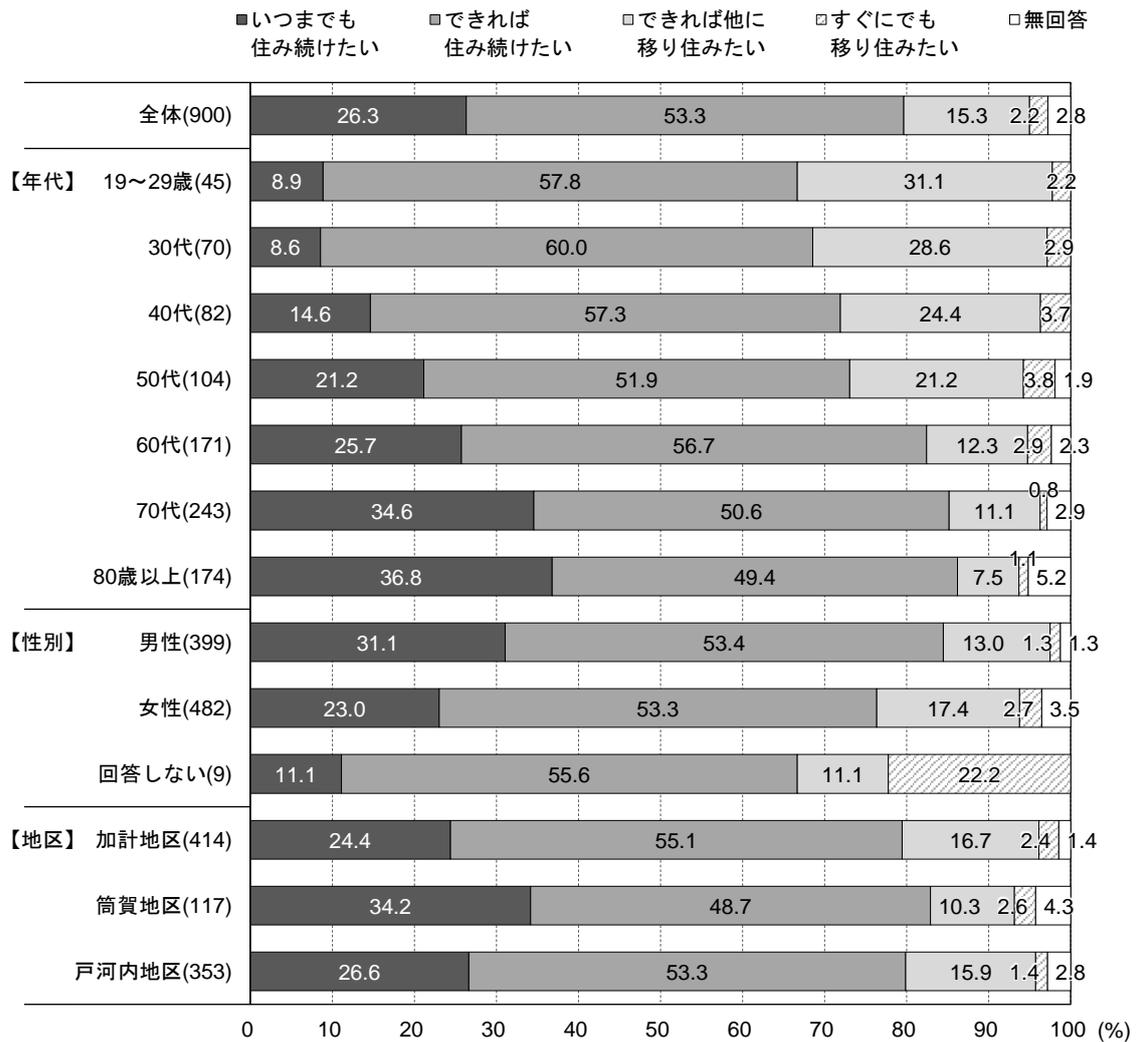


(5) 安芸太田町に住み続けたいと思いますか。【単数回答】

年代が上がるにつれて『住み続けたい』が高くなり、『60代』以上では80%を超えています。一方で、『30代』以下では「いつまでも住み続けたい」が10%以下と顕著に低く、『移り住みたい』（「できれば他に移り住みたい」「すぐにでも移り住みたい」の合計）が約30%と高くなっています。

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－8 安芸太田町に住み続けたいと思うかについて（属性別）



(6) 住み続けたい理由【複数回答、3つ以内】

回答者全体と比べて、『19～29歳』では「自然環境や景観がいいから」が高く、『40代』では「自然環境や景観がいいから」「都市（広島市）に近いから」が高く、『80歳以上』では「医療・福祉の環境がよいから」が高くなっています。

『男性』で「昔から住んでいるから」が高くなっています。

地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－9 安芸太田町に住み続けたい理由（属性別）

	全体	年代						
		19～29歳	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
回答者数	717	30	48	59	76	141	207	150
昔から住んでいるから	66.0	56.7	54.2	61.0	56.6	70.9	70.0	69.3
自然環境や景観がいいから	43.1	56.7	47.9	64.4	40.8	45.4	38.6	36.0
地域の間関係が良いから	37.0	40.0	25.0	35.6	31.6	45.4	35.7	36.0
都市（広島市）に近いから	16.3	6.7	14.6	33.9	15.8	16.3	18.4	10.0
医療・福祉の環境がよいから	9.8	16.7	4.2	3.4	2.6	5.0	10.6	20.0
防災面や防犯面で安心だから	5.3	3.3	4.2	1.7	5.3	3.5	7.2	6.7
子育てや教育の環境がよいから	3.6	13.3	8.3	10.2	5.3	3.5	0.5	1.3
歴史・文化が豊かだから	2.5	3.3	10.4	1.7	5.3	2.8	1.4	0.0
その他	8.1	10.0	18.8	3.4	15.8	9.2	3.9	7.3
無回答	2.6	-	-	-	2.6	2.8	3.4	3.3

	全体	性別			地区		
		男性	女性	回答しない	加計地区	筒賀地区	戸河内地区
回答者数	717	337	368	6	329	97	282
昔から住んでいるから	66.0	71.5	61.7	50.0	65.0	64.9	68.1
自然環境や景観がいいから	43.1	41.8	44.0	66.7	38.6	47.4	47.2
地域の間関係が良いから	37.0	33.2	39.4	66.7	38.0	36.1	35.5
都市（広島市）に近いから	16.3	18.1	14.7	33.3	17.9	18.6	14.2
医療・福祉の環境がよいから	9.8	6.8	12.8	-	10.3	12.4	8.5
防災面や防犯面で安心だから	5.3	5.6	5.2	-	5.5	4.1	5.7
子育てや教育の環境がよいから	3.6	3.3	4.1	-	4.0	4.1	3.2
歴史・文化が豊かだから	2.5	2.4	2.7	-	3.3	3.1	1.4
その他	8.1	9.2	7.1	16.7	8.2	6.2	8.5
無回答	2.6	2.1	3.0	-	2.7	3.1	2.1

(7) 他に移りたい理由【複数回答、3つ以内】

回答者数が少ないため、参考値として扱うのが適当です。

年代によって、回答の傾向が異なっています。

『女性』で「交通や買い物が不便だから」が高くなっています。

『戸河内地区』では「交通や買い物が不便だから」が高く、『筒賀地区』では「災害や安全面の不安があるから」が高くなっています。

図表Ⅲ－１０ 他に移りたい理由（属性別）

	全体	年代						
		19～29歳	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
回答者数	158	15	22	23	26	26	29	15
交通や買い物が不便だから	71.5	73.3	63.6	78.3	57.7	84.6	72.4	73.3
地域のしきたりやつきあいが多いため	34.2	26.7	22.7	39.1	50.0	42.3	27.6	20.0
よりよい生活環境を求めて	27.2	33.3	18.2	17.4	46.2	30.8	27.6	13.3
医療や介護サービスに不安があるから	26.6	20.0	22.7	13.0	23.1	30.8	41.4	33.3
働く場所や仕事がないから	24.7	53.3	36.4	21.7	46.2	11.5	10.3	0.0
災害や安全面の不安があるから	24.7	0.0	4.5	26.1	11.5	34.6	41.4	46.7
家の老朽化や住宅がないから	17.7	13.3	22.7	26.1	30.8	7.7	6.9	13.3
よりよい子育てや教育環境を求めて	12.0	13.3	36.4	26.1	7.7	0.0	3.4	0.0
その他	12.7	20.0	18.2	17.4	7.7	7.7	3.4	26.7
無回答	1.3	-	-	-	0.0	3.8	3.4	0.0

	全体	性別			回答しない	地区		
		男性	女性			加計地区	筒賀地区	戸河内地区
回答者数	158	57	97	3	79	15	61	
交通や買い物が不便だから	71.5	63.2	78.4	33.3	65.8	66.7	82.0	
地域のしきたりやつきあいが多いため	34.2	36.8	32.0	66.7	30.4	40.0	37.7	
よりよい生活環境を求めて	27.2	26.3	28.9	0.0	27.8	6.7	32.8	
医療や介護サービスに不安があるから	26.6	26.3	26.8	33.3	30.4	33.3	21.3	
働く場所や仕事がないから	24.7	26.3	24.7	-	22.8	13.3	31.1	
災害や安全面の不安があるから	24.7	19.3	27.8	-	31.6	40.0	13.1	
家の老朽化や住宅がないから	17.7	21.1	14.4	-	16.5	13.3	18.0	
よりよい子育てや教育環境を求めて	12.0	8.8	14.4	-	12.7	13.3	11.5	
その他	12.7	14.0	11.3	33.3	13.9	6.7	9.8	
無回答	1.3	1.8	1.0	-	0.0	0.0	3.3	

3 安芸太田町で進めている施策の満足度・重要度について

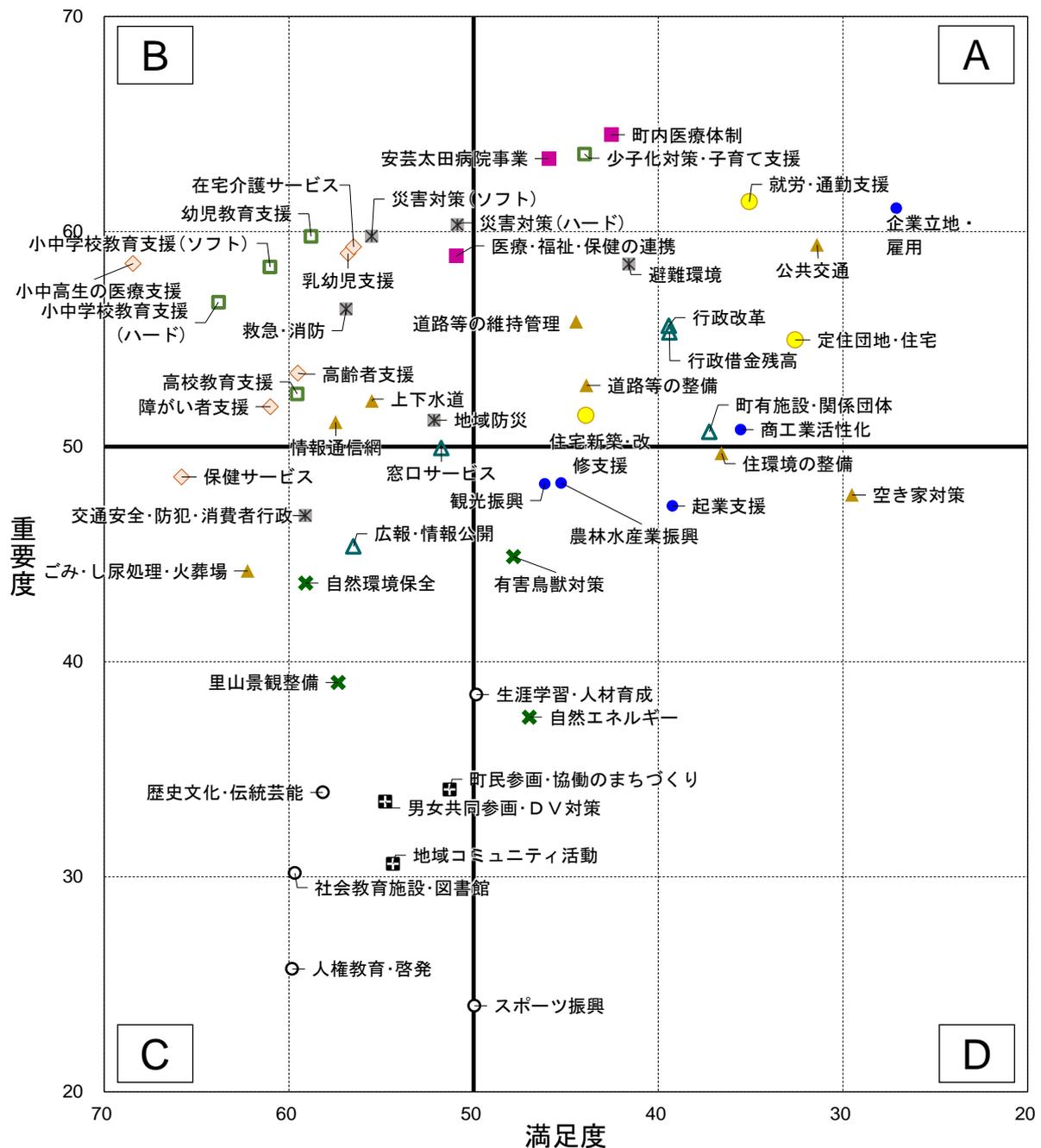
安芸太田町で進めている施策（11分野 53項目）について、現在の満足度と今後の重要度をおたずねします。「現在の満足度」と「今後の重要度」について、あなたの意見に近いものを、それぞれ1つ選んで○をつけてください。【単数回答】
 ※各項目のことがよく分からない場合は空欄のままで差し支えありません。

① 満足度と重要度の相関関係（年齢別）

【19～59歳】

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）15項目、B領域（現状維持領域）16項目、C領域（現状維持・見直し領域）13項目、D領域（改善・見直し領域）9項目となりました。

図表Ⅱ－28 満足度・重要度の相関図（19～59歳）



回答者全体と比べて14項目で領域が異なります。

分野「(9) 医療・病院に関すること」の満足度が全体的に低下しています。

「(6) ①住宅の新築・改修に対する支援」の満足度は変わらないものの、重要度が上昇しています。

「(11) ②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証」は重要度が上昇する一方で、満足度が低下しています。

図表Ⅱ－２９ 各項目の領域の位置づけ（19～59歳）

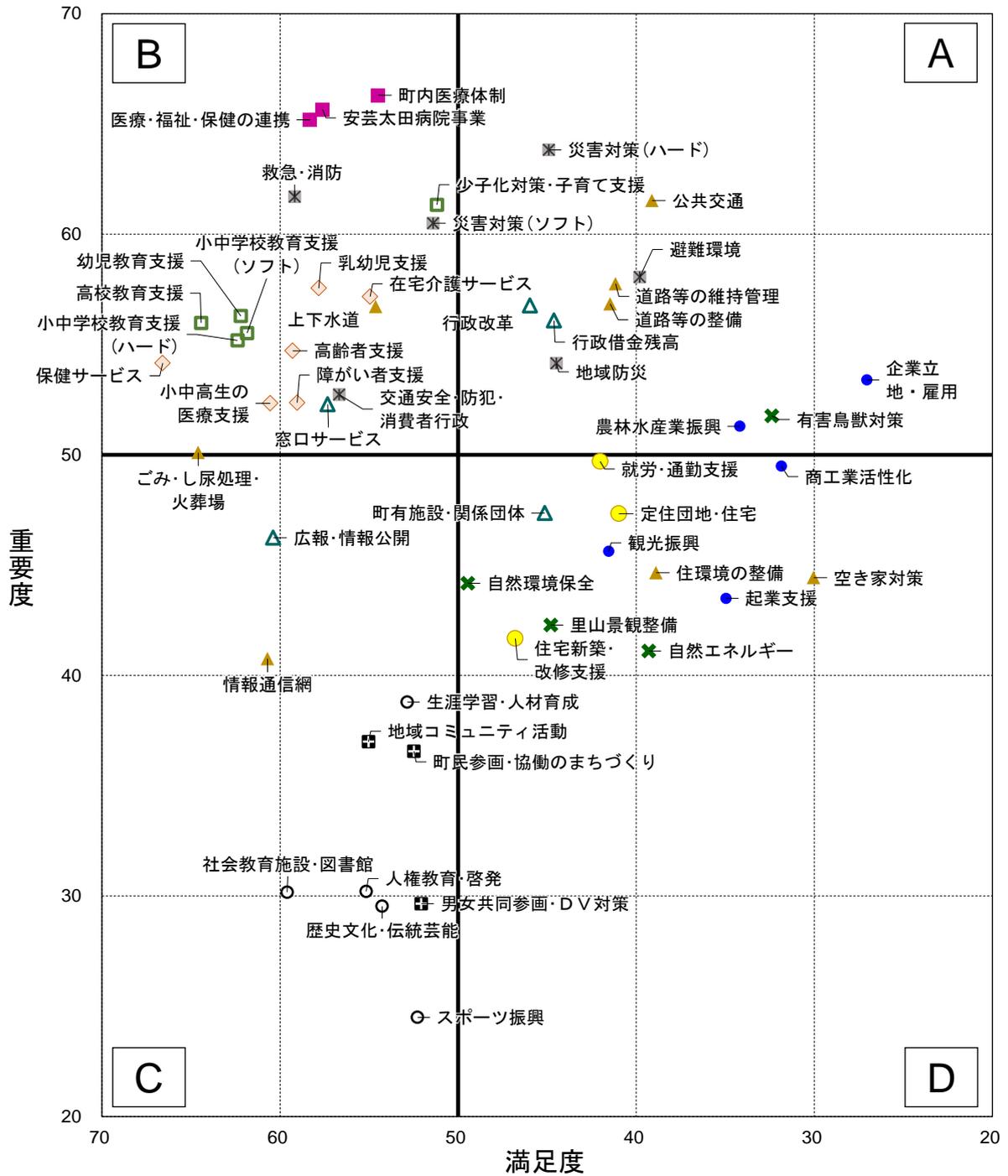
B領域（現状維持領域）	A領域（重点化・見直し領域）
<p>(2)①災害対策の取組み(砂防等公共事業) (A)</p> <p>(2)②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等)</p> <p>(2)③協働・共助の地域防災体制の取組み (A)</p> <p>(2)⑤救急・消防体制の現状</p> <p>(3)④上下水道の整備・維持管理</p> <p>(3)⑦情報通信網(光ファイバー, 携帯電話)の整備 (C)</p> <p>(8)①高齢者支援の取組み</p> <p>(8)②乳幼児支援の取組み</p> <p>(8)③小・中・高生に対する医療支援の取組み</p> <p>(8)④障がい者支援の取組み</p> <p>(8)⑤在宅介護を支えるサービスの取組み</p> <p>(9)③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携</p> <p>(10)①幼児教育支援の取組み</p> <p>(10)②小中学校教育支援の取組み(施設整備など)</p> <p>(10)③小中学校教育支援の取組み(授業など)</p> <p>(10)⑤高校教育に対する支援の取組み</p> <p style="text-align: right;">16項目 (18項目)</p>	<p>(1)②商工業活性化の取組み (D)</p> <p>(1)④企業立地・雇用対策の取組み</p> <p>(2)④避難環境の充実</p> <p>(3)①道路・橋・河川護岸等の整備</p> <p>(3)②道路・橋・河川護岸等の維持管理</p> <p>(3)⑧利便性の高い公共交通の整備</p> <p>(6)①住宅の新築・改修に対する支援 (D)</p> <p>(6)②若者の定住団地・住宅の整備</p> <p>(6)③就労・通勤の支援</p> <p>(9)①町内医療体制の充実 (B)</p> <p>(9)②安芸太田町病院事業の充実 (B)</p> <p>(10)④少子化対策・子育て支援対策の取組み</p> <p>(11)①行政改革への取組み</p> <p>(11)②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 (D)</p> <p>(11)③行政借金残高の減少への取組み</p> <p style="text-align: right;">15項目 (12項目)</p>
C領域（現状維持・見直し領域）	D領域（改善・見直し領域）
<p>(2)⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み (B)</p> <p>(3)⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備</p> <p>(4)①自然環境の保全</p> <p>(4)②里山の景観整備 (D)</p> <p>(5)②社会教育施設・図書館の充実</p> <p>(5)③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み</p> <p>(5)⑤人権教育・人権啓発活動の取組み</p> <p>(7)①町民参画や協働のまちづくりの取組み</p> <p>(7)②地域コミュニティ活動の取組み</p> <p>(7)③男女共同参画やDV対策の取組み</p> <p>(8)⑥健康診断など保健サービスの取組み (B)</p> <p>(11)④広報や情報公開への取組み</p> <p>(11)⑤行政機関の窓口サービス (B)</p> <p style="text-align: right;">13項目 (12項目)</p>	<p>(1)①農林水産業振興の取組み</p> <p>(1)③観光振興の取組み</p> <p>(1)⑤起業支援の取組み</p> <p>(3)③計画的な土地利用による住環境の整備</p> <p>(3)⑤空き家の老朽化対策の取組み</p> <p>(4)③自然エネルギーの活用</p> <p>(4)④有害鳥獣対策の取組み</p> <p>(5)①生涯学習・人材育成の取組み (C)</p> <p>(5)④スポーツ振興への取組み (C)</p> <p style="text-align: right;">9項目 (11項目)</p>

(注) 網掛けの項目は、回答者全体の相関図と領域が異なるものを示す。項目の後ろにつけたカッコ内のアルファベットは、回答者全体の相関図における領域を示す。各領域の項目数の後ろにつけたカッコ内の数値は、回答者全体の相関図における項目数を示す。

【60歳以上】

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）11項目、B領域（現状維持領域）20項目、C領域（現状維持・見直し領域）10項目、D領域（改善・見直し領域）12項目となりました。

図表Ⅱ－30 満足度・重要度の相関図（60代以上）



回答者全体と比べて7項目で領域が異なります。

「(1) ①農林水産業振興の取組み」「(4) ④有害鳥獣対策の取組み」の満足度が低下し、重要度が上昇しています。

分野「(6) I・Uターンに関する事」の重要度が全体的に低下しています。

図表Ⅱ－31 各項目の領域の位置づけ (60代以上)

B領域 (現状維持領域)	A領域 (重点化・見直し領域)
<p>(2) ②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等)</p> <p>(2) ⑤救急・消防体制の現状</p> <p>(2) ⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み</p> <p>(3) ④上下水道の整備・維持管理</p> <p>(3) ⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 (C)</p> <p>(8) ①高齢者支援の取組み</p> <p>(8) ②乳幼児支援の取組み</p> <p>(8) ③小・中・高生に対する医療支援の取組み</p> <p>(8) ④障がい者支援の取組み</p> <p>(8) ⑤在宅介護を支えるサービスの取組み</p> <p>(8) ⑥健康診断など保健サービスの取組み</p> <p>(9) ①町内医療体制の充実</p> <p>(9) ②安芸太田町病院事業の充実</p> <p>(9) ③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携</p> <p>(10) ①幼児教育支援の取組み</p> <p>(10) ②小中学校教育支援の取組み(施設整備など)</p> <p>(10) ③小中学校教育支援の取組み(授業など)</p> <p>(10) ④少子化対策・子育て支援対策の取組み (A)</p> <p>(10) ⑤高校教育に対する支援の取組み</p> <p>(11) ⑤行政機関の窓口サービス</p> <p style="text-align: right;">20項目 (18項目)</p>	<p>(1) ①農林水産業振興の取組み (D)</p> <p>(1) ④企業立地・雇用対策の取組み</p> <p>(2) ①災害対策の取組み(砂防等公共事業)</p> <p>(2) ③協働・共助の地域防災体制の取組み</p> <p>(2) ④避難環境の充実</p> <p>(3) ①道路・橋・河川護岸等の整備</p> <p>(3) ②道路・橋・河川護岸等の維持管理</p> <p>(3) ⑧利便性の高い公共交通の整備</p> <p>(4) ④有害鳥獣対策の取組み (D)</p> <p>(11) ①行政改革への取組み</p> <p>(11) ③行政借金残高の減少への取組み</p> <p style="text-align: right;">11項目 (12項目)</p>
C領域 (現状維持・見直し領域)	D領域 (改善・見直し領域)
<p>(3) ⑦情報通信網(光ファイバー, 携帯電話)の整備</p> <p>(5) ①生涯学習・人材育成の取組み</p> <p>(5) ②社会教育施設・図書館の充実</p> <p>(5) ③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み</p> <p>(5) ④スポーツ振興への取組み</p> <p>(5) ⑤人権教育・人権啓発活動の取組み</p> <p>(7) ①町民参画や協働のまちづくりの取組み</p> <p>(7) ②地域コミュニティ活動の取組み</p> <p>(7) ③男女共同参画やDV対策の取組み</p> <p>(11) ④広報や情報公開への取組み</p> <p style="text-align: right;">10項目 (12項目)</p>	<p>(1) ②商工業活性化の取組み</p> <p>(1) ③観光振興の取組み</p> <p>(1) ⑤起業支援の取組み</p> <p>(3) ③計画的な土地利用による住環境の整備</p> <p>(3) ⑤空き家の老朽化対策の取組み</p> <p>(4) ①自然環境の保全 (C)</p> <p>(4) ②里山の景観整備</p> <p>(4) ③自然エネルギーの活用</p> <p>(6) ①住宅の新築・改修に対する支援</p> <p>(6) ②若者の定住団地・住宅の整備 (A)</p> <p>(6) ③就労・通勤の支援 (A)</p> <p>(11) ②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証</p> <p style="text-align: right;">12項目 (11項目)</p>

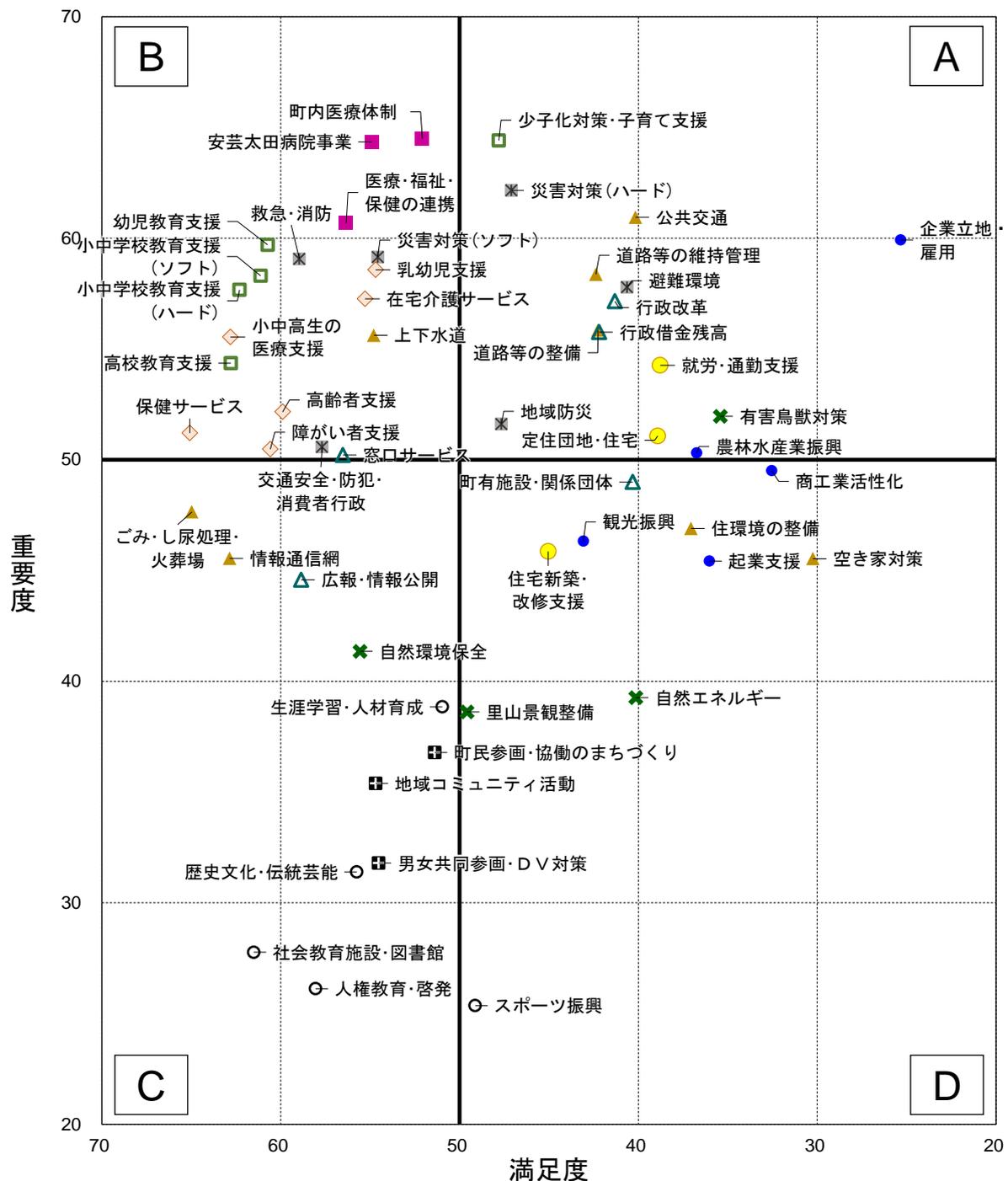
(注) 網掛けの項目は、回答者全体の相関図と領域が異なるものを示す。項目の後ろにつけたカッコ内のアルファベットは、回答者全体の相関図における領域を示す。各領域の項目数の後ろにつけたカッコ内の数値は、回答者全体の相関図における項目数を示す。

② 満足度と重要度の相関関係（性別）

【男性】

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）14項目、B領域（現状維持領域）18項目、C領域（現状維持・見直し領域）11項目、D領域（改善・見直し領域）10項目となりました。

図表Ⅱ－32 満足度・重要度の相関図（男性）



回答者全体と比べて3項目で領域が異なっています。

「(1) ①農林水産業振興の取組み」の重要度がわずかに上昇しています。

「(4) ④有害鳥獣対策の取組み」の満足度はほぼ変わらないものの、重要度が上昇しています。

「(5) ④スポーツ振興への取組み」の重要度はほぼ変わらないものの、満足度が低下しています。

図表Ⅱ－33 各項目の領域の位置づけ（男性）

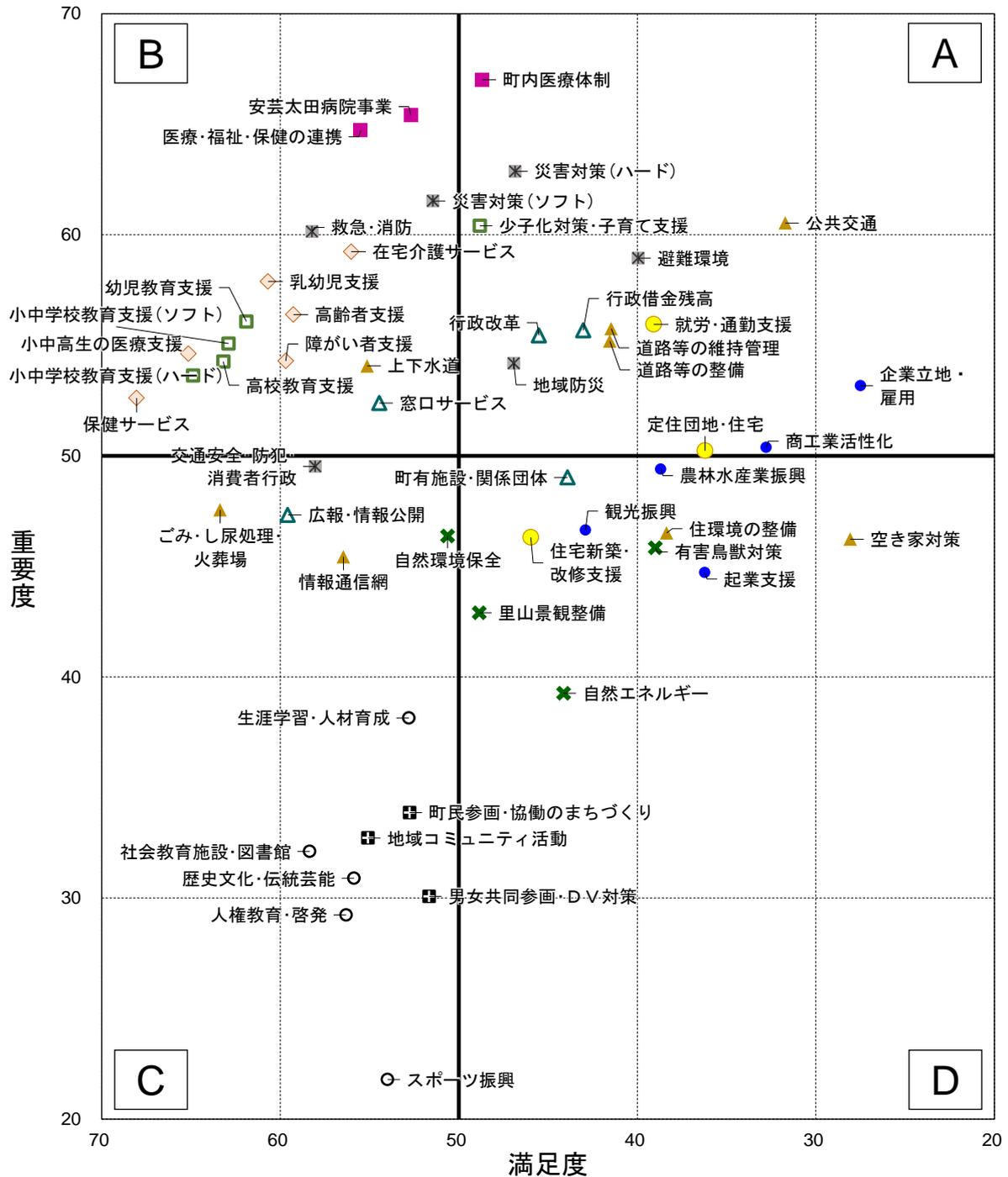
B領域（現状維持領域）	A領域（重点化・見直し領域）
(2) ②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等) (2) ⑤救急・消防体制の現状 (2) ⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み (3) ④上下水道の整備・維持管理 (8) ①高齢者支援の取組み (8) ②乳幼児支援の取組み (8) ③小・中・高生に対する医療支援の取組み (8) ④障がい者支援の取組み (8) ⑤在宅介護を支えるサービスの取組み (8) ⑥健康診断など保健サービスの取組み (9) ①町内医療体制の充実 (9) ②安芸太田町病院事業の充実 (9) ③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携 (10) ①幼児教育支援の取組み (10) ②小中学校教育支援の取組み(施設整備など) (10) ③小中学校教育支援の取組み(授業など) (10) ⑤高校教育に対する支援の取組み (11) ⑤行政機関の窓口サービス <p style="text-align: right;">18項目（18項目）</p>	(1) ①農林水産業振興の取組み（D） (1) ④企業立地・雇用対策の取組み (2) ①災害対策の取組み(砂防等公共事業) (2) ③協働・共助の地域防災体制の取組み (2) ④避難環境の充実 (3) ①道路・橋・河川護岸等の整備 (3) ②道路・橋・河川護岸等の維持管理 (3) ⑧利便性の高い公共交通の整備 (4) ④有害鳥獣対策の取組み（D） (6) ②若者の定住団地・住宅の整備 (6) ③就労・通勤の支援 (10) ④少子化対策・子育て支援対策の取組み (11) ①行政改革への取組み (11) ③行政借金残高の減少への取組み <p style="text-align: right;">14項目（12項目）</p>
C領域（現状維持・見直し領域）	D領域（改善・見直し領域）
(3) ⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 (3) ⑦情報通信網(光ファイバー, 携帯電話)の整備 (4) ①自然環境の保全 (5) ①生涯学習・人材育成の取組み (5) ②社会教育施設・図書館の充実 (5) ③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み (5) ⑤人権教育・人権啓発活動の取組み (7) ①町民参画や協働のまちづくりの取組み (7) ②地域コミュニティ活動の取組み (7) ③男女共同参画やDV対策の取組み (11) ④広報や情報公開への取組み <p style="text-align: right;">11項目（12項目）</p>	(1) ②商工業活性化の取組み (1) ③観光振興の取組み (1) ⑤起業支援の取組み (3) ③計画的な土地利用による住環境の整備 (3) ⑤空き家の老朽化対策の取組み (4) ②里山の景観整備 (4) ③自然エネルギーの活用 (5) ④スポーツ振興への取組み（C） (6) ①住宅の新築・改修に対する支援 (11) ②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 <p style="text-align: right;">10項目（11項目）</p>

(注) 網掛けの項目は、回答者全体の相関図と領域が異なるものを示す。項目の後ろにつけたカッコ内のアルファベットは、回答者全体の相関図における領域を示す。各領域の項目数の後ろにつけたカッコ内の数値は、回答者全体の相関図における項目数を示す。

【女性】

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）14項目、B領域（現状維持領域）16項目、C領域（現状維持・見直し領域）13項目、D領域（改善・見直し領域）10項目となりました。

図表Ⅱ－34 満足度・重要度の相関図（女性）



回答者全体と比べて3項目で領域が異なります。

「(1) ②商工業活性化の取組み」の重要度がわずかに上昇しています。

「(9) ①町内医療体制の充実」の満足度がわずかに低下しています。

「(2) ⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み」の満足度はほぼ変わらないものの、重要度が低下しています。

図表Ⅱ－35 各項目の領域の位置づけ（女性）

B領域（現状維持領域）	A領域（重点化・見直し領域）
(2) ②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等) (2) ⑤救急・消防体制の現状 (3) ④上下水道の整備・維持管理 (8) ①高齢者支援の取組み (8) ②乳幼児支援の取組み (8) ③小・中・高生に対する医療支援の取組み (8) ④障がい者支援の取組み (8) ⑤在宅介護を支えるサービスの取組み (8) ⑥健康診断など保健サービスの取組み (9) ②安芸太田町病院事業の充実 (9) ③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携 (10) ①幼児教育支援の取組み (10) ②小中学校教育支援の取組み(施設整備など) (10) ③小中学校教育支援の取組み(授業など) (10) ⑤高校教育に対する支援の取組み (11) ⑤行政機関の窓口サービス <p style="text-align: right;"><u>16項目 (18項目)</u></p>	(1) ②商工業活性化の取組み (D) (1) ④企業立地・雇用対策の取組み (2) ①災害対策の取組み(砂防等公共事業) (2) ③協働・共助の地域防災体制の取組み (2) ④避難環境の充実 (3) ①道路・橋・河川護岸等の整備 (3) ②道路・橋・河川護岸等の維持管理 (3) ⑧利便性の高い公共交通の整備 (6) ②若者の定住団地・住宅の整備 (6) ③就労・通勤の支援 (9) ①町内医療体制の充実 (B) (10) ④少子化対策・子育て支援対策の取組み (11) ①行政改革への取組み (11) ③行政借金残高の減少への取組み <p style="text-align: right;"><u>14項目 (12項目)</u></p>
C領域（現状維持・見直し領域）	D領域（改善・見直し領域）
(2) ⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み (B) (3) ⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 (3) ⑦情報通信網(光ファイバー, 携帯電話)の整備 (4) ①自然環境の保全 (5) ①生涯学習・人材育成の取組み (5) ②社会教育施設・図書館の充実 (5) ③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み (5) ④スポーツ振興への取組み (5) ⑤人権教育・人権啓発活動の取組み (7) ①町民参画や協働のまちづくりの取組み (7) ②地域コミュニティ活動の取組み (7) ③男女共同参画やDV対策の取組み (11) ④広報や情報公開への取組み <p style="text-align: right;"><u>13項目 (12項目)</u></p>	(1) ①農林水産業振興の取組み (1) ③観光振興の取組み (1) ⑤起業支援の取組み (3) ③計画的な土地利用による住環境の整備 (3) ⑤空き家の老朽化対策の取組み (4) ②里山の景観整備 (4) ③自然エネルギーの活用 (4) ④有害鳥獣対策の取組み (6) ①住宅の新築・改修に対する支援 (11) ②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 <p style="text-align: right;"><u>10項目 (11項目)</u></p>

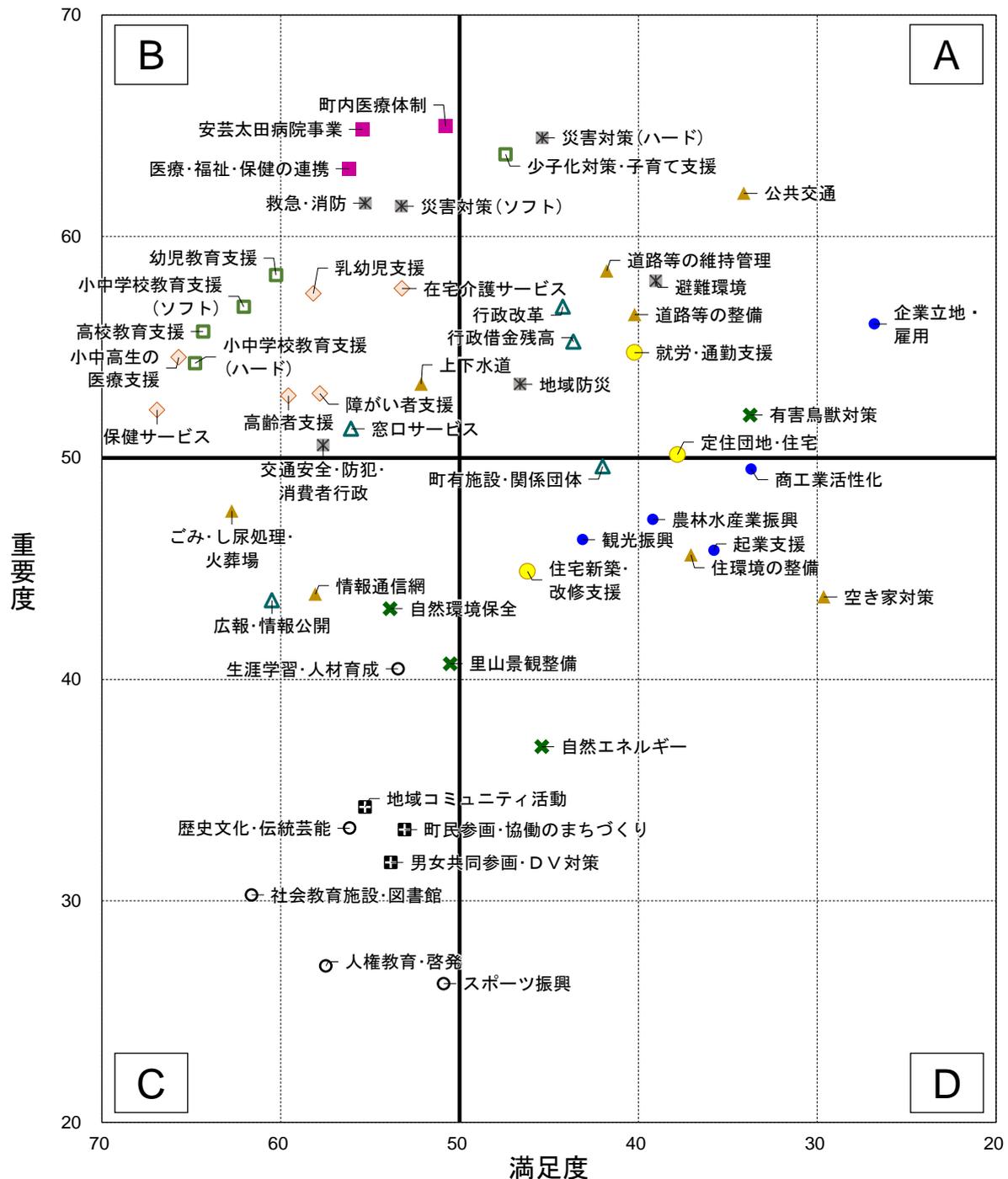
(注) 網掛けの項目は、回答者全体の相関図と領域が異なるものを示す。項目の後ろにつけたカッコ内のアルファベットは、回答者全体の相関図における領域を示す。各領域の項目数の後ろにつけたカッコ内の数値は、回答者全体の相関図における項目数を示す。

③ 満足度と重要度の相関関係（地区別）

【加計地区】

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）13項目、B領域（現状維持領域）18項目、C領域（現状維持・見直し領域）13項目、D領域（改善・見直し領域）9項目となりました。

図表Ⅱ－36 満足度・重要度の相関図（加計地区）



回答者全体と比べて2項目で領域が異なっています。

「(4) ④有害鳥獣対策の取組み」の満足度が低下し、重要度が上昇しています。

「(4) ②里山の景観整備」の重要度はほぼ変わらないものの、満足度がやや低下しています。

図表Ⅱ-37 各項目の領域の位置づけ（加計地区）

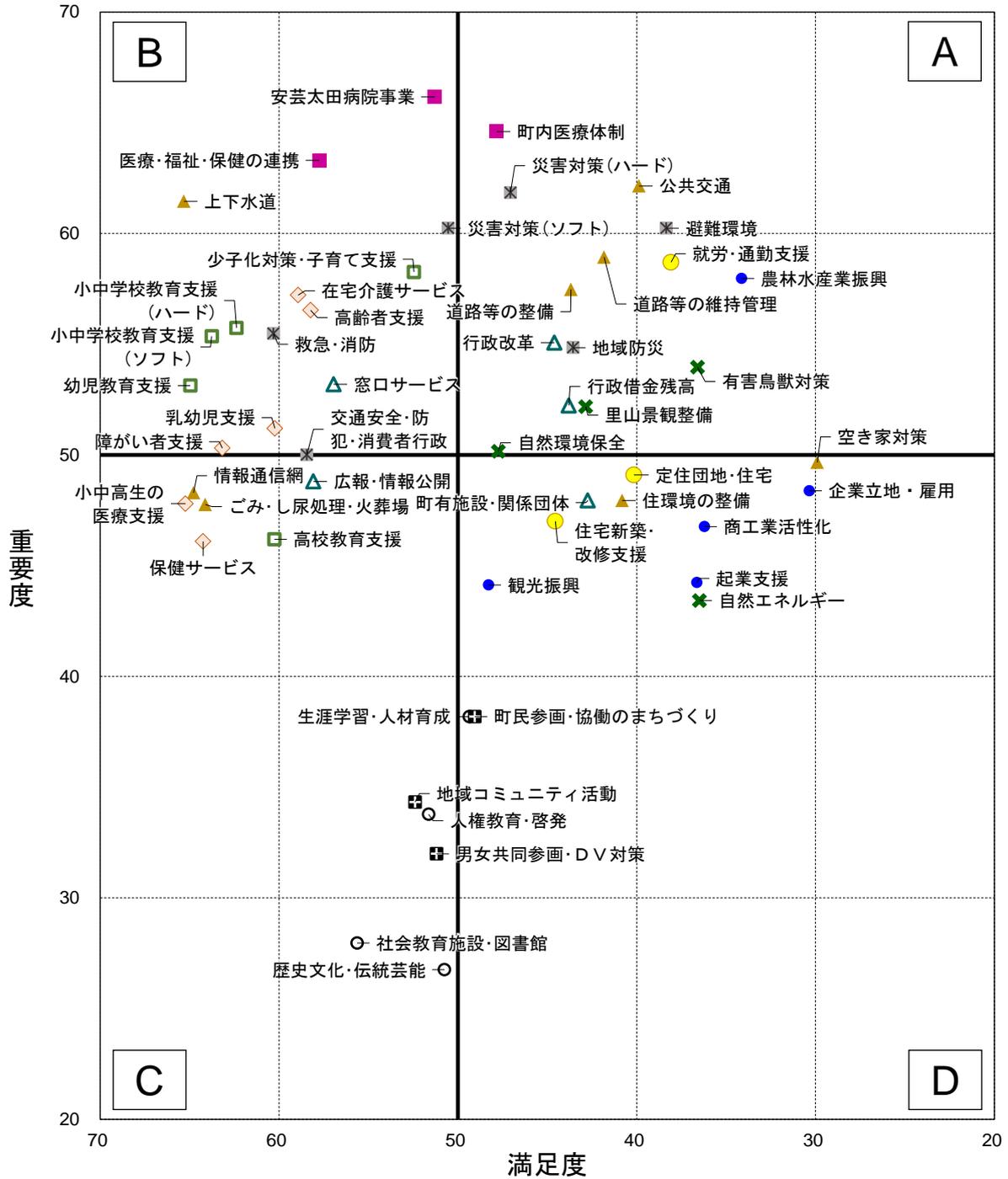
B領域（現状維持領域）	A領域（重点化・見直し領域）
<ul style="list-style-type: none"> (2) ②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等) (2) ⑤救急・消防体制の現状 (2) ⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み (3) ④上下水道の整備・維持管理 (8) ①高齢者支援の取組み (8) ②乳幼児支援の取組み (8) ③小・中・高生に対する医療支援の取組み (8) ④障がい者支援の取組み (8) ⑤在宅介護を支えるサービスの取組み (8) ⑥健康診断など保健サービスの取組み (9) ①町内医療体制の充実 (9) ②安芸太田町病院事業の充実 (9) ③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携 (10) ①幼児教育支援の取組み (10) ②小中学校教育支援の取組み(施設整備など) (10) ③小中学校教育支援の取組み(授業など) (10) ⑤高校教育に対する支援の取組み (11) ⑤行政機関の窓口サービス <p style="text-align: right;">18項目（18項目）</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) ④企業立地・雇用対策の取組み (2) ①災害対策の取組み(砂防等公共事業) (2) ③協働・共助の地域防災体制の取組み (2) ④避難環境の充実 (3) ①道路・橋・河川護岸等の整備 (3) ②道路・橋・河川護岸等の維持管理 (3) ⑧利便性の高い公共交通の整備 (4) ④有害鳥獣対策の取組み（D） (6) ②若者の定住団地・住宅の整備 (6) ③就労・通勤の支援 (10) ④少子化対策・子育て支援対策の取組み (11) ①行政改革への取組み (11) ③行政借金残高の減少への取組み <p style="text-align: right;">13項目（12項目）</p>
C領域（現状維持・見直し領域）	D領域（改善・見直し領域）
<ul style="list-style-type: none"> (3) ⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 (3) ⑦情報通信網(光ファイバー, 携帯電話)の整備 (4) ①自然環境の保全 (4) ②里山の景観整備（D） (5) ①生涯学習・人材育成の取組み (5) ②社会教育施設・図書館の充実 (5) ③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み (5) ④スポーツ振興への取組み (5) ⑤人権教育・人権啓発活動の取組み (7) ①町民参画や協働のまちづくりの取組み (7) ②地域コミュニティ活動の取組み (7) ③男女共同参画やDV対策の取組み (11) ④広報や情報公開への取組み <p style="text-align: right;">13項目（12項目）</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) ①農林水産業振興の取組み (1) ②商工業活性化の取組み (1) ③観光振興の取組み (1) ⑤起業支援の取組み (3) ③計画的な土地利用による住環境の整備 (3) ⑤空き家の老朽化対策の取組み (4) ③自然エネルギーの活用 (6) ①住宅の新築・改修に対する支援 (11) ②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 <p style="text-align: right;">9項目（11項目）</p>

(注) 網掛けの項目は、回答者全体の相關図と領域が異なるものを示す。項目の後ろにつけたカッコ内のアルファベットは、回答者全体の相關図における領域を示す。各領域の項目数の後ろにつけたカッコ内の数値は、回答者全体の相關図における項目数を示す。

【筒賀地区】

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）12項目、B領域（現状維持領域）18項目、C領域（現状維持・見直し領域）12項目、D領域（改善・見直し領域）11項目となりました。

図表Ⅱ－38 満足度・重要度の相関図（筒賀地区）



回答者全体と比べて13項目で領域が異なっています。回答者全体(900件)に対して、各項目への筒賀地区在住者の回答者数が100未満であることから、傾向の違いが強調された結果になっていると考えられます。このため、参考値として扱うのが適当です。

A領域をみると、「(1) ①農林水産業振興の取組み」の重要度が大きく上昇しています。分野「(4) 環境対策や自然環境に関する事」の多くの項目がA領域に含まれています。「(9) ①町内医療体制の充実」の満足度が低下しています。

図表Ⅱ-39 各項目の領域の位置づけ(筒賀地区)

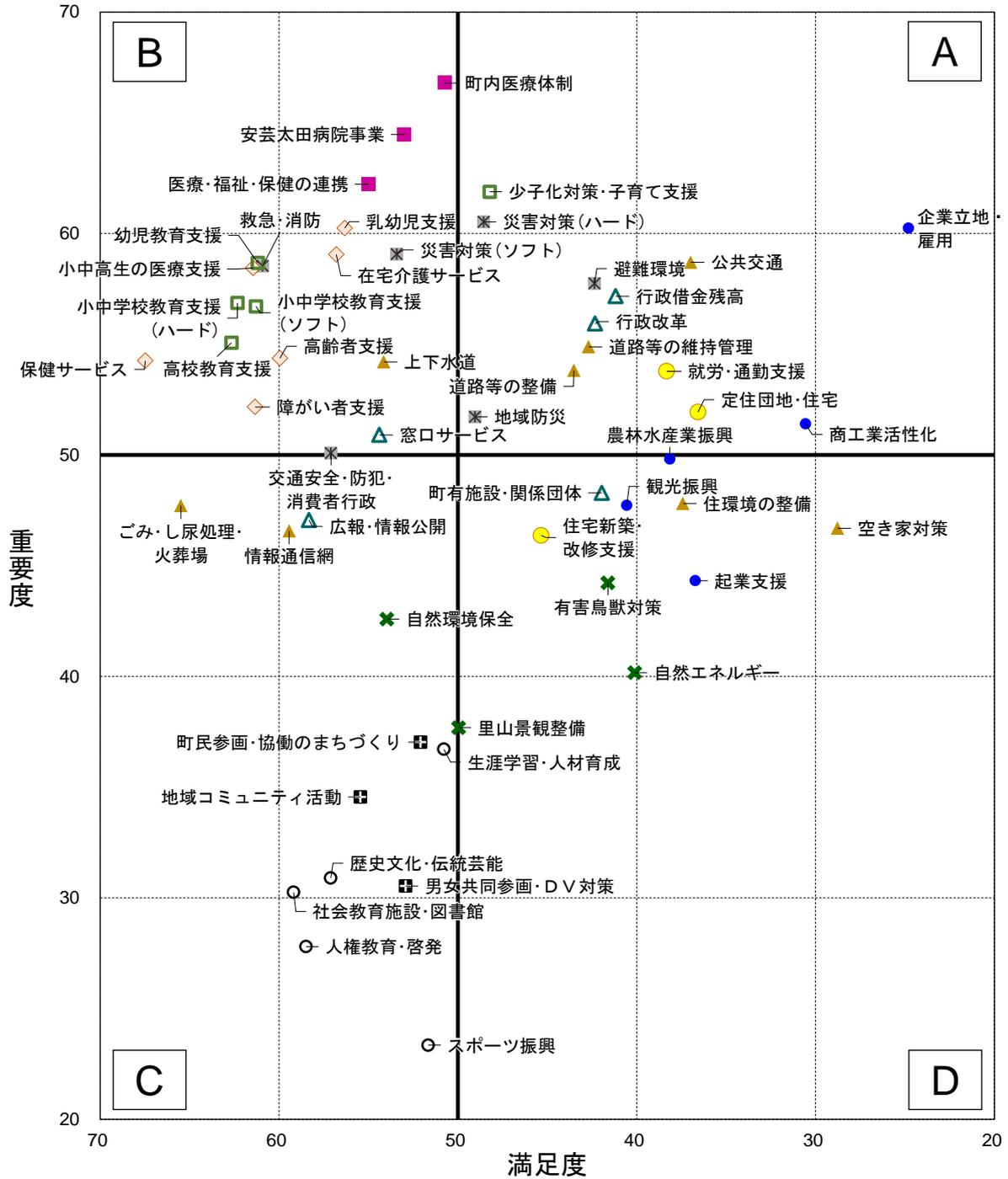
B領域(現状維持領域)	A領域(重点化・見直し領域)
(2)②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等) (2)⑤救急・消防体制の現状 (2)⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み (3)④上下水道の整備・維持管理 (8)①高齢者支援の取組み (8)②乳幼児支援の取組み (8)④障がい者支援の取組み (8)⑤在宅介護を支えるサービスの取組み (9)②安芸太田町病院事業の充実 (9)③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携 (10)①幼児教育支援の取組み (10)②小中学校教育支援の取組み(施設整備など) (10)③小中学校教育支援の取組み(授業など) (10)④少子化対策・子育て支援対策の取組み(A) (11)⑤行政機関の窓口サービス <p style="text-align: right;">15項目(18項目)</p>	(1)①農林水産業振興の取組み(D) (2)①災害対策の取組み(砂防等公共事業) (2)③協働・共助の地域防災体制の取組み (2)④避難環境の充実 (3)①道路・橋・河川護岸等の整備 (3)②道路・橋・河川護岸等の維持管理 (3)⑧利便性の高い公共交通の整備 (4)①自然環境の保全(C) (4)②里山の景観整備(D) (4)④有害鳥獣対策の取組み(D) (6)③就労・通勤の支援 (9)①町内医療体制の充実(B) (11)①行政改革への取組み (11)③行政借金残高の減少への取組み <p style="text-align: right;">14項目(12項目)</p>
C領域(現状維持・見直し領域)	D領域(改善・見直し領域)
(3)⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 (3)⑦情報通信網(光ファイバー,携帯電話)の整備 (5)②社会教育施設・図書館の充実 (5)③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み (5)④スポーツ振興への取組み (5)⑤人権教育・人権啓発活動の取組み (7)②地域コミュニティ活動の取組み (7)③男女共同参画やDV対策の取組み (8)③小・中・高生に対する医療支援の取組み(B) (10)⑤高校教育に対する支援の取組み(B) (8)⑥健康診断など保健サービスの取組み(B) (11)④広報や情報公開への取組み <p style="text-align: right;">12項目(12項目)</p>	(1)②商工業活性化の取組み (1)③観光振興の取組み (1)④企業立地・雇用対策の取組み(A) (1)⑤起業支援の取組み (3)③計画的な土地利用による住環境の整備 (3)⑤空き家の老朽化対策の取組み (4)③自然エネルギーの活用 (5)①生涯学習・人材育成の取組み(C) (6)①住宅の新築・改修に対する支援 (6)②若者の定住団地・住宅の整備(A) (7)①町民参画や協働のまちづくりの取組み(C) (11)②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 <p style="text-align: right;">12項目(11項目)</p>

(注) 網掛けの項目は、回答者全体の相関図と領域が異なるものを示す。項目の後ろにつけたカッコ内のアルファベットは、回答者全体の相関図における領域を示す。各領域の項目数の後ろにつけたカッコ内の数値は、回答者全体の相関図における項目数を示す。

【戸河内地区】

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）12項目、B領域（現状維持領域）18項目、C領域（現状維持・見直し領域）12項目、D領域（改善・見直し領域）11項目となりました。

図表Ⅱ－４０ 満足度・重要度の相関図（戸河内地区）



回答者全体と比べて1項目で領域が異なります。

「(1) ②商工業活性化の取組み」の重要度が上昇し、満足度が低下しています。

図表Ⅱ－41 各項目の領域の位置づけ（戸河内地区）

B領域（現状維持領域）	A領域（重点化・見直し領域）
<p>(2) ②災害対策の取組み(情報発信・対策本部体制等)</p> <p>(2) ⑤救急・消防体制の現状</p> <p>(2) ⑥交通安全・防犯・消費者行政などの取組み</p> <p>(3) ④上下水道の整備・維持管理</p> <p>(8) ①高齢者支援の取組み</p> <p>(8) ②乳幼児支援の取組み</p> <p>(8) ③小・中・高生に対する医療支援の取組み</p> <p>(8) ④障がい者支援の取組み</p> <p>(8) ⑤在宅介護を支えるサービスの取組み</p> <p>(8) ⑥健康診断など保健サービスの取組み</p> <p>(9) ①町内医療体制の充実</p> <p>(9) ②安芸太田町病院事業の充実</p> <p>(9) ③医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携</p> <p>(10) ①幼児教育支援の取組み</p> <p>(10) ②小中学校教育支援の取組み(施設整備など)</p> <p>(10) ③小中学校教育支援の取組み(授業など)</p> <p>(10) ⑤高校教育に対する支援の取組み</p> <p>(11) ⑤行政機関の窓口サービス</p> <p style="text-align: right;">18項目（18項目）</p>	<p>(1) ②商工業活性化の取組み（D）</p> <p>(1) ④企業立地・雇用対策の取組み</p> <p>(2) ①災害対策の取組み(砂防等公共事業)</p> <p>(2) ③協働・共助の地域防災体制の取組み</p> <p>(2) ④避難環境の充実</p> <p>(3) ①道路・橋・河川護岸等の整備</p> <p>(3) ②道路・橋・河川護岸等の維持管理</p> <p>(3) ⑧利便性の高い公共交通の整備</p> <p>(6) ②若者の定住団地・住宅の整備</p> <p>(6) ③就労・通勤の支援</p> <p>(10) ④少子化対策・子育て支援対策の取組み</p> <p>(11) ①行政改革への取組み</p> <p>(11) ③行政借金残高の減少への取組み</p> <p style="text-align: right;">13項目（12項目）</p>
C領域（現状維持・見直し領域）	D領域（改善・見直し領域）
<p>(3) ⑥ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備</p> <p>(3) ⑦情報通信網(光ファイバー, 携帯電話)の整備</p> <p>(4) ①自然環境の保全</p> <p>(5) ①生涯学習・人材育成の取組み</p> <p>(5) ②社会教育施設・図書館の充実</p> <p>(5) ③歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み</p> <p>(5) ④スポーツ振興への取組み</p> <p>(5) ⑤人権教育・人権啓発活動の取組み</p> <p>(7) ①町民参画や協働のまちづくりの取組み</p> <p>(7) ②地域コミュニティ活動の取組み</p> <p>(7) ③男女共同参画やDV対策の取組み</p> <p>(11) ④広報や情報公開への取組み</p> <p style="text-align: right;">12項目（12項目）</p>	<p>(1) ①農林水産業振興の取組み</p> <p>(1) ③観光振興の取組み</p> <p>(1) ⑤起業支援の取組み</p> <p>(3) ③計画的な土地利用による住環境の整備</p> <p>(3) ⑤空き家の老朽化対策の取組み</p> <p>(4) ②里山の景観整備</p> <p>(4) ③自然エネルギーの活用</p> <p>(4) ④有害鳥獣対策の取組み</p> <p>(6) ①住宅の新築・改修に対する支援</p> <p>(11) ②町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証</p> <p style="text-align: right;">10項目（11項目）</p>

(注) 網掛けの項目は、回答者全体の相関図と領域が異なるものを示す。項目の後ろにつけたカッコ内のアルファベットは、回答者全体の相関図における領域を示す。各領域の項目数の後ろにつけたカッコ内の数値は、回答者全体の相関図における項目数を示す。

4 長期総合計画（後期基本計画）策定以降の町の施策について

長期総合計画（後期基本計画）策定以降、町の施策について、あなたの意見に近いものを、1つ選んで○をつけてください。【単数回答】

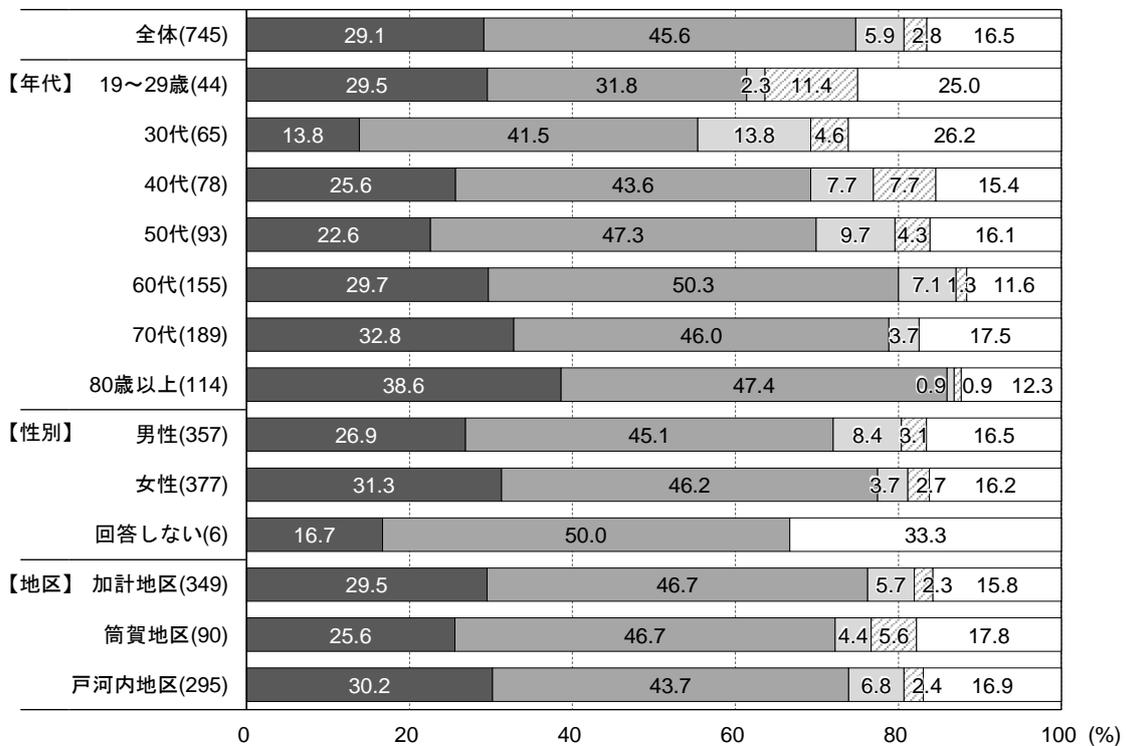
①加計高校魅力化支援

回答者全体と比べて、『19歳～30代』で『評価する』が低くなっています。特に、『30代』では「とても評価する」が顕著に低くなっています。また、『19歳～30代』では施策の認知度も低いと考えられます。

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－１１ 「加計高校魅力化支援」についての評価（属性別）

■とても評価する ■どちらかといえば評価する □どちらかといえば評価しない □全く評価しない □わからない

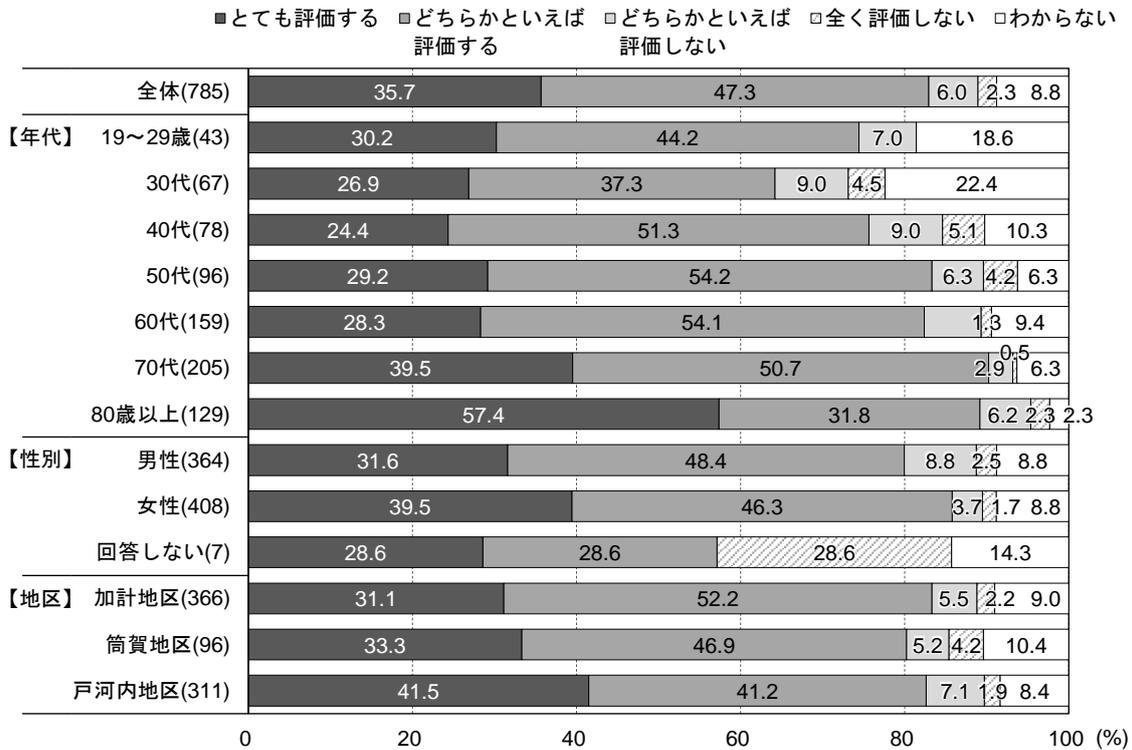


②定額タクシーの運行

回答者全体と比べて、『30代』で『評価する』が低くなっています。また、『19歳～30代』では施策の認知度が低いと考えられます。

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－１２ 「定額タクシーの運行」についての評価（属性別）

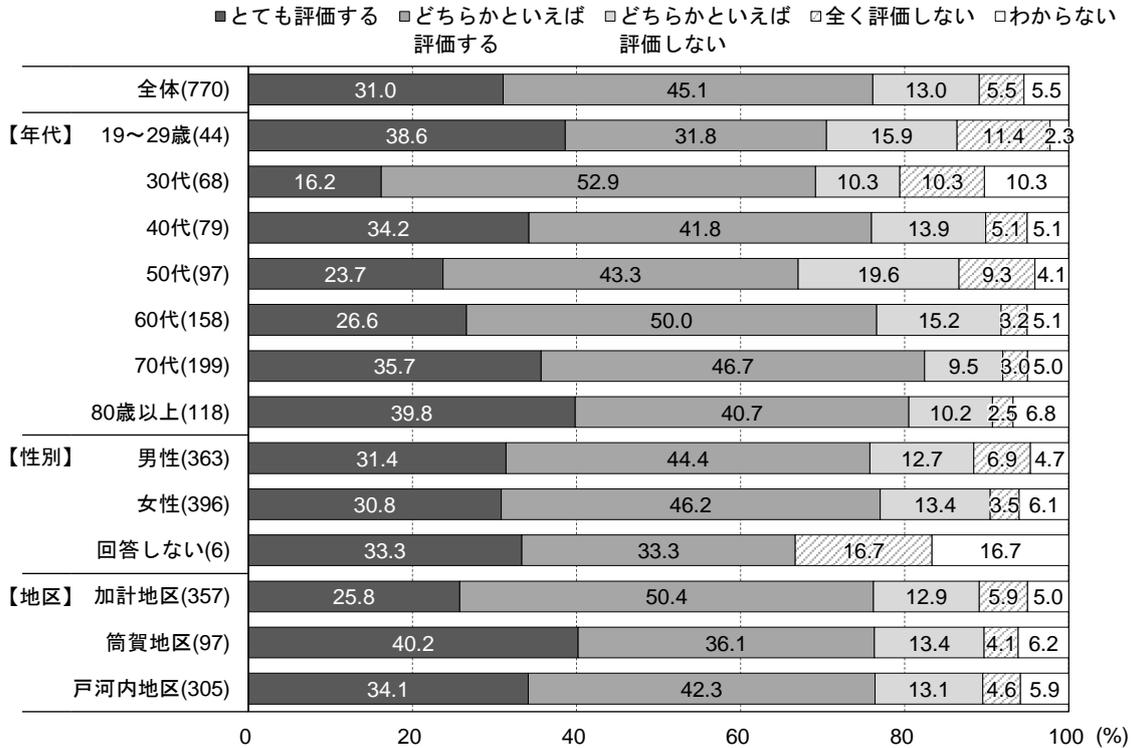


③morica

回答者全体と比べて、『30代』で「とても評価する」が顕著に低くなっています。
性別では回答者全体と大差ありません。

『筒賀地区』で「とても評価する」がやや高くなっています。

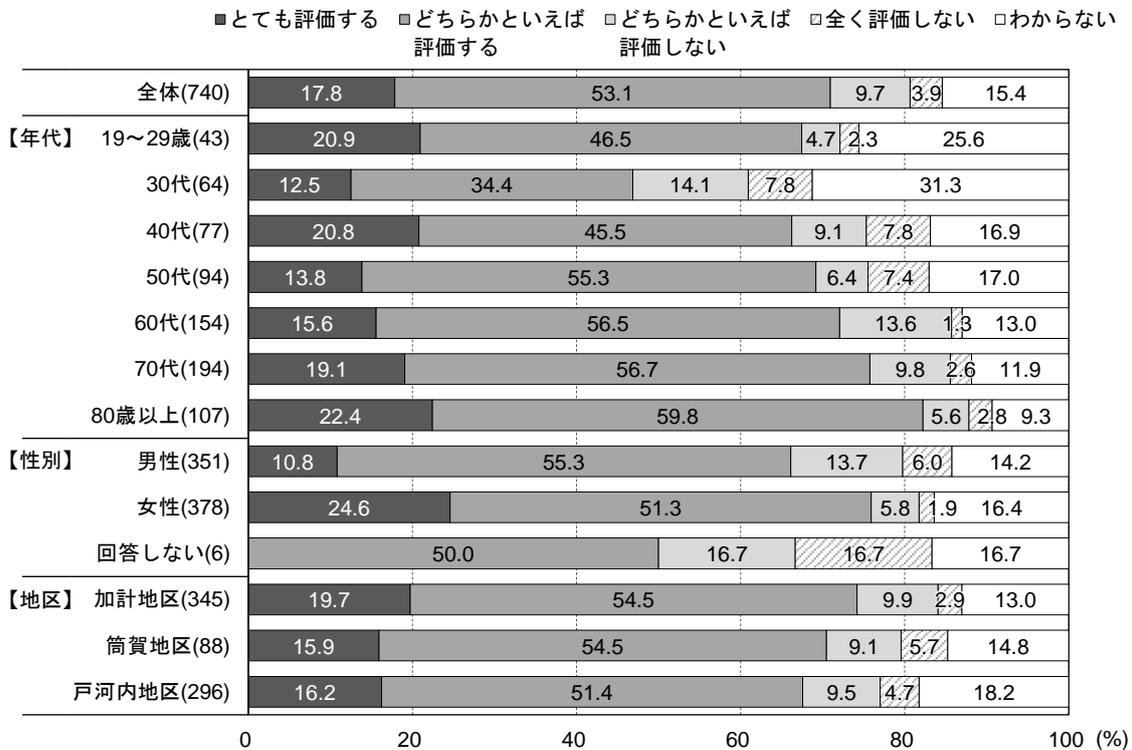
図表Ⅲ－13 「morica」についての評価（属性別）



④ウォーターアクティビティ

回答者全体と比べて、『19～29歳』で「とても評価する」が顕著に高くなっています。性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－１４ 「ウォーターアクティビティ」についての評価（属性別）



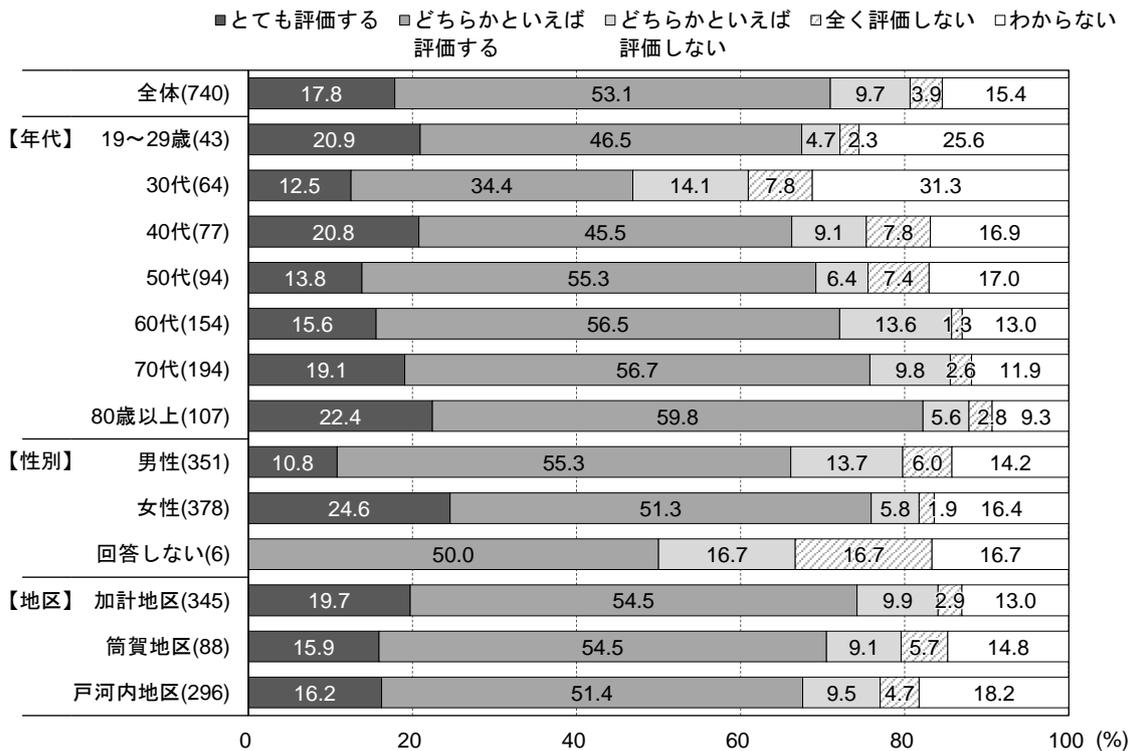
⑤健康運動普及

回答者全体と比べて、『30代』で『評価する』が顕著に低くなっています。また、『19歳～30代』では施策の認知度が低いと考えられます。

『男性』では「とても評価する」が低く、『女性』では高くなっています。

地区別では回答者全体と大差ありません。

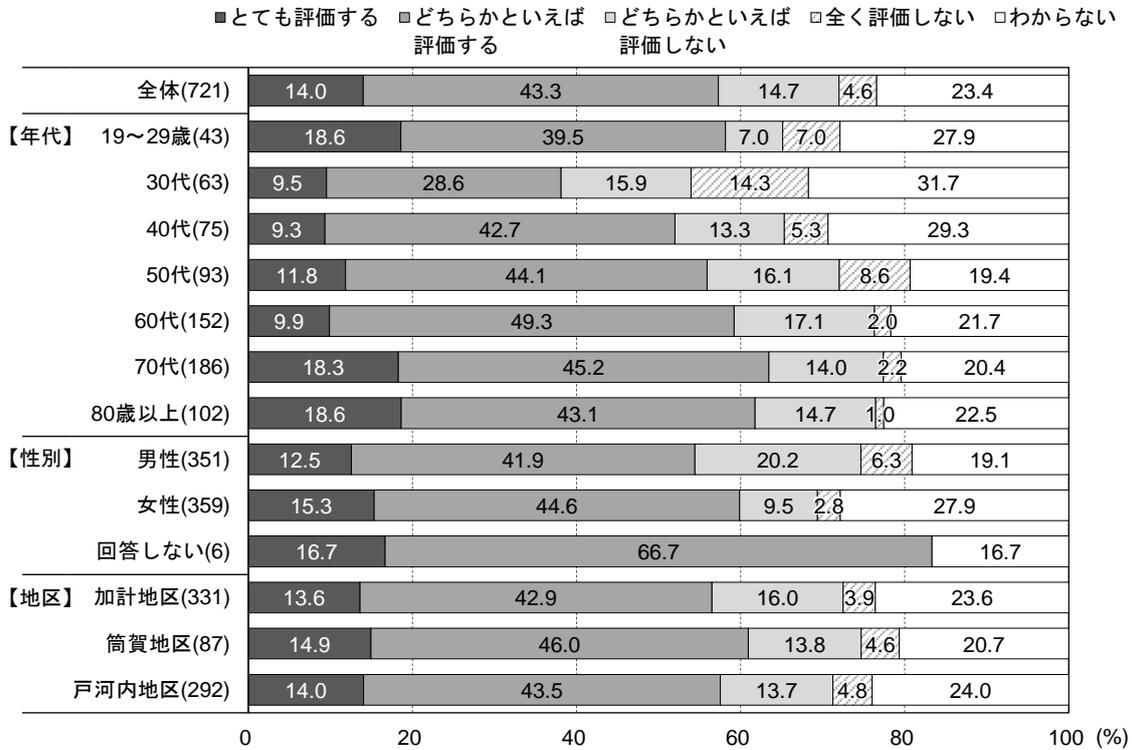
図表Ⅲ－１５ 「健康運動普及」についての評価（属性別）



⑥自伐型林業

回答者全体と比べて、『30代』で『評価する』が顕著に低くなっています。
性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－１６ 「自伐型林業」についての評価（属性別）



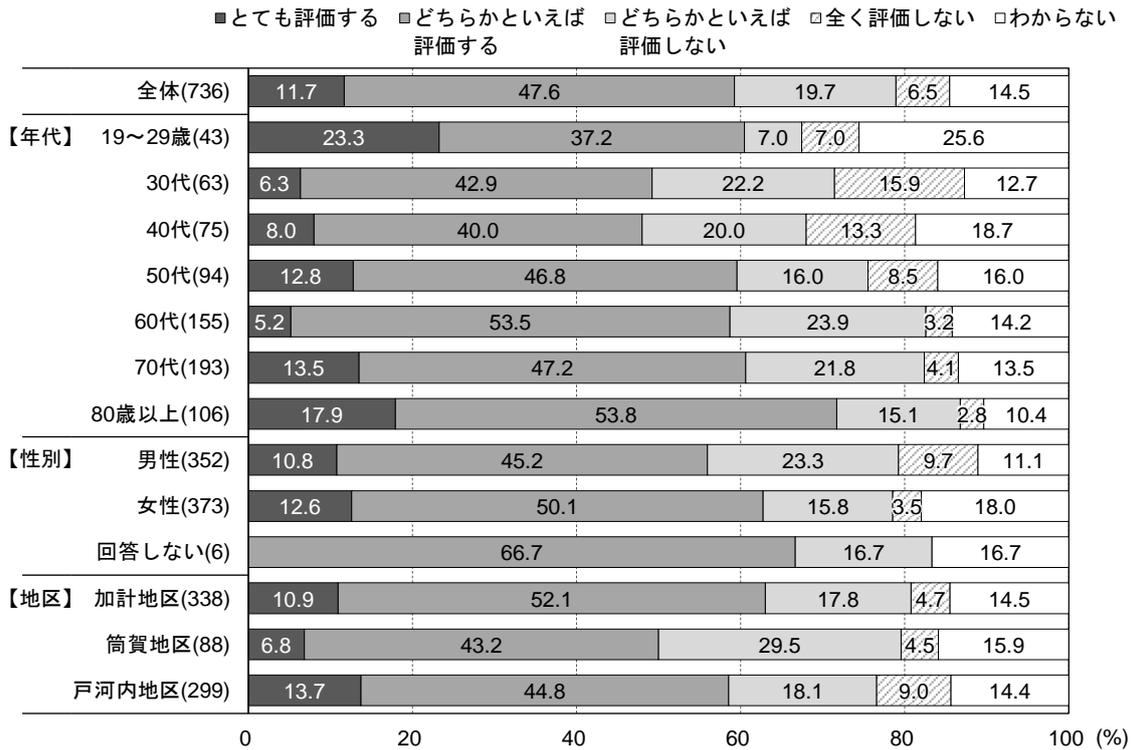
⑦地域商社あきおた

回答者全体と比べて、『80歳以上』で『評価する』が高くなっています。一方で、『30代』『40代』では『評価する』がやや低くなっています。また、『19～29代』では「とても評価する」が顕著に高いものの、施策の認知度も低いと考えられます。

性別では回答者全体と大差ありません。

『筒賀地区』で『評価する』がやや低くなっています。

図表Ⅲ－１７ 「地域商社あきおた」についての評価（属性別）

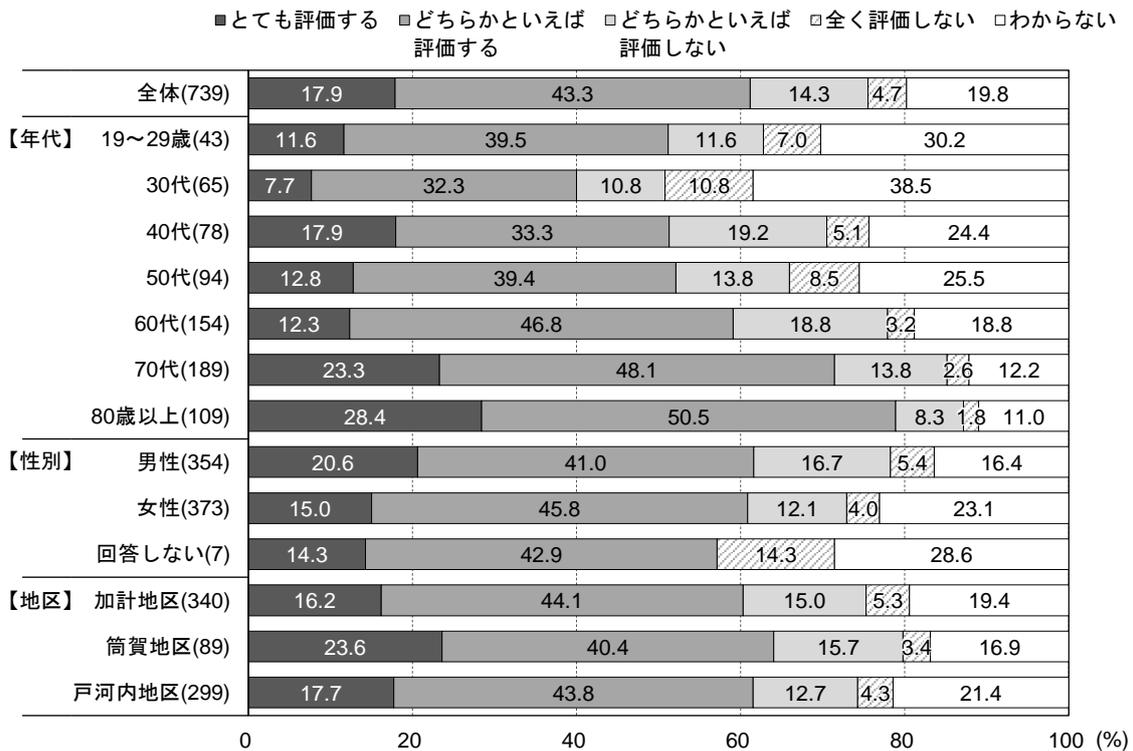


⑧はしもトーク

回答者全体と比べて、『70代』以上で『評価する』が高くなっています。一方で、『30代』では『評価する』が顕著に低くなっています。また、『19歳～30代』では施策の認知度が低いと考えられます。

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－１８ 「はしもトーク」についての評価（属性別）

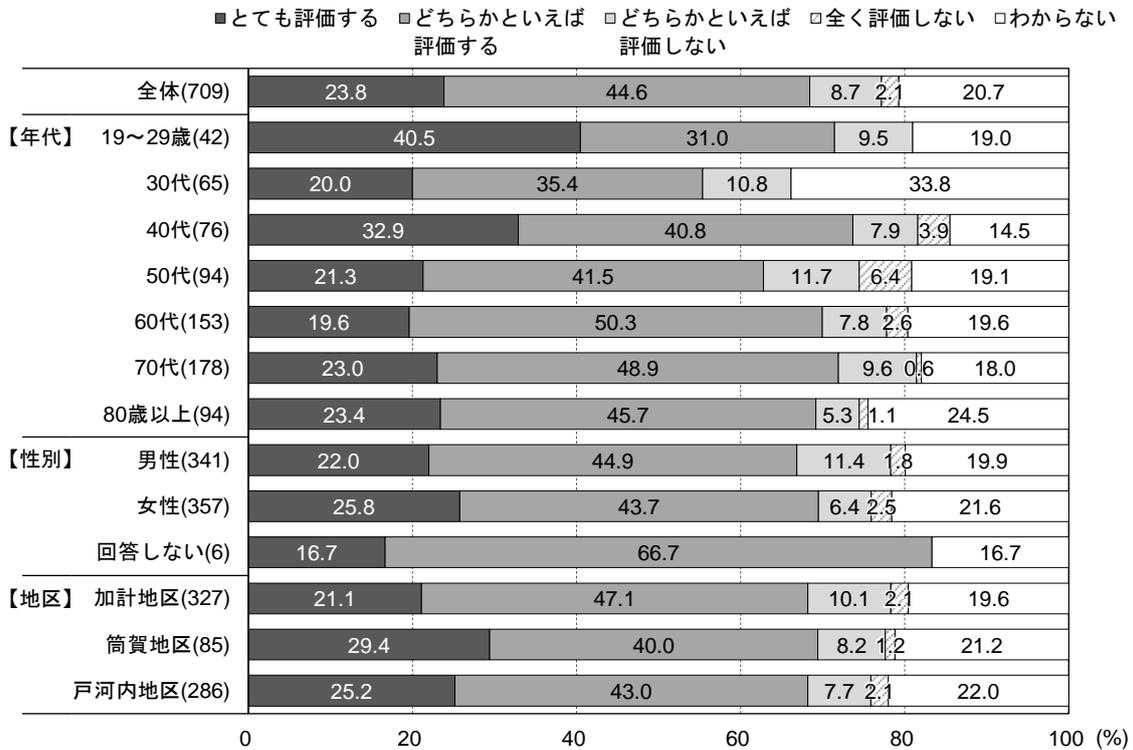


⑨G I G Aスクール

回答者全体と比べて、『30代』で『評価する』が低くなっています。また、『30代』では施策の認知度も低いと考えられます。

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－１９ 「G I G Aスクール」についての評価（属性別）

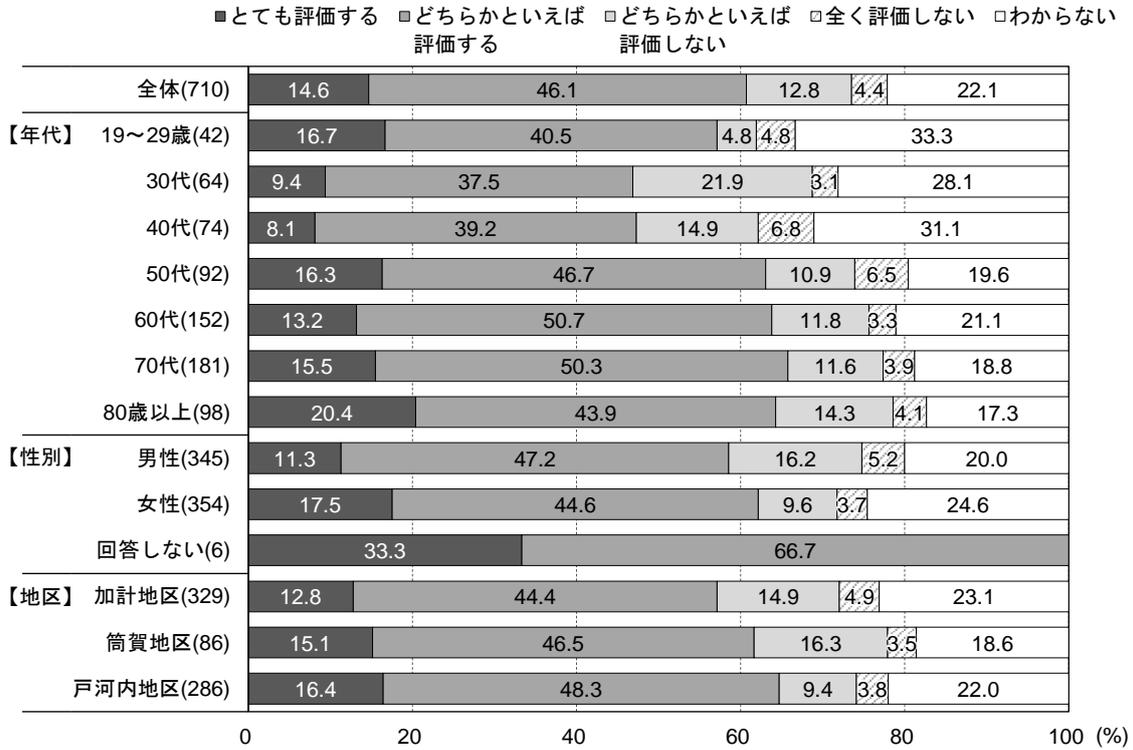


⑩農業振興

回答者全体と比べて、『30代』『40代』で『評価する』が低くなっています。また、『40代』以下では施策の認知度が低いと考えられます。

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

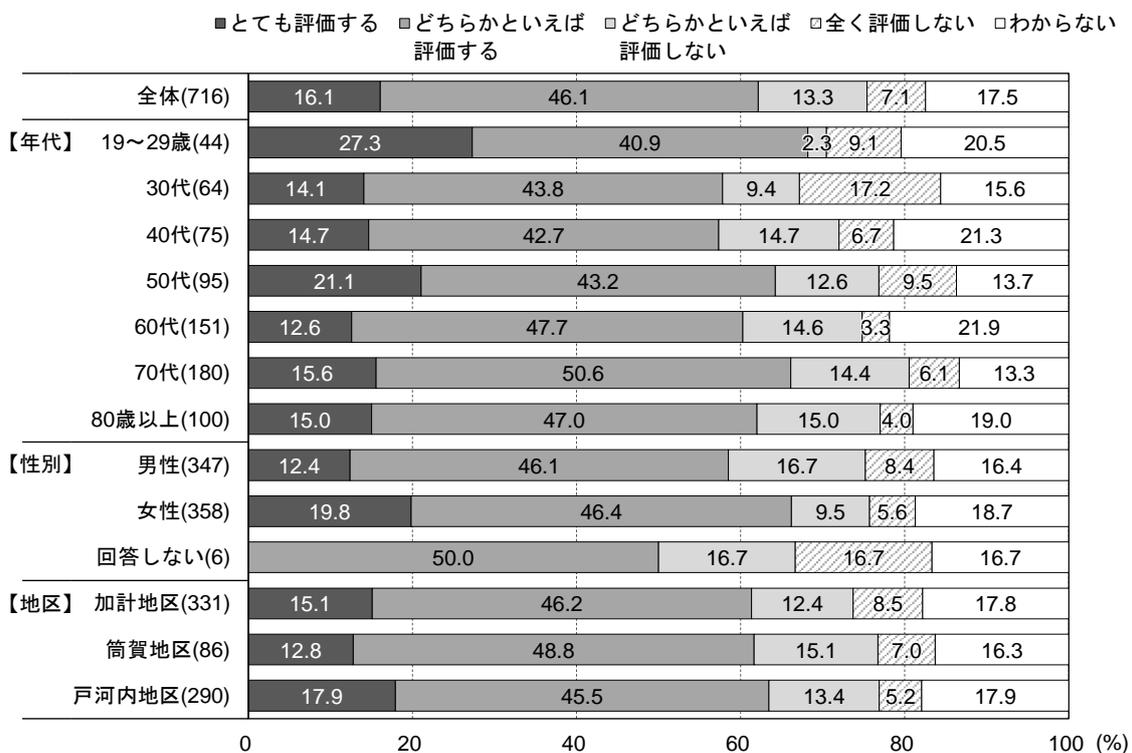
図表Ⅲ－２０ 「農業振興」についての評価（属性別）



①町外通勤者応援助成・通学応援助成

回答者全体と比べて、『19～29歳』で「とても評価する」が高く、「どちらかといえば評価しない」が低くなっています。また、『30代』では「全く評価しない」が高くなっています。性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－２１ 「町外通勤者応援助成・通学応援助成」についての評価（属性別）

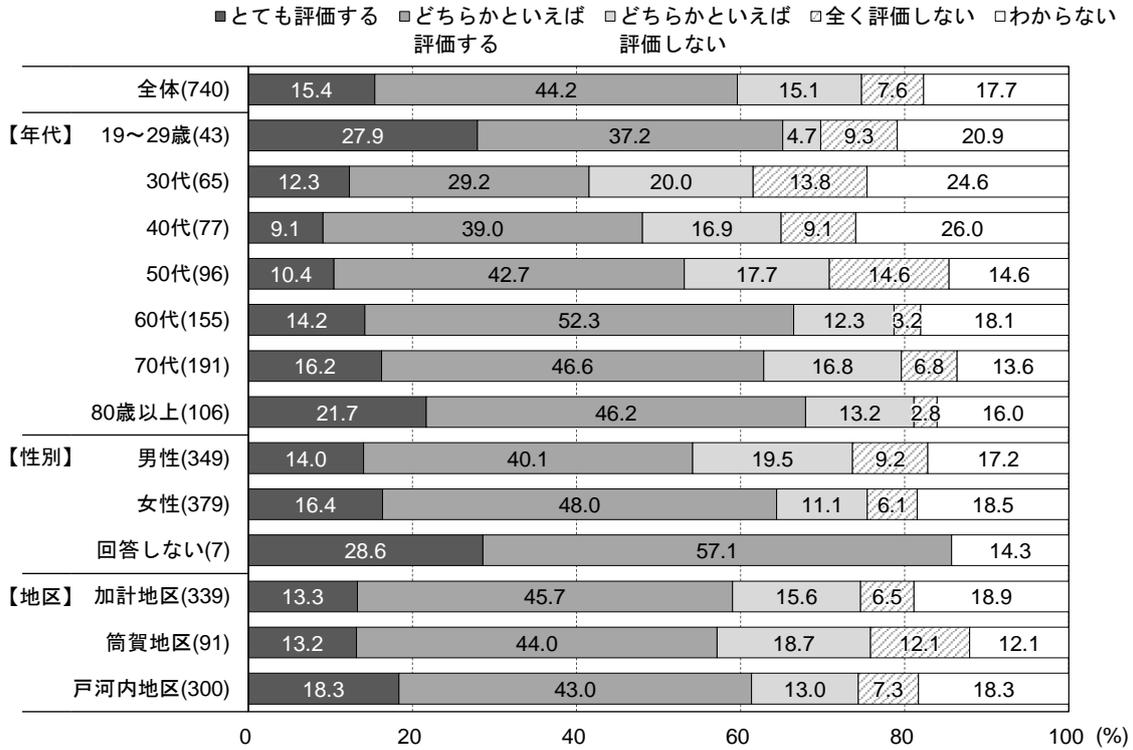


⑫地域おこし協力隊活動

回答者全体と比べて、『30代』『40代』で『評価する』が低くなっています。一方で、『19～29歳』では「とても評価する」が高くなっています。

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－２２ 「地域おこし協力隊活動」についての評価（属性別）



5 「安芸太田町の魅力」「まちづくりに生かしていくべき特色」などについて

あなたが考える①「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」、②これからの「まちづくりに生かしていくべき特色」はそれぞれ何だと思いますか。

記入欄に次の中からそれぞれ、2つ以内で番号またはその他の（ ）内をご記入ください。【複数回答、2つ以内】

①安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」

回答者全体と比べて、『30代』『40代』では「自然環境」が高くなっています。また、『19～29歳』では「もてなしの心」が高く、『30代』では「文化」が高くなっています。

図表Ⅲ－23 「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」(属性別)

	全体	年代						
		19～29歳	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
回答数	900	45	70	82	104	171	243	174
自然環境	57.0	66.7	67.1	69.5	64.4	64.3	55.6	36.8
景観	21.2	28.9	27.1	20.7	27.9	29.2	16.0	13.8
都市との近接性	13.2	11.1	15.7	18.3	13.5	15.2	11.5	10.9
人のつながり	11.0	4.4	4.3	17.1	12.5	10.5	10.7	12.1
やすらぎ	8.1	17.8	5.7	14.6	5.8	8.8	7.8	5.2
人柄のよさ	6.0	8.9	2.9	9.8	9.6	5.3	5.8	4.0
農産物	5.9	4.4	2.9	4.9	5.8	5.8	9.1	3.4
人情	5.0	11.1	7.1	2.4	3.8	1.8	5.3	6.9
林業資源	4.6	-	4.3	2.4	6.7	2.9	6.2	4.0
文化	4.4	6.7	15.7	3.7	7.7	3.5	2.9	1.1
歴史	4.2	4.4	8.6	4.9	3.8	3.5	3.7	3.4
特産品	3.7	-	2.9	2.4	1.0	5.3	3.7	5.7
もてなしの心	2.8	13.3	1.4	2.4	1.9	1.2	2.1	4.0
水産資源	2.6	2.2	4.3	1.2	2.9	2.3	4.1	0.6
コミュニティ	2.1	-	-	4.9	1.9	3.5	1.2	2.3
その他	1.0	2.2	1.4	1.2	1.9	1.8	0.4	-
無回答	18.4	2.2	5.7	3.7	9.6	12.3	22.2	39.1

性別と地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－２３ 「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」(属性別)(続き)

	全体	性別			地区		
		男性	女性	回答 しない	加計 地区	筒賀 地区	戸河内 地区
回答数	900	399	482	9	414	117	353
自然環境	57.0	59.9	55.4	55.6	60.9	50.4	55.8
景観	21.2	25.6	18.5	-	18.8	22.2	24.6
都市との近接性	13.2	15.5	11.8	-	12.1	17.1	13.9
人のつながり	11.0	10.3	11.4	11.1	13.0	12.0	8.2
やすらぎ	8.1	7.8	8.7	-	6.8	7.7	9.9
人柄のよさ	6.0	5.3	6.6	11.1	6.0	6.0	5.9
農産物	5.9	5.8	5.8	11.1	5.1	6.8	6.2
人情	5.0	4.8	5.2	-	4.6	3.4	5.7
林業資源	4.6	6.8	2.5	-	4.6	4.3	4.2
文化	4.4	5.0	3.9	11.1	5.3	2.6	4.2
歴史	4.2	4.3	4.1	-	3.9	5.1	4.2
特産品	3.7	3.3	4.1	-	4.3	1.7	3.7
もてなしの心	2.8	2.5	3.1	-	1.9	5.1	3.1
水産資源	2.6	4.8	0.8	-	2.9	3.4	2.0
コミュニティ	2.1	2.0	2.3	-	1.9	2.6	2.3
その他	1.0	1.0	1.0	-	0.7	1.7	1.1
無回答	18.4	12.3	22.4	44.4	18.6	17.1	17.6

②「まちづくりに活かしていくべき特色」

回答者全体と比べて、『40代』以下で「自然環境」が高くなっています。また、『40代』では「都市との近接性」が高くなっています。

図表Ⅲ－２４ 「まちづくりに活かしていくべき特色」（属性別）

	全体	年代						
		19～29歳	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
回答数	900	45	70	82	104	171	243	174
自然環境	28.9	46.7	41.4	40.2	35.6	29.2	23.9	16.1
都市との近接性	22.0	20.0	21.4	32.9	25.0	28.7	17.7	15.5
林業資源	16.7	8.9	14.3	8.5	18.3	16.4	22.2	14.9
特産品	15.7	15.6	14.3	15.9	15.4	17.0	15.6	16.1
景観	14.7	24.4	18.6	19.5	13.5	17.0	11.1	12.6
人のつながり	12.4	13.3	8.6	7.3	9.6	14.0	13.6	14.4
農産物	8.7	15.6	8.6	4.9	11.5	8.2	10.3	5.2
やすらぎ	6.4	13.3	5.7	11.0	6.7	6.4	5.8	3.4
もてなしの心	4.8	2.2	4.3	6.1	2.9	6.4	5.3	4.0
文化	4.4	4.4	7.1	7.3	7.7	3.5	4.9	0.6
歴史	3.7	6.7	-	8.5	7.7	2.3	2.5	2.3
コミュニティ	3.2	2.2	5.7	2.4	2.9	2.9	2.9	4.0
水産資源	2.9	2.2	4.3	6.1	1.9	3.5	3.3	0.6
人情	2.7	-	2.9	7.3	2.9	1.8	1.6	3.4
人柄のよさ	2.6	4.4	2.9	4.9	4.8	1.2	2.9	0.6
その他	2.7	6.7	8.6	2.4	3.8	3.5	0.8	0.6
無回答	18.3	2.2	7.1	3.7	7.7	11.7	22.6	39.7

『男性』で「都市との近接性」「林業資源」が高くなっています。
地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－２４ 「まちづくりに生かしていくべき特色」(属性別)(続き)

	全体	性別			地区		
		男性	女性	回答 しない	加計 地区	筒賀 地区	戸河内 地区
回答数	900	399	482	9	414	117	353
自然環境	28.9	28.1	29.5	44.4	31.6	22.2	28.0
都市との近接性	22.0	27.3	18.0	22.2	22.7	20.5	22.7
林業資源	16.7	24.3	10.2	22.2	17.6	18.8	14.7
特産品	15.7	13.8	17.8	-	14.3	11.1	19.3
景観	14.7	16.3	13.7	11.1	13.5	17.9	15.6
人のつながり	12.4	10.3	13.9	22.2	12.8	13.7	11.6
農産物	8.7	8.3	8.9	11.1	9.7	2.6	9.3
やすらぎ	6.4	7.0	6.0	-	6.8	5.1	6.5
もてなしの心	4.8	4.5	5.2	-	4.1	6.8	4.8
文化	4.4	3.5	5.4	-	5.1	3.4	4.2
歴史	3.7	2.8	4.1	11.1	4.3	3.4	2.5
コミュニティ	3.2	3.3	3.3	-	2.9	4.3	3.4
水産資源	2.9	3.5	2.5	-	2.9	5.1	2.3
人情	2.7	3.0	2.5	-	1.0	4.3	4.0
人柄のよさ	2.6	2.5	2.7	-	2.4	3.4	2.5
その他	2.7	3.8	1.9	-	2.9	1.7	2.8
無回答	18.3	13.0	22.0	22.2	17.1	20.5	17.8

6 安芸太田町の将来像について

(1)	<p>将来、安芸太田町がどのような町であってほしいと思いますか。 あてはまると思われるものを、上位3つ以内で○をつけてください。 【複数回答、3つ以内】</p>
-----	---

回答者全体と比べて、『40代』以下で「子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町」が高くなっています。また、『19～29歳』では「地域の魅力を活かした観光が盛んな町」「農林水業の生産の場と調和し、豊かな自然に囲まれた町」などが高く、『30代』では「商業活動が盛んなにぎわいのある町」が高く、『40代』では「地域の魅力を活かした観光が盛んな町」が高くなっています。

図表Ⅲ－25 安芸太田町の将来像（属性別）

	全体	年代						
		19～29歳	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
回答数	900	45	70	82	104	171	243	174
子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町	42.7	62.2	60.0	57.3	47.1	46.2	33.7	32.2
道路・住宅・下水道・情報化など、生活環境が整った町	35.7	28.9	37.1	40.2	45.2	39.2	30.5	33.3
地場産業や工場が立地し、働く場がある町	31.0	17.8	18.6	24.4	26.0	36.3	35.8	35.6
防災対策や地域の支えあい が充実し、安全に暮らせる町	22.6	26.7	15.7	17.1	12.5	26.3	28.8	21.3
健康づくり活動が盛んで住 民が健康に暮らしている町	22.0	11.1	12.9	13.4	17.3	22.8	25.5	30.5
地域の魅力を活かした観 光が盛んな町	21.6	46.7	28.6	31.7	26.0	20.5	17.3	12.6
農林水業の生産の場と調和 し、豊かな自然に囲まれた町	19.2	31.1	21.4	15.9	12.5	22.2	22.2	13.8
商業活動が盛んなにぎ わいのある町	13.6	11.1	24.3	13.4	20.2	12.3	11.1	11.5
ごみ処理や環境保全など自 然環境の保全に取り組む町	11.6	6.7	17.1	7.3	12.5	12.9	11.9	10.9
地域住民が協働でまちづ くりに取り組む町	11.6	20.0	5.7	13.4	8.7	9.9	11.5	14.4
地域内外の人たちとの交 流が盛んな町	8.9	24.4	4.3	15.9	8.7	6.4	8.6	6.3
地域の歴史文化を大切 にし、次世代に伝える町	7.9	11.1	2.9	11.0	8.7	5.8	10.3	6.3
その他	2.1	-	4.3	4.9	4.8	2.3	0.8	0.6
無回答	9.6	2.2	2.9	4.9	2.9	5.8	11.1	19.0

『男性』で「地場産業や工場が立地し、働く場がある町」が高くなっています。
地区別では回答者全体と大差ありません。

図表Ⅲ－２５ 安芸太田町の将来像（属性別）（続き）

	全体	性別			地区		
		男性	女性	回答 しない	加計 地区	筒賀 地区	戸河内 地区
回答数	900	399	482	9	414	117	353
子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町	42.7	44.6	42.3	11.1	46.1	37.6	41.1
道路・住宅・下水道・情報化など、生活環境が整った町	35.7	39.8	32.8	33.3	38.2	37.6	33.1
地場産業や工場が立地し、働く場がある町	31.0	37.6	26.8	-	28.5	28.2	36.0
防災対策や地域の支えあい が充実し、安全に暮らせる町	22.6	21.1	24.1	33.3	22.0	22.2	24.4
健康づくり活動が盛んで住 民が健康に暮らしている町	22.0	18.8	25.3	-	22.5	25.6	21.0
地域の魅力を活かした観 光が盛んな町	21.6	22.3	21.6	-	21.3	18.8	23.2
農林水業の生産の場と調和 し、豊かな自然に囲まれた町	19.2	23.8	15.4	22.2	21.5	16.2	17.6
商業活動が盛んなにぎ わいのある町	13.6	13.8	13.7	11.1	12.3	11.1	16.1
ごみ処理や環境保全など自 然環境の保全に取り組む町	11.6	12.8	10.8	11.1	12.1	12.0	11.0
地域住民が協働でまちづ くりに取り組む町	11.6	12.8	10.4	22.2	11.4	13.7	10.8
地域内外の人たちとの交 流が盛んな町	8.9	9.8	7.9	22.2	7.7	12.0	9.1
地域の歴史文化を大切 にし、次世代に伝える町	7.9	7.8	8.1	11.1	9.4	8.5	5.7
その他	2.1	2.3	1.9	11.1	2.2	2.6	2.0
無回答	9.6	3.8	12.9	22.2	7.5	11.1	9.6

わたしの まちづくり アンケート

～安芸太田町のまちづくりについて、みなさんのご意見をお聞かせください～

町民の皆さまには、日頃より町政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。
現在、安芸太田町では令和7年度以降の本町の新たなまちづくりの指針となる「第三次安芸太田町長期総合計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、安芸太田町の今後のまちづくりの基本方針を決めるとても大切な基礎資料とするため、町民の皆さまに、まちづくりへの評価や意向をおうかがいするものです。

皆さまからいただいたアンケート結果やご意見は、個人情報保護に留意し、目的以外には使用いたしませんので、率直なお考えをお聞かせください。調査の趣旨をご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月

安芸太田町長 橋本 博明

アンケートへの回答方法

- ① あて名のご本人がお答えください。
- ② このアンケートにお名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- ③ 回答内容は、すべて統計的に処理しますので、プライバシーにかかわる内容が公表されることは一切ありません。
- ④ アンケートは次の二つの方法のいずれかで令和6(2024)年1月29日(月)までに、回答・投函してください。
 - 調査票に記入（選択肢の番号に○をつけるなど）し、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて郵便で送ってください。
 - 下記のウェブサイトまたは右のQRコードにアクセスして、パソコンやスマートフォン等により回答してください。

<https://questant.jp/q/akiota>



【アンケートに関する問い合わせ先】

安芸太田町 企画課（担当：富樫）

〒731-3810 広島県山県郡安芸太田町大字戸河内 784 番地 1

TEL (0826) 28-1972 FAX (0826) 28-1622

問1 あなた自身についておたずねします。
あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

(1) 年齢を教えてください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 19歳 | 2. 20歳～29歳 | 3. 30歳～39歳 | 4. 40歳～49歳 |
| 5. 50歳～59歳 | 6. 60歳～69歳 | 7. 70歳～79歳 | 8. 80歳以上 |

(2) 性別を教えてください。

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

(3) お住まいの地区を教えてください。

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 加計地区 | 2. 筒賀地区 | 3. 戸河内地区 |
|---------|---------|----------|

(4) 職業を教えてください。

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 自営業（商工業・サービス業） |
| 3. 会社員・団体役職員 | 4. 公務員・教員 |
| 5. 学生 | 6. 家事専業 |
| 7. 無職 | 8. その他 |

(5) これまでの居住歴を教えてください。

1. ずっと「安芸太田町」に住んでいる
2. 「安芸太田町」の生まれで、他市町村に住んだ後、帰ってきた（Uターン）
3. 他市町村の生まれで、「安芸太田町」に移住してきた（Iターン）

(6) 安芸太田町内での通算居住年数を教えてください。

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年以上10年未満 | 3. 10年以上20年未満 |
| 4. 20年以上30年未満 | 5. 30年以上 | |

問2 安芸太田町の暮らしと定住の意向についておたずねします。あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 安芸太田町は暮らしやすいですか。 (○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても暮らしやすい | 2. まあ暮らしやすい |
| 3. やや暮らしにくい | 4. 暮らしにくい |

(2) 安芸太田町での暮らしについて、不安がありますか。 (○は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても不安がある | 2. 少し不安がある |
| 3. あまり不安はない | 4. ほとんど不安はない |

※(2)で1又は2と回答された方のみご回答ください

(3) どのようなことに不安を感じますか。

あてはまると思われるものに○をつけてください。(3つ以内)

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 家族の健康や介護 | 2. 年金制度や医療制度 | 3. 家計の収入 |
| 4. 仕事や雇用 | 5. 子育てや子どもの将来 | 6. 生き方や生きがい |
| 7. 災害や犯罪 | 8. 通院や買い物など | 9. 地域の将来 |
| 10. なんとなく | 11. その他() | |

(4) 安芸太田町に誇りや愛着を感じますか。 (○は1つだけ)

- | | | | |
|--------|----------|------------|---------|
| 1. 感じる | 2. まあ感じる | 3. あまり感じない | 4. 感じない |
|--------|----------|------------|---------|

(5) 安芸太田町に住み続けたいと思いますか。 (○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. いつまでも住み続けたい | 2. できれば住み続けたい |
| 3. できれば他に移り住みたい | 4. すぐにも他に移り住みたい |

※(5)で1又は2と回答された方のみご回答ください

(6) 住み続けたい理由 あてはまると思われるものに○をつけてください。(3つ以内)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 昔から住んでいるから | 2. 地域の人間関係が良いから |
| 3. 防災面や防犯面で安心だから | 4. 自然環境や景観がよいから |
| 5. 歴史・文化が豊かだから | 6. 子育てや教育の環境がよいから |
| 7. 医療・福祉の環境がよいから | 8. 都市(広島市)に近いから |
| 9. その他(具体的に:) | |

※(5)で3又は4と回答された方のみご回答ください

(7) 他に移りたい理由 あてはまると思われるものに○をつけてください。(3つ以内)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 家の老朽化や住宅がないから | 2. 地域のしきたりやつきあいが多いから |
| 3. 働く場や仕事がないから | 4. 交通や買い物が不便だから |
| 5. 災害や安全面の不安があるから | 6. 医療や介護サービスに不安があるから |
| 7. よりよい子育てや教育環境を求めて | 8. よりよい生活環境を求めて |
| 9. その他(具体的に:) | |

問3 安芸太田町で進めている施策（11分野 53項目）について、現在の満足度と今後の重要度をおたずねします。「現在の満足度」と「今後の重要度」について、あなたの意見に近いものを、それぞれ1つ選んで○をつけてください。

※ 各項目のことがよく分からない場合は空欄のままでも差し支えありません。

分野・項目	各項目に対して1つ選んでください。				各項目に対して1つ選んでください。			
	現在の満足度				今後の重要度			
	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかといえば不満	4 とても不満	A とても重要	B どちらかといえば重要	C どちらかといえば重要でない	D 重要でない
(1) 産業の振興に関すること								
① 農林水産業振興の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 商工業活性化の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 観光振興の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 企業立地・雇用対策の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 起業支援の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(2) 防災や安全対策に関すること								
① 災害対策の取組み（砂防等公共事業）	1	2	3	4	A	B	C	D
② 災害対策の取組み（情報発信・対策本部体制等）	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 協働・共助の地域防災体制の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 避難環境の充実	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 救急・消防体制の現状	1	2	3	4	A	B	C	D
⑥ 交通安全・防犯・消費者行政などの取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(3) 生活環境に関すること								
① 道路・橋・河川護岸等の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
② 道路・橋・河川護岸等の維持管理	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 計画的な土地利用による住環境の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 上下水道の整備・維持管理	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 空き家の老朽化対策の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑥ ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
⑦ 情報通信網（光ファイバー、携帯電話）の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
⑧ 利便性の高い公共交通の整備	1	2	3	4	A	B	C	D

各項目に対して
1つ選んでください。

各項目に対して
1つ選んでください。

分野・項目	現在の満足度				今後の重要度			
	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかといえば不満	4 とても不満	A とても重要	B どちらかといえば重要	C どちらかといえば重要でない	D 重要でない
(4) 環境対策や自然環境に関すること								
① 自然環境の保全	1	2	3	4	A	B	C	D
② 里山の景観整備	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 自然エネルギーの活用	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 有害鳥獣対策の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(5) 生涯学習や歴史・文化に関すること								
① 生涯学習・人材育成の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 社会教育施設・図書館の充実	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ スポーツ振興への取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 人権教育・人権啓発活動の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(6) I・Uターンに関すること								
① 住宅の新築・改修に対する支援	1	2	3	4	A	B	C	D
② 若者の定住団地・住宅の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 就労・通勤の支援	1	2	3	4	A	B	C	D
(7) 地域コミュニティに関すること								
① 町民参画や協働のまちづくりの取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 地域コミュニティ活動の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 男女共同参画やDV(※)対策の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D

※DV:「配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」として一般的に使用されている。

各項目に対して
1つ選んでください。

各項目に対して
1つ選んでください。

分 野 ・ 項 目	現在の満足度				今後の重要度			
	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかといえば不満	4 とても不満	A とても重要	B どちらかといえば重要	C どちらかといえば重要でない	D 重要でない
(8) 健康・福祉に関すること								
① 高齢者支援の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 乳幼児支援の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 小・中・高生に対する医療支援の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 障がい者支援の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 在宅介護を支えるサービスの取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑥ 健康診断など保健サービスの取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(9) 医療・病院に関すること								
① 町内医療体制の充実	1	2	3	4	A	B	C	D
② 安芸太田町病院事業の充実	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携	1	2	3	4	A	B	C	D
(10) 学校教育・子育て支援に関すること								
① 幼児教育支援の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 小中学校教育支援の取組み（施設整備など）	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 小中学校教育支援の取組み（②以外（授業など））	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 少子化対策・子育て支援対策の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 高校教育に対する支援の取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(11) 行財政運営に関すること								
① 行政改革への取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 行政借金残高の減少への取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 広報や情報公開への取組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 行政機関の窓口サービス	1	2	3	4	A	B	C	D

問4 長期総合計画（後期基本計画）策定以降、町の施策について、あなたの意見に近いものを、1つ選んで○をつけてください。

項目	評価度				
	1 とても評価する	2 どちらかといえば評価する	3 どちらかといえば評価しない	4 全く評価しない	5 わからない
1. 加計高校魅力化支援	1	2	3	4	5
2. 定額タクシーの運行	1	2	3	4	5
3. morica（地域通貨）	1	2	3	4	5
4. ウォーターアクティビティ（龍姫湖でのSUPなど）	1	2	3	4	5
5. 健康運動普及（ウォーキング大会など）	1	2	3	4	5
6. 自伐型林業（小規模林業支援など）	1	2	3	4	5
7. 地域商社あきおた（道の駅運営・観光振興など）	1	2	3	4	5
8. はしもトーク（町長との意見交換会）	1	2	3	4	5
9. GIGAスクール（小・中学生のタブレット端末配備）	1	2	3	4	5
10. 農業振興（新規就農者支援）	1	2	3	4	5
11. 町外通勤者応援助成・通学応援助成	1	2	3	4	5
12. 地域おこし協力隊活動	1	2	3	4	5

問5 あなたが考える①「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」、②これからの「まちづくりに生かしていくべき特色」はそれぞれ何だと思えますか。

記入欄に次の中からそれぞれ、2つ以内で番号またはその他の（ ）内をご記入ください。

- | | | | |
|---|------------|------------|-----------|
| 1. 自然環境 | 2. 景観 | 3. 歴史 | 4. 文化 |
| 5. 農産物 | 6. 水産資源 | 7. 林業資源 | 8. 特産品 |
| 9. 都市との近接性 | 10. コミュニティ | 11. 人のつながり | 12. 人柄のよさ |
| 13. 人情 | 14. やすらぎ | 15. もてなしの心 | |
| 16. その他（ ）（ ）（ ） | | | |

①魅力・誇り			②生かすべき特色		
--------	--	--	----------	--	--

問6 安芸太田町の将来像についておたずねします。

(1) 将来、安芸太田町がどのような町であってほしいと思いますか。

あてはまると思われるものを、上位3つ以内で○をつけてください。

1. 子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町
2. 道路・住宅・下水道・情報化など、生活環境が整った町
3. 農林水産業の生産の場と調和し、豊かな自然に囲まれた町
4. 地場産業や工場が立地し、働く場がある町
5. 商業活動が盛んなにぎわいのある町
6. 地域の魅力を活かした観光が盛んな町
7. 地域の歴史文化を大切にし、次世代に伝える町
8. ごみ処理や環境保全など自然環境の保全に取り組む町
9. 防災対策や地域の支えあいが充実し、安全に暮らせる町
10. 地域住民が協働でまちづくりに取り組む町
11. 地域内外の人たちとの交流が盛んな町
12. 健康づくり活動が盛んで住民が健康に暮らしている町
13. その他（具体的に： _____)

(2) (1) で○をつけた上位3つの中で、町への提言等がありましたら、自由にご記入ください。

「こうしたら町がもっと良くなる」といった提案や、まちづくりのために「私ならこんなことが出来ます!」といったアイデアでも差し支えありません。率直なご意見をお願いします。

番号：() () ()